



大網白里市

生涯学習推進計画



平成26年3月

千葉県大網白里市

ごあいさつ



近年の社会情勢は、科学技術の進歩、高度情報化の進展、少子高齢化の進行などにより、大きく変化しており、それに伴ってさまざまな問題・課題が発生しています。

このような中、生涯学習の果たす役割がますます重要になってきています。そこで、平成16年に策定した「いきいきさわやか生涯学習推進計画」について、新たな計画を策定することとなりました。

本計画は、市民一人ひとりが生涯を通じて、誰でも楽しく学ぶことができ、その成果を活かせるような生涯学習社会を実現するための指針であり、2020年を目標年次とする「大網白里市第5次総合計画」との整合を図りながら、生涯学習推進協議会及び社会教育委員会並びに生涯学習推進本部で審議を重ね、策定したものです。

本市では、市民の自主的な学習活動を支援するため、中央公民館、白里公民館、中部コミュニティセンター、図書室などで生涯学習関連事業を展開してまいりました。今後も市民のみなさまのニーズに沿う事業を展開できるよう努力してまいりたいと考えております。

結びにあたり、多くのみなさまが「大網白里市生涯学習推進計画」を活用され、より豊かな人生を過ごされることを願うとともに、計画の策定にあたって、貴重なご意見やご指導をいただきました社会教育委員をはじめ、多くの関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

平成26年3月

大網白里市生涯学習推進本部長

大網白里市長 **金坂昌典**

大網白里市生涯学習推進計画

第1章 生涯学習推進計画の策定にあたって

第1節 大網白里市の現状

1	大網白里市の沿革	1
2	大網白里市の人口構成	2
3	大網白里市の生涯学習	4

第2節 大網白里市の長期計画－第5次総合計画－

1	市民憲章	6
2	基本理念	6
3	将来像	7
4	教育・文化の充実	7

第3節 生涯学習推進計画の見直し

1	見直しの背景	8
2	見直しの基本的な考え方－検証結果から－	11

第2章 生涯学習の基本方針

第1節 市民意識調査から求められるもの

1	生涯学習に関する市民意識調査	12
2	「生涯学習に関する市民意識調査」結果の考察	12

第2節 生涯学習の目標

1	生涯学習の基本目標	39
2	生涯各期における学習課題	40

第3節 生涯学習推進体制の整備と充実

1	生涯学習推進計画の役割	4 1
2	組織の機能強化	4 1
3	学習機会と施設・設備の充実	4 2
4	学習活動への支援（団体・個人）	4 2
5	指導者の育成と確保	4 3
6	学習相談	4 3
7	その他	4 3

第4節 生涯学習に関する具体的な事業

1	生涯学習	4 4
2	青少年育成	4 5
3	生涯スポーツ	4 6
4	地域文化	4 7
5	国際交流	4 8
6	中央公民館	4 9
7	白里公民館	5 1
8	中部コミュニティセンター	5 2
9	図書室	5 3

資料

1	生涯学習に関する市民意識調査結果（抜粋）	5 4
2	生涯学習課所管補助金交付団体一覧	6 1
3	社会教育委員による会議及び小委員会の審議経過	6 2
4	作成委員名簿	6 3

第1章 生涯学習推進計画の策定にあたって

第1節 大網白里市の現状

1 大網白里市の沿革

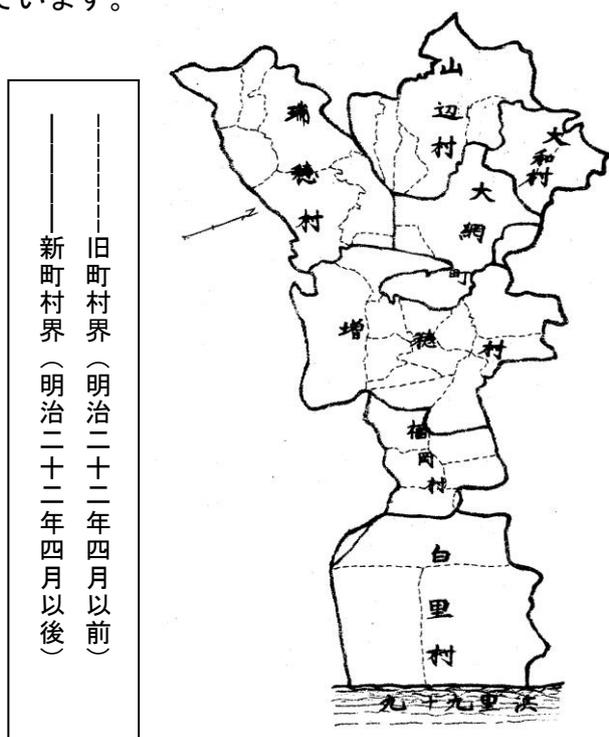
大網白里市は、気候が温暖で豊かな自然と風土に恵まれ、この土地に生活してきた幾世代にもわたる人々の知恵と努力によって育まれてきました。

本市の西部丘陵地帯で古い石器が発掘されましたが、2万5千年から3万年前には、この地に人々が暮らしていたことがわかっています。

近代になり、明治元年（1868年）12月に「房総知県事役所」が今の長南町から本市に移り、宮谷（みやざく）の本國寺を仮庁舎にしました。明治2年2月には、「宮谷県」に改称され、明治4年の廃藩置県によって木更津県に統合されるまでの間、本市が県政の中心になりました。

明治21年の「市制・町村制」公布により、周辺の村々が整理統合され、大網町・大和村・瑞穂村・山辺村・増穂村・福岡村・白里村が生まれました。その後も統廃合が行われ、昭和29年12月1日に、大網町（瑞穂村・山辺村が昭和26年に合併、大和村の一部が昭和28年に合併）と増穂村と白里町（福岡村の一部が昭和29年4月に合併）が合併して、大網白里町が誕生しました。

平成25年には、市制施行により、県内37番目の市として大網白里市になりました。大網白里市は、県央のやや東寄り、山武郡市の南部に位置し、北は九十九里町と東金市に、西は千葉市、南は茂原市と長生郡白子町に接し、東は太平洋に面しています。都心から60キロメートル圏内に、千葉市の中心からも30キロメートル圏内に、市全体が入っています。

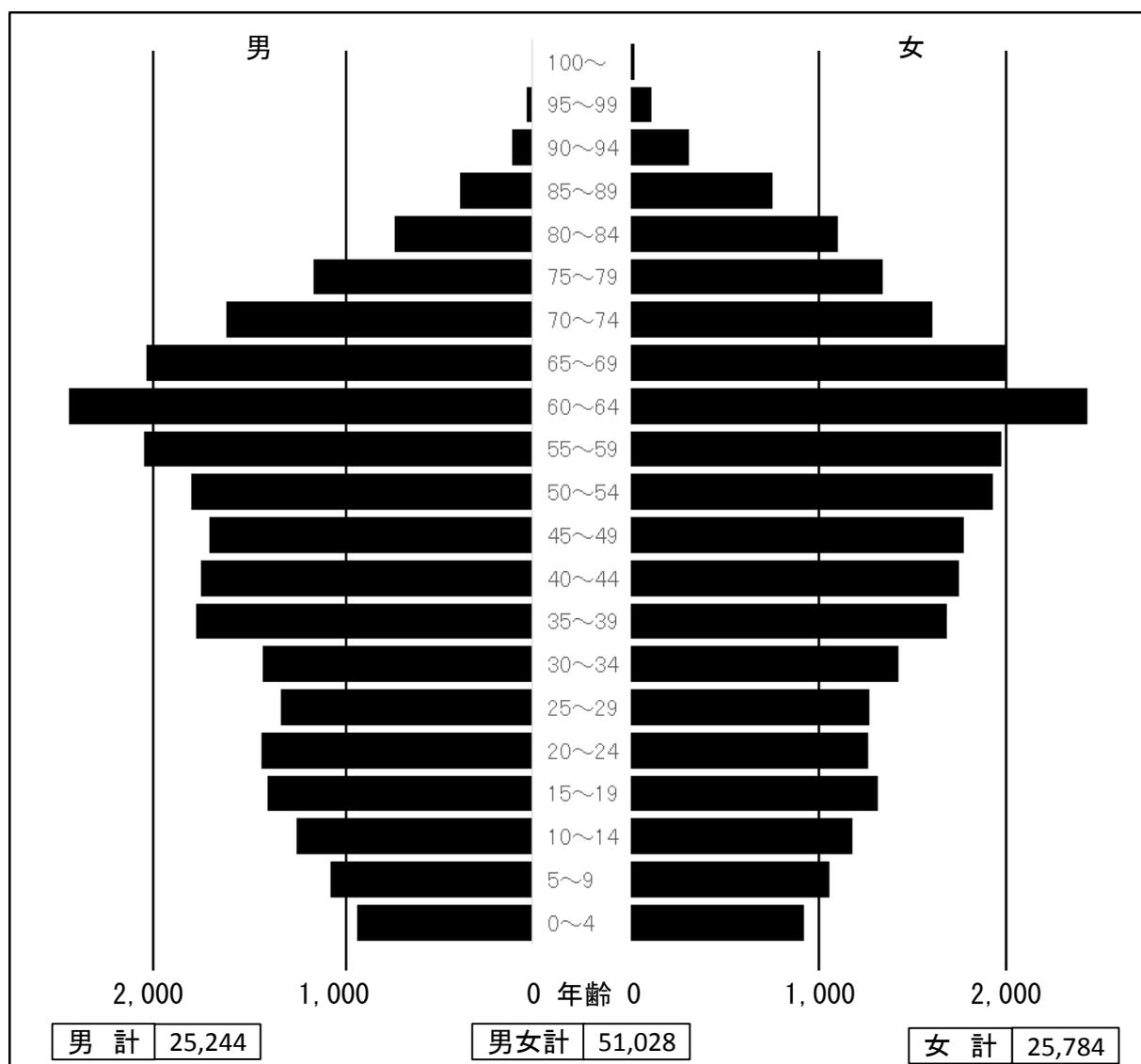


2 大網白里市の人口構成

昭和30年の人口は24,933人でしたが、次第に減少し、昭和45年には、21,939人になりました。しかし、昭和50年頃から増加し、昭和60年の国勢調査では29,460人、20年後の平成17年に行われた国勢調査では49,548人になるなど、この20年間で、ほぼ2万人も増加しています。なお、平成25年4月1日現在、住民基本台帳では51,028人を数えます。

本市は、みやこ野・みずほ台・ながた野・季美の森・みどりが丘などの団地を造成し、人口が年々増加していましたが、最近は鈍化傾向にあります。また、平成25年4月1日現在、65歳以上の人口が12,640人で、大網白里市は、高齢化率24.7%（千葉県は22.8%）の超高齢社会に入ったといえます。

(1) 5歳階級別・男女別人口〔住民基本台帳〕（平成25年4月1日現在）



(2) 地区別人口・世帯数

各年 4月1日現在

年	大網		山辺		瑞穂	
	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯
平成11年	6,609	2,211	4,597	1,516	8,905	3,118
12	6,707	2,275	4,772	1,596	9,228	3,237
13	6,795	2,333	4,892	1,652	9,504	3,352
14	7,016	2,471	4,966	1,710	9,764	3,478
15	7,180	2,581	5,112	1,780	10,104	3,621
16	7,358	2,678	5,201	1,841	10,473	3,759
17	7,487	2,750	5,309	1,890	10,780	3,933
18	7,558	2,804	5,416	1,963	10,950	4,044
19	7,647	2,866	5,494	2,014	11,250	4,206
20	7,671	2,897	5,565	2,062	11,485	4,338
21	7,809	2,989	5,611	2,100	11,752	4,474
22	8,108	3,161	5,644	2,142	11,894	4,566
23	8,392	3,257	5,564	2,132	12,083	4,666
24	8,622	3,375	5,482	2,132	12,285	4,784
25	8,962	3,529	5,513	2,167	12,416	4,878

年	増穂		福岡		白里	
	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯
平成11年	15,537	5,014	1,748	569	9,987	3,044
12	15,635	5,117	1,753	578	9,956	3,093
13	15,737	5,229	1,758	581	9,853	3,098
14	15,653	5,312	1,738	576	9,767	3,130
15	15,530	5,378	1,735	589	9,604	3,133
16	15,385	5,432	1,741	609	9,547	3,198
17	15,191	5,439	1,695	610	9,416	3,198
18	15,192	5,523	1,669	611	9,263	3,199
19	15,134	5,568	1,619	603	9,147	3,224
20	14,984	5,586	1,576	603	8,928	3,200
21	14,953	5,671	1,525	604	8,775	3,201
22	14,868	5,717	1,512	608	8,694	3,250
23	14,669	5,711	1,481	596	8,558	3,273
24	14,467	5,758	1,430	584	8,440	3,286
25	14,361	5,792	1,421	586	8,355	3,359

資料：市民課（住民基本台帳人口）

(3) 主要流出先・流入元別人口（従業地・通学地先人口）

各年 10月1日現在

平成17年				平成22年			
流出		流入		流出		流入	
流出先	人数	流入元	人数	流出先	人数	流入元	人数
千葉市	4,874	東金市	981	千葉市	5,002	東金市	942
特別区部(東京都)	3,287	茂原市	818	特別区部(東京都)	3,062	茂原市	781
東金市	2,342	千葉市	664	東金市	2,201	千葉市	725
茂原市	1,811	九十九里町	360	茂原市	1,763	九十九里町	283
市原市	443	白子町	219	市原市	505	山武市	265
九十九里町	405	成東町	174	山武市	471	白子町	194
船橋市	356	八街市	105	九十九里町	415	長生村	95
成東町	331	長生村	95	船橋市	337	八街市	90

資料：「国勢調査報告」

3 大網白里市の生涯学習

(1) 生涯学習

- ・社会教育委員は、本市の社会教育に関し、教育長を経て教育委員会に助言するために、社会教育に関する諸計画を立案し、定時または臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じて意見を述べます。また、これらの職務のために必要な研究調査を行います。
- ・趣味的な学習は、自主的に活動していてとても盛んですが、課題解決的な学習活動は、まだ少ない状況です。生涯学習の専門知識をもつリーダーとともに、誰もが学習成果を適切に活かすことのできる社会の実現が重要です。
- ・生涯学習推進計画に基づいて生涯学習の重要性を広く市民に周知し、学習意欲を向上させるために中央公民館、白里公民館、中部コミュニティセンターなどで各種講座・教室などを開催しています。
- ・大網白里市公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画・実施のために調査・審議を行います。中央公民館大規模改修工事の内容には、審議会の意見が反映されています。
- ・産業文化祭「文化の部」の「ステージ発表」や「作品展示発表」は、日頃の活動の成果を発表する機会として定着しています。
- ・大網白里市図書室協議会は、図書室の運営に関する重要事項を審議し、教育長の諮問に応えます。
- ・大網白里市図書室、中部分室、白里分室は、生涯学習の情報や書籍などの資料の閲覧、貸出、図書関連イベントを実施しており、市の文化向上を担っています。
- ・大網白里市美術品購入選定委員会は、美術品の購入について教育委員会の諮問に応じ、調査・審議を行います。

(2) 青少年教育

- ・青少年育成大網白里市民会議、青少年相談員連絡協議会、子ども会育成連絡協議会、ボーイスカウトなどの団体が青少年の健全育成やリーダー育成に貢献しています。現在、「ジュニアリーダー育成講座」、子ども会の「ふれあいさわやか運動」や「異世代交流子どもフェスタ」、「青少年のつどい大会」などを開催しています。
- ・市内6小学校で放課後子ども教室を実施し、子どもたちの放課後の居場所づくりを進めています。また、大網白里市退職校長会との協働で夏休み子ども教室を開催しています。

(3) 地域文化

- ・大網白里市文化財審議会は、文化財保護法と千葉県文化財保護条例の指定を受けたもの以外の文化財で、市内にあるもののうち、重要なものについてその保存と活用のために必要な措置を定めます。本市の指定文化財「宮谷八幡宮本殿」等の補修事業も文化財審議会の意見をもとに計画されます。
- ・郷土芸能保存会のほか、さまざまな文化活動グループがあり、産業文化祭「文化の部」や「郷土芸能発表会」で活動成果を発表しています。また、県指定文化財の本國寺で「文化フェスタ in本國寺」を開催し、指定文化財の有効活用を進めています。
- ・本市の歴史や文化、史跡などを周知するため、歴史マップ等を作成し、活用しています。
- ・「大網白里市の遺跡」と題して、市内で出土した土器や石器、展示パネルを活用した「出前講座」や「出前教室」を開催しています。
- ・大網白里市の歴史を題材にした「古文書講座」や「歴史講座」を実施しています。

(4) 生涯スポーツ

- ・本市は、体育協会やスポーツ推進委員、スポーツ団体などが連携を図りながら市民スポーツ大会や新春マラソン大会、スポーツ教室を開催し、市民のスポーツ活動への参加を支援しています。
- ・スポーツ少年団がスポーツやレクリエーションを通して、交流を深めていくことは大切です。また、青少年のスポーツ振興や体力づくりを進めるとともに、団員の数や種目を増やしていくことも重要です。
- ・生涯スポーツを普及するために市役所内の健康・福祉関係課や関係団体との連携を図る必要があります。
- ・老朽化したスポーツ施設の耐震改修等を進めます。
- ・本市の生涯スポーツはとても盛んです。山武郡市民体育大会では、各競技で優秀な成績を収めています。

(5) 国際交流

- ・本市は、大網白里市国際交流協会の活動を支援するとともに、本市に勤務しているALTや近隣に在住・在学する外国人と交流する青少年国際交流事業を開催しています。青少年国際交流事業では、手賀の丘少年自然の家や鴨川青年の家などを利用して1泊2日でALT等と異文化交流活動を実施しています。
- ・市内在住・在勤の外国人が増加するなかで、地域のコミュニティづくりを進めるためにも外国人との交流やふれあいが大切です。今後、さらなる国際化に対応して「多文化共生」を推進していくことが重要です。

第2節 大網白里市の長期計画－第5次総合計画－

1 市民憲章

大網白里市 市民憲章

緑と太陽そして海、ふるさと大網白里市は環境に恵まれています。

わたくしたちは、「明るく、豊かな、住みよい田園文化都市」づくりと、まちの限らない発展を願い、この市民憲章を定めます。

- 一．自然を大切にし、健康で安全なまちをつくりましょう。
- 一．ほこりをもって働き、豊かな、ゆとりあるまちをつくりましょう。
- 一．ふるさとを愛し、香り高い文化のまちをつくりましょう。
- 一．老人に安らぎを、若者には夢のあるまちをつくりましょう。
- 一．笑顔で助けあい、心のふれあうまちをつくりましょう。

2 基本理念

第5次総合計画は、第4次総合計画の基本理念を継承しつつ、時代の変化に対応する要素を付け加え、新しい時代の基本理念として、次の2つを掲げています。

(1) “田園文化都市の継承” 田園環境と都市環境の調和

「田園文化都市」とは、田園が持つ身近で豊かな自然や恵み、そして、都市が持つべき快適な都市機能と新たな文化をあわせもつ理想の都市像です。このまちづくりの考え方を引き継ぎ、まちづくりを進めていきます。

(2) “みんなでつくろう” 住民参画と協働の推進

第4次総合計画は、「みんなでつくろう 生き活きとした“良い街” “良い故郷”」を基本理念としていました。特にまちづくりの原点である“みんなでつくろう”を引き継ぎ、市民の誰もが何らかの役割を受けもつまちづくり、市民参画と協働の推進に努めます。

市民一人ひとりが主体性を発揮できる環境と仕組みづくりを進め、時代に対応したまちづくりを進めていかなければなりません。

3 将来像

未来に向けて みんなでつくろう！ 住みたい・住み続けたいまち

- (1) 地域の特性をいかして市民、企業、行政が一体になってつくりあげる安心、安全、快適さを実感できる誰もが住みよいまち、“住みたい・住み続けたいと思えるまち”をめざします。
- (2) “田園の良さ”と“都市の良さ”の二つが調和する“田園文化都市”をつくります。
 - ・丘陵部、田園部、海岸部の自然環境や美しい風景、そして、先人がつくりあげてきた地域の歴史と伝統文化、人とのきずなやふれあいなど、失われつつある“田園の良さ”を大切に継承し、いかしていきます。
 - ・にぎわいや人の往来、工業・商業・サービス業の充実、公共交通システム、整備された市街地などの“都市の良さ”がもつ機能を充実させていきます。
- (3) 市民参画と協働で、知恵や力を提供しあい、“みんなで力をあわせて”未来に向けて、まちづくりを進めます。

4 教育・文化の充実

新しい文化を育む 大網白里

- (1) 心豊かな子どもたちの育成
30人学級を見据えた教育環境や通学環境の整備など、時代の変化に対応した教育内容の充実を図り、創造性と心豊かな子どもたちの育成を進めます。また、学校運営への地域住民の参加や地域の教育資源の積極的活用など、地域と一体となった学校づくりを進めるとともに、次世代を担う青少年を地域ぐるみで育てていく体制を整え、地域活動と連携した育成活動を進めます。
- (2) 生涯を通じた学習活動の推進
自ら学ぶ生涯学習社会を浸透していくため、活動施設などの有効活用に向けた機能整備と相互連携を進めるとともに、多様な学習機会と情報の提供、指導体制の充実を図り、自己実現に向けた住民の主体的な取り組みを促進し、さまざまな学習の成果を活かすことができる地域社会の実現に努めます。また、文化・スポーツ施設の機能整備と有効利用を進め、各種文化事業やスポーツ事業の充実と活動組織の育成を図り、住民相互の交流を促進します。さらに、住民の誇りである貴重な有形無形の歴史文化資源の保全・継承に努めるとともに、情報発信による有効な活用を進めます。

第3節 生涯学習推進計画の見直し

1 見直しの背景

(1) 国の動向

平成18年に施行された新しい教育基本法には、第3条「生涯学習の理念」、第10条「家庭教育」、第13条「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」が新たに規定されました。

第3条では「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に活かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」として生涯学習社会の実現を目標にしています。

第10条では、「父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身につけさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。」として生涯における家庭教育の重要性と国や地方自治体が家庭教育を支援していく必要性が明確に示されています。

第13条では「学校、家庭及び地域住民その他の関係者は、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力を努めるものとする。」として学校・家庭・地域社会の連携及び協力をさらに強化することが求められています。

また、第4条の「教育の機会均等」では、すべて国民は、ひとしく、その能力に応じた教育を受ける機会を与えられなければならないとされ、国及び地方公共団体が教育を受ける者の状態や状況に応じて教育上必要な支援や奨学の措置を講じなければならないと強く規定されています。

(2) 千葉県の動き

千葉県では、平成11年9月に平成37年を目標年次とする千葉県教育長期ビジョン「千葉の教育“夢・未来2025”」を策定しています。その中に、基本理念として「県民一人ひとりが生涯を通じて『学ぶ喜び』を感じながら、『次代をひらく力』を培うことのできる学習環境の実現」を掲げています。

また、平成19年7月に千葉県教育の戦略的なビジョンを策定し、「社会の中で個性が輝く『人間力』の醸成」、「家庭・学校・地域連携による教育力の向上」、「豊かな学びを支える教育環境の整備」を基本目標にしています。

(3) 市の動き（市制施行）

本市は、平成25年1月1日に市制に移行し、「市制に関する住民アンケート」でも、多くの市民は、市制施行によって行政サービスが身近になることを期待していますので、本市の生涯学習を充実させるためにも、情報や学習機会を提供していくことが重要です。

(4) 第5次総合計画

少子高齢化や地球温暖化、グローバル化や高度情報化など、社会が急速に変化しているなかで、まちづくりの新しい方向を示す「第5次総合計画」が平成23年4月に策定されました。

基本目標の一つに「新しい文化を育む 大網白里」があります。市民のライフステージや価値観が多様化し、「生きる力」が子どもたちに必要とされているなかで、市民のニーズに対応した新しい知識や情報を提供するとともに、人材育成に努めます。

(5) 東日本大震災

平成23年3月11日に発生した東日本大震災。最大震度は7、マグニチュード9.0を記録しました。10メートルを超える巨大津波が東北地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害を与えました。本市では、震度5弱を記録し、津波による大きな被害はありませんでしたが、大規模な停電や多数の帰宅困難者が発生しました。市内の避難所にも多くの方が避難されました。

今後、地域のつながりやコミュニティ活動を見直すとともに、防災教育の推進がとても重要です。危機管理や安全管理に対する意識をもち、危険を正しく理解する力や状況を判断する力、安全な場所に避難する力を身につけ、自分の命は自分で守るという意識を高める防災教育を支援するため、市民の生活力や生命力、社会性を養う学習機会の提供に努めます。

(6) 環境問題

平成21年度からごみ処理の有料化を開始し、市民がごみの減量化、再資源化について意識するように取り組んでいますので、引き続き、ごみの分別を徹底し、資源ごみや廃食用油の回収を進めることで、さらに再資源化への意識を高めていくことが大切です。

多くの活動団体が里山の再生やホタルの保全活動などに取り組んでいます。今後は、体験活動を増やし、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことが重要です。

しかし、依然として小規模な不法投棄が発生しています。ポイ捨てや飼育動物のふん、悪臭の苦情は、必要に応じて指導を行っていますが、市民のモラルを向上させ、環境美化活動や緑化活動、植栽活動を進めていくためには、あらゆる年齢層の市民に対して環境問題に関する学習機会を提供していくことが大切です。

(7) 産業経済

農業、漁業、商業、工業の従事者数が減少するとともに、従事する人の高齢化が進んでいるため、本市の産業は非常に厳しい状況といえます。そこで、効率的な経営組織を育成し、他市町村のノウハウを活用しながら、消費者のニーズに対応した大網白里市ならではの事業を展開することが期待されています。将来の職業選択に役立つ小・中学校でのキャリア教育だけではなく、社会人のニーズや地域社会の要請に応じた職業訓練プログラムや講習会も重要です。さらに、近隣の城西国際大学等との連携も推進していきます。

(8) 市民の意識

人々の価値観が多様化し、興味や関心があることをじっくり学べる機会が増えています。また、学習内容は、多種多様にわたり、インターネットの普及も伴って市民の生涯学習に対する意識が高まっています。本市でも、公民館での教室や同好会、サークルなどの活動は、とても盛んです。「学習の質」をさらに高めるためにも、学習機会や情報を提供していくことが重要です。

(9) 地方分権

「地方分権推進法」「地方分権一括法」が施行され、地方分権への改革が進みました。権限や税財源の移譲が議論されるなど、地方自治体が自立する段階を迎えています。しかし、財政基盤の確立や健全化に向けて取り組まなければならないこともあります。このようななかで、大網白里市、NPO、地域コミュニティ、ボランティア団体、企業等が協働で「新しい公共」を担う人材育成と教育を充実させることが重要です。

(10) 時代の要請

社会がめまぐるしく変化しているなかで、私たちは、生涯にわたって学習していく必要があります。そして、科学技術の発展や高度情報化は、私たちの生活に大きな影響を与えています。本市は、高齢化率24.7%の超高齢社会になり、さらに主要産業の変化、核家族化、市民の価値観の多様化が進んでいます。

そこで、新しいコミュニティを築き、明るく住みよいまちづくりを進めるために家庭・学校・地域が連携し、生涯学習の更なる充実を図ることが重要です。

(11) まちづくりを求めて

本市は、気候も温暖で豊かな自然に恵まれた素晴らしいところです。この環境を大切にしていかなければなりません。また、文化財の活用と保護を進め、市民一人ひとりが郷土愛をもって後世に引き継ぐことが重要です。

市民は、生活の向上と充実のために学習機会を求めています。そして、そこで得た知識・技術等をまちづくりに活かしていくことで、さらに生活の向上と充実が期待されます。家庭や地域の教育力を高め、人々が豊かな心や規範意識をもって日常生活を送れるように支援していくことが大切です。

2 見直しの基本的な考え方―検証結果から―

ここで、平成16年に策定し、平成22年に見直しを行った生涯学習推進計画の施策を検証してみると次のようなことが考えられます。

- ・ 青少年育成事業や青少年育成団体の活動に参加する子どもの数が減少していますので、市の青少年育成に関する方針を見直す必要があります。
- ・ 参加希望者が少ない教室（定期講座）があるので、市民のニーズに応じて教室の内容を見直し、新しい教室も開講しなければなりません。
- ・ 生涯学習に関する情報を、主に広報「大網白里」や市ホームページで提供していますが、他の提供方法も考えながら、より充実した情報提供を進めなければなりません。
- ・ 生涯学習に関する指導者やリーダー、ボランティア、社会教育主事等の専門職員の育成が必要です。
- ・ 生涯学習関連施設の管理・整備については、中央公民館の大規模改修工事や図書室のインターネットを利用した予約システムの導入が行われましたが、老朽化した施設等の改修や旧山武郡市文化財センターの活用がまだまだ十分ではありません。
- ・ いきいき市民大学講座や城西国際大学講座の受講生が減少しています。開催規模や回数等を見直し、できるだけ多くの市民が参加できる講座にしなければなりません。
- ・ 多くのスポーツ大会が開催され、スポーツ施設の利用者数は年々増加していますが、施設の予約方法や老朽化した施設の改修などの課題があります。

生涯学習は、市民一人ひとりが自発的に取り組むことを基本にしています。そして、必要に応じて自分に合った手段・方法を選び、生涯を通じて行うものです。そして、この生涯学習のために市民の学習意欲と能力を養い、教育機関や関係団体と連携しながら、総合的に学習機会を整備・充実しようとするのが生涯教育であり、新しい生涯学習推進計画の根幹になります。

また、見直しの背景にもあるように、めまぐるしく変化する現代社会のなかで、大網白里市も変化を求められています。第5次総合計画における将来像である「未来に向けて みんなでつくろう！ 住みたい・住み続けたいまち」の実現に向けて生涯学習推進計画の役割は、とても重要なものです。

第2章 生涯学習の基本方針

第1節 市民意識調査から求められるもの

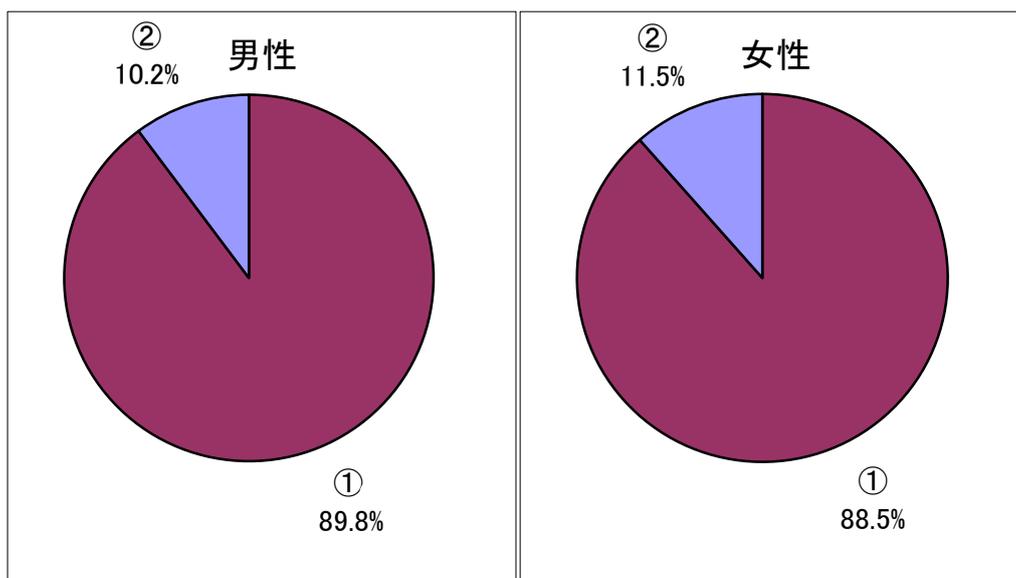
1 生涯学習に関する市民意識調査

生涯学習推進計画を策定するにあたり、大網白里市内にお住まいの満18歳以上の1,200人（無作為抽出）を対象に「生涯学習に関する市民意識調査」を実施しました。

- ・調査期間：平成25年6月1日～6月21日
- ・調査対象：大網白里市在住の18歳以上の男女1,200人（無作為抽出）
- ・回収率：33パーセント（回収数：396）

2 「生涯学習に関する市民意識調査」結果の考察

問1 あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。

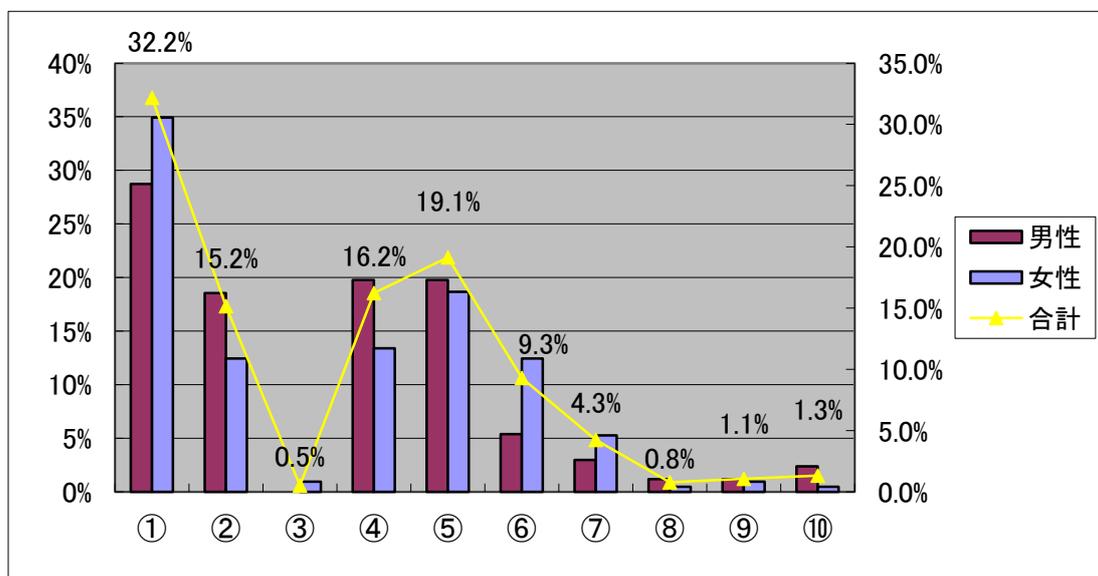


- ①ある
- ②ない

考察

市民の約90%が「生涯学習」という言葉を聞いたことがあると回答しています。生涯を通じた学習活動を充実させるため、生涯学習の機会や情報を提供し、その学習を支援していく体制づくりが大切です。

問2 「生涯学習」という言葉にどのようなイメージを持っていますか。あなたのイメージにもっとも近いものを一つ選んでください。

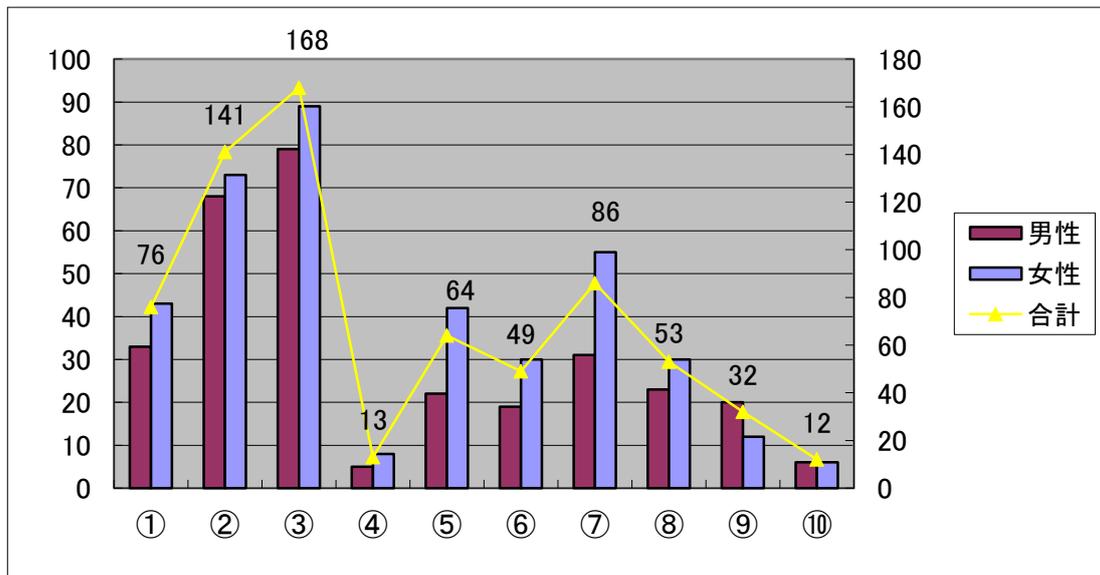


- ① 幼児期から高齢期まで一生を通じて学ぶこと
- ② 趣味・教養を高めること
- ③ 職業上必要な知識・技能を身につけること
- ④ いきがいをもつこと
- ⑤ 生活を楽しみ、心を豊かにすること
- ⑥ 公民館等の講座や教室における学習活動
- ⑦ カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室における学習活動
- ⑧ 学校における学習活動
- ⑨ 健康・体力づくりをすること
- ⑩ その他

考察

市民の「生涯学習」に対するイメージは、「一生を通じて学ぶこと」が一番多く、続いて「生活を楽しみ、心を豊かにすること」、「いきがいをもつこと」、「趣味・教養を高めること」という結果になりました。一方、「健康・体力づくりをすること」の回答率は、1.1%でした。大網白里アリーナなどのスポーツ施設の利用数は増加していますが、あらゆる年代の市民が生涯スポーツを通じて健康・体力づくりを進めるといった考え方をさらに広める必要があります。

問3 あなたは、どのようなことに「生きがい」を感じますか。二つ選んでください。



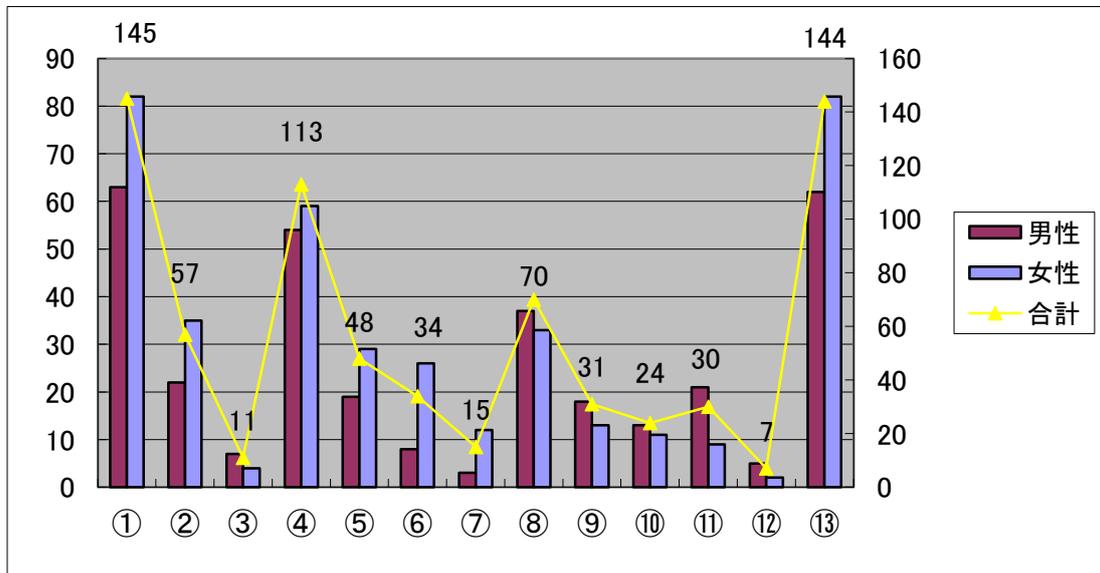
- ①働くこと
- ②趣味をもつこと
- ③健康であること
- ④経済力をつけること
- ⑤友人、知人とのつきあい
- ⑥教養を身につけること
- ⑦家族だんらん
- ⑧旅行、レジャー
- ⑨社会への貢献（ボランティア活動等）
- ⑩その他



考察

市民は、毎日健康に暮らし、自分の趣味を深めていくことに生きがいを感じていますが、経済力を高めることには、あまりこだわっていないようです。また、「友人、知人とのつきあい」や「家族だんらん」など、人とのつながりのなかで「いきがい」を強く感じるのは、女性の方が多いです。

問4 あなたは、この一年間に何か学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等を一定期間続けていましたか。当てはまるものを三つ選んでください。

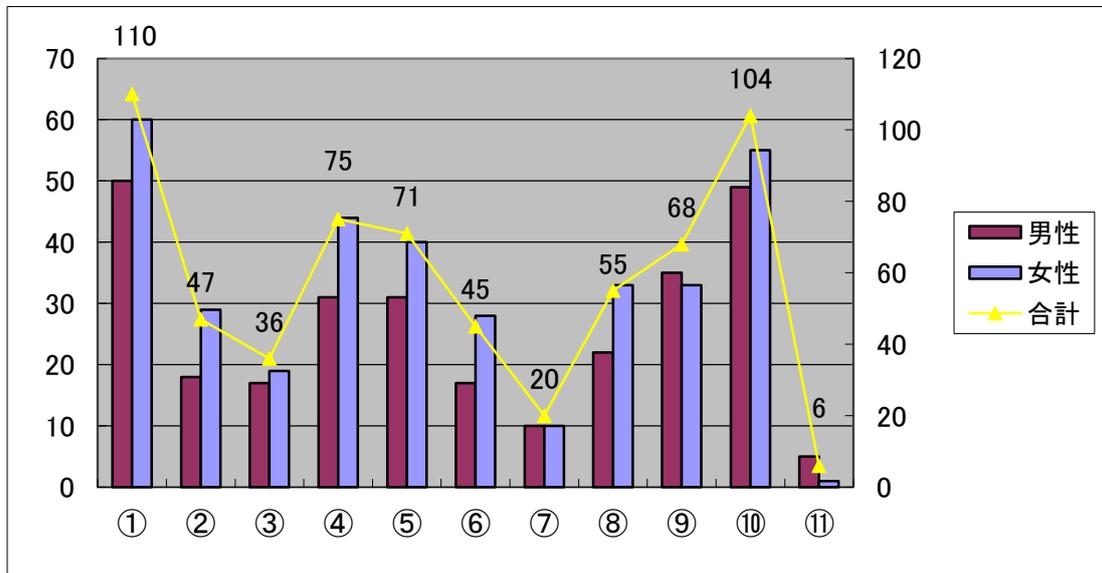


- ① 趣味的な活動
- ② 教養を高める活動
- ③ 社会問題に関わる活動
- ④ 健康を維持・増進する活動やスポーツ
- ⑤ 家庭生活に役立つ活動
- ⑥ 育児・教育
- ⑦ 語学の習得
- ⑧ 職業上必要な知識・技能の習得
- ⑨ ボランティア活動やそれに必要な知識・技能の習得
- ⑩ 地域文化に関わる活動
- ⑪ 地域環境づくりに関わる活動
- ⑫ その他
- ⑬ 特にない

考察

「趣味的な活動」や「健康を維持・増進する活動やスポーツ」に取り組んでいる市民が多いです。しかし、「特にない」と回答した市民も多く、その理由を明らかにして対応策を考える必要があります。

問5 (問4で「1~12」に○をつけた方にうかがいます。)それはどのような動機で始めたのですか。当てはまるものを三つ選んでください。

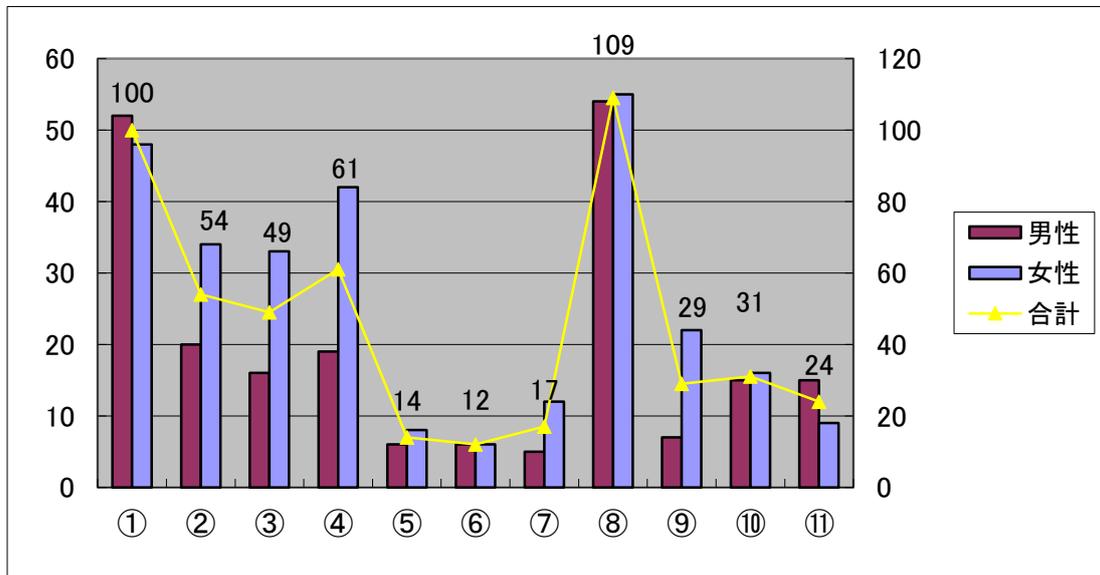


- ①趣味を豊かにしたい
- ②教養を高めたい
- ③高度な専門的知識を身につけたい
- ④他人との親睦を深めたい
- ⑤家庭・日常生活や地域をよりよくしたい
- ⑥仕事や就職・転職に役立てたい
- ⑦世の中のことを知りたい
- ⑧自由時間を活用したい
- ⑨老後の人生を有意義にしたい
- ⑩健康・体力づくりをしたい
- ⑪その他

考察

市民の多くは、「趣味を豊かにしたい」、「健康・体力づくりをしたい」という動機から一定期間の活動をしています。また、「他人との親睦を深めたい」、「家庭・日常生活や地域をよりよくしたい」、「老後の人生を有意義にしたい」と回答している市民も多く、自分一人ではなく、地域や人とのつながりのなかで生涯学習に取り組み、いつまでも有意義な生活を送りたいという願いを持っていると考えられます。

問6 (問4で「1~12」に○をつけた方にかがいます。)それは主にどのような方法で活動していますか。当てはまるものを三つ選んでください。

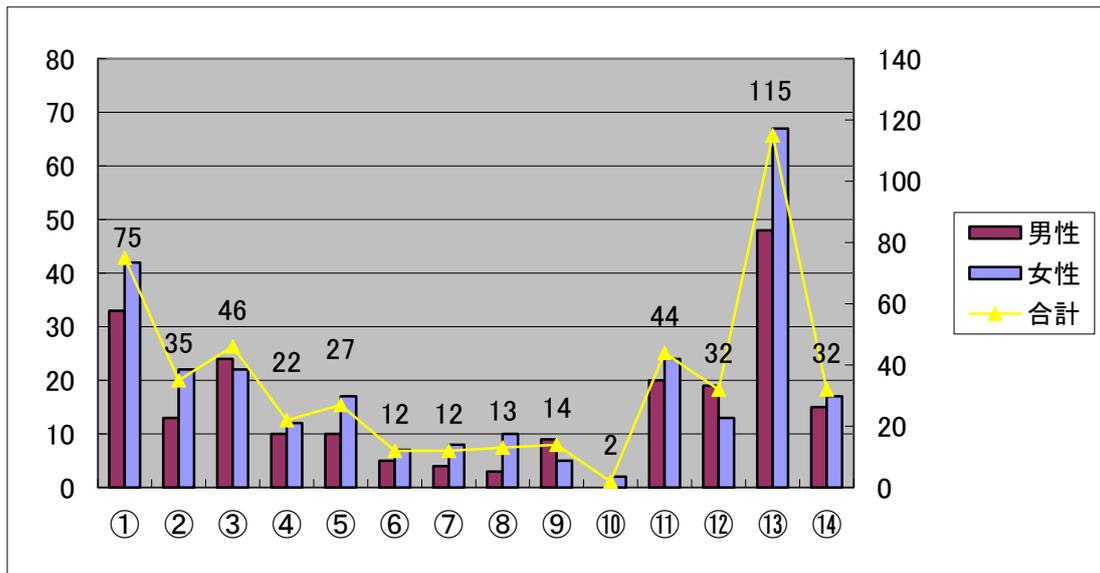


- ①地域のグループ活動
- ②公民館等が行う講座や研修会・講演会
- ③図書室の利用
- ④民間の講座や教室
- ⑤専修学校・各種学校
- ⑥大学などの聴講や公開講座
- ⑦通信教育・放送大学等
- ⑧自分一人で
- ⑨個人的に先生について
- ⑩職場のサークル活動や研修会
- ⑪その他

考察

大網白里市の生涯学習は、「地域のグループ活動」によって充実させることが可能と考えられます。しかし、「自分一人で」活動している市民も多く、問5の「他人との親睦を深めたい」、「家庭・日常生活や地域をよりよくしたい」というニーズを満たしているとはいえません。

問7 (問4で「1~12」に○をつけた方にうかがいます。)それは主にどのような場所で活動していますか。当てはまるものを三つ選んでください。

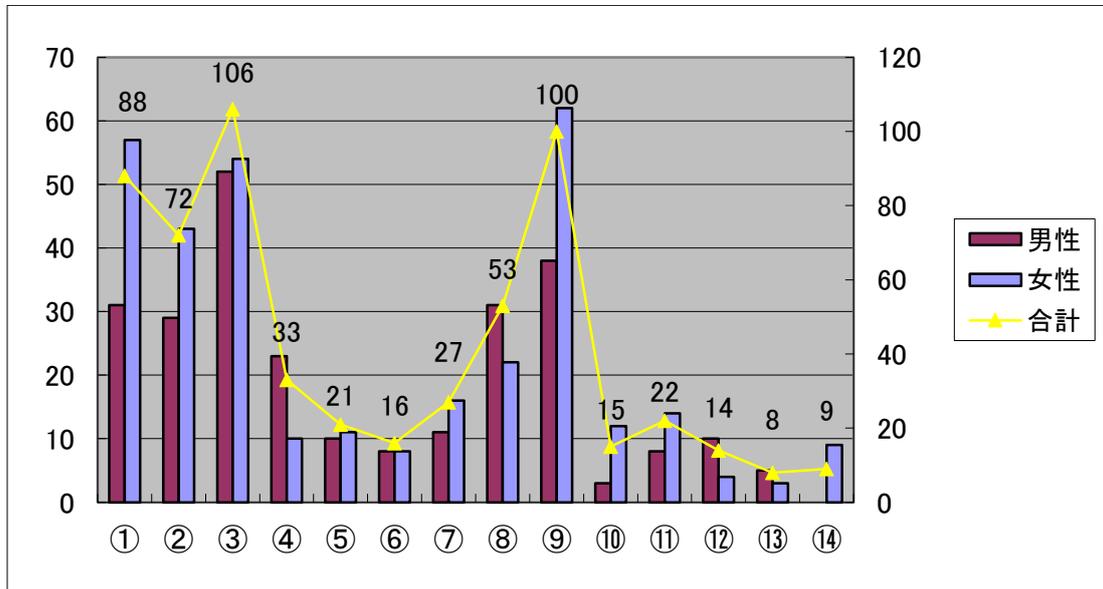


- ①公民館・コミュニティセンター
- ②図書室
- ③地区公民館・自治会館
- ④やまべの郷・いずみの里・コスモス荘等の公営施設
- ⑤小・中学校
- ⑥専修学校・各種学校
- ⑦大学・短期大学
- ⑧通信教育・放送大学等
- ⑨高齢者対象の施設
- ⑩青少年対象の施設
- ⑪民間のカルチャーセンター・スポーツクラブ
- ⑫勤め先等の研修施設
- ⑬個人の家・自宅
- ⑭その他

考察

活動場所は、「個人の家・自宅」と回答している市民が多く、問6の「自分一人で」活動するという回答数とほぼ同じです。公民館やコミュニティセンターをはじめ、教育施設やカルチャーセンターなどを利用している市民もいますが、「個人の家・自宅」での活動をどのように把握し、支援していくかを考えていく必要があります。

問8 (問4で「1~12」に○をつけた方にうかがいます。)学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等を通して、どのような成果がありましたか。当てはまるものを三つ選んでください。

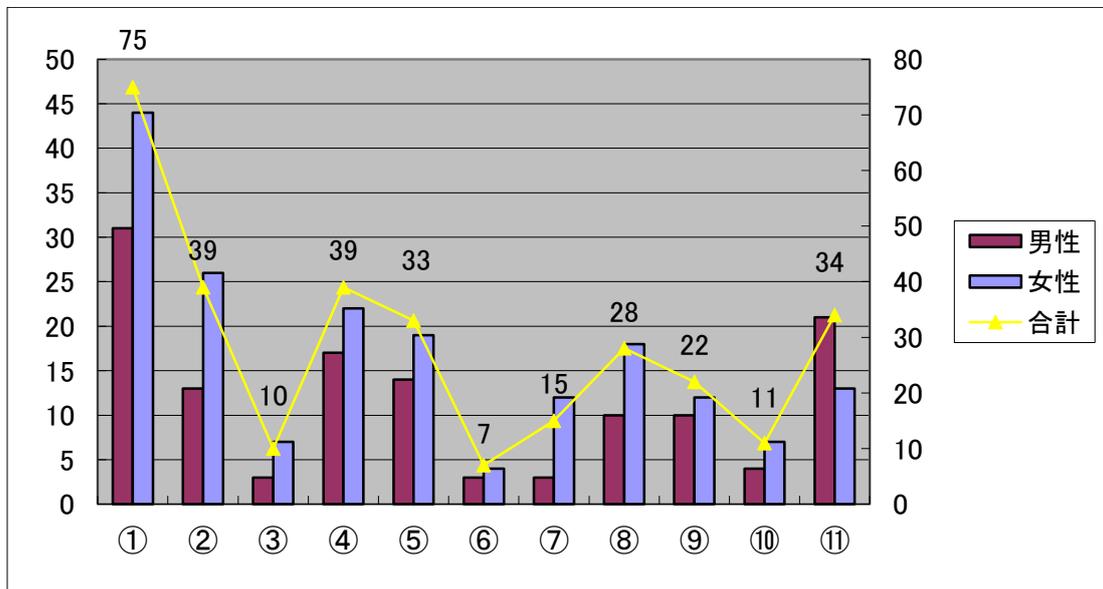


- ① 趣味が広がった
- ② 教養が高まった
- ③ 健康・体力の増進に役立った
- ④ 社会に貢献した
- ⑤ 高齢者福祉への理解が深まった
- ⑥ 世の中の動きが分かった
- ⑦ 人生観が変わった
- ⑧ 地域との関わりが深くなった
- ⑨ 日常生活が豊かになった
- ⑩ 育児やしつけに自信をもった
- ⑪ 資格を取った
- ⑫ 指導的な活動を行えた
- ⑬ あまり成果がなかった
- ⑭ その他

考察

活動の成果を「健康・体力の増進に役立った」、「日常生活が豊かになった」、「趣味が広がった」、「教養が高まった」と回答している人が多く、市民が一定期間の活動に効果を感じていると分かりました。そこで、一定期間の活動をしていない人たちに対して生涯学習の必要性や魅力についてアピールしていく必要があります。

問9 (問4で「13 特にない」に○をつけた方にうかがいます。)あなたがこの一年間に、学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等をしなかった理由を次の中から選んで、当てはまるものを三つ選んでください。

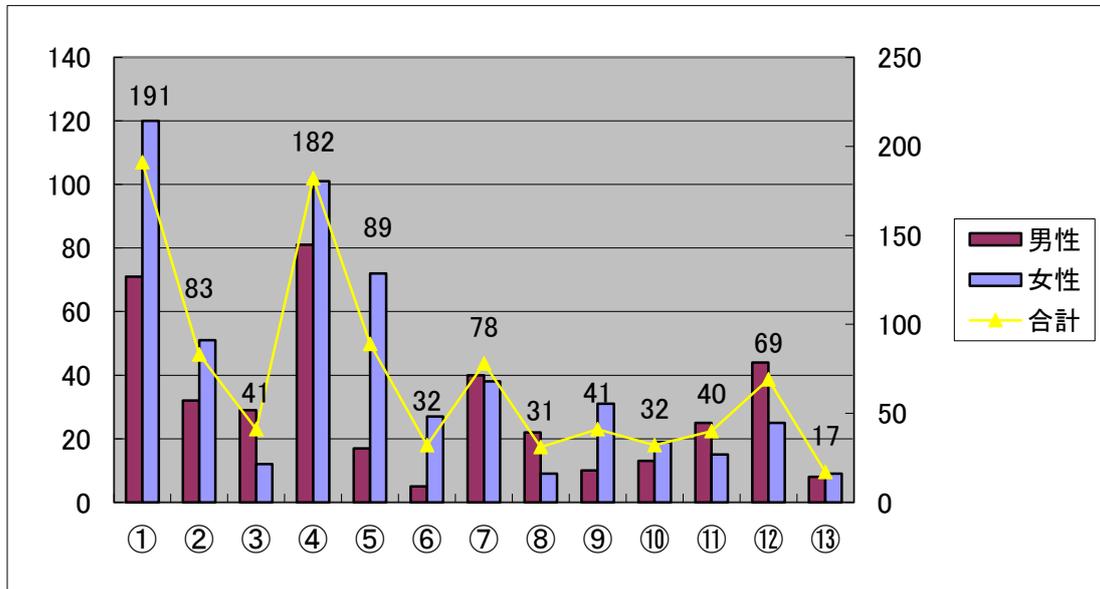


- ①時間がない
- ②利用したい施設や事業がない
- ③指導者がいない
- ④仲間がいない
- ⑤開設している時期・時刻・場所がわからない
- ⑥家族や職場の協力がいない
- ⑦費用が高い
- ⑧健康・体力に自信がない
- ⑨めんどく、好きではない
- ⑩その他
- ⑪特に理由はない

考察

一定期間の活動をしなかった理由は、「時間がない」が圧倒的に多く、特に女性は毎日忙しく感じていることがわかります。女性は、仕事だけではなく、家事にも時間を必要としていることが考えられます。また、「仲間がいない」と回答した人もいるため、生涯学習を通して仲間をつくることの大切さを啓発していくことが重要です。

問10 生涯学習への参加意向や要望についておうかがいします。あなたは、今後学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等を一定期間継続してみたいと思いますか。してみたいと思うものを三つ選んでください。

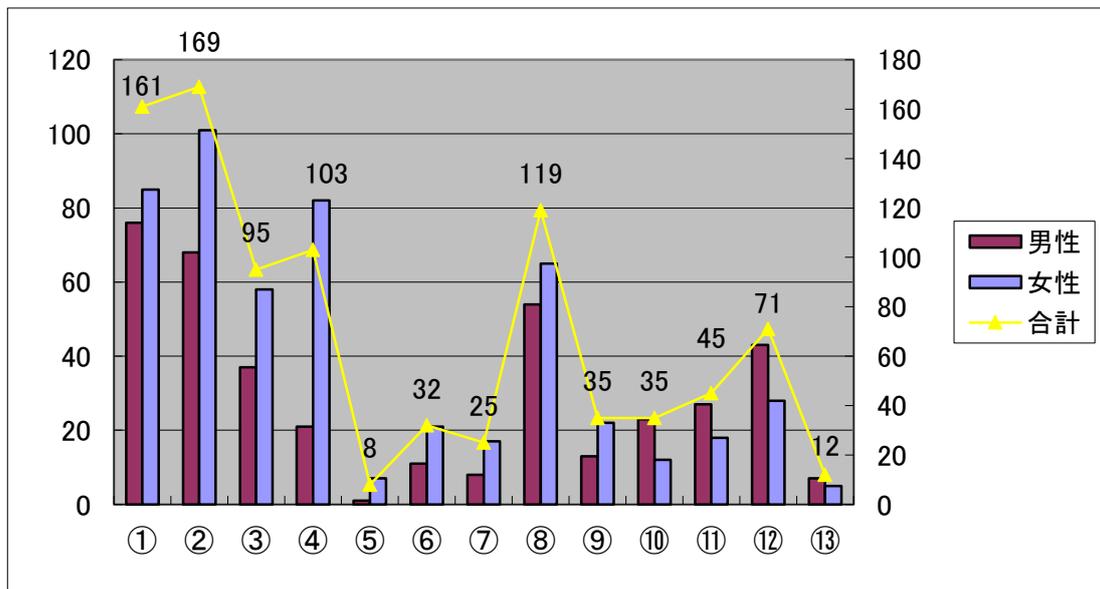


- ① 趣味的（音楽・美術・華道・書道等）なもの
- ② 教養的（文学・歴史等）なもの
- ③ 社会問題（社会・時事・国際・環境問題等）
- ④ 健康・スポーツ（医学・水泳等）
- ⑤ 家庭生活（料理・和裁・洋裁等）
- ⑥ 育児・教育（幼児教育・教育問題等）
- ⑦ 職業上必要な知識・技能
- ⑧ 地域文化
- ⑨ 語学
- ⑩ ボランティア活動（点字・手話等）
- ⑪ 環境づくり
- ⑫ コンピュータ等
- ⑬ その他

考察

「趣味的なもの」、「健康・スポーツ」の回答数が多く、今後、公民館の教室や大網白里アリーナをはじめとするスポーツ教室の充実に努めるとともに、地域や人とのつながりを重視した生涯学習を推進するために、さまざまな学習分野に対する支援と市民への啓発が必要です。

問11 「問10」の活動は、主にどのような方法でしたいと思いますか。当てはまるものを三つ選んでください。

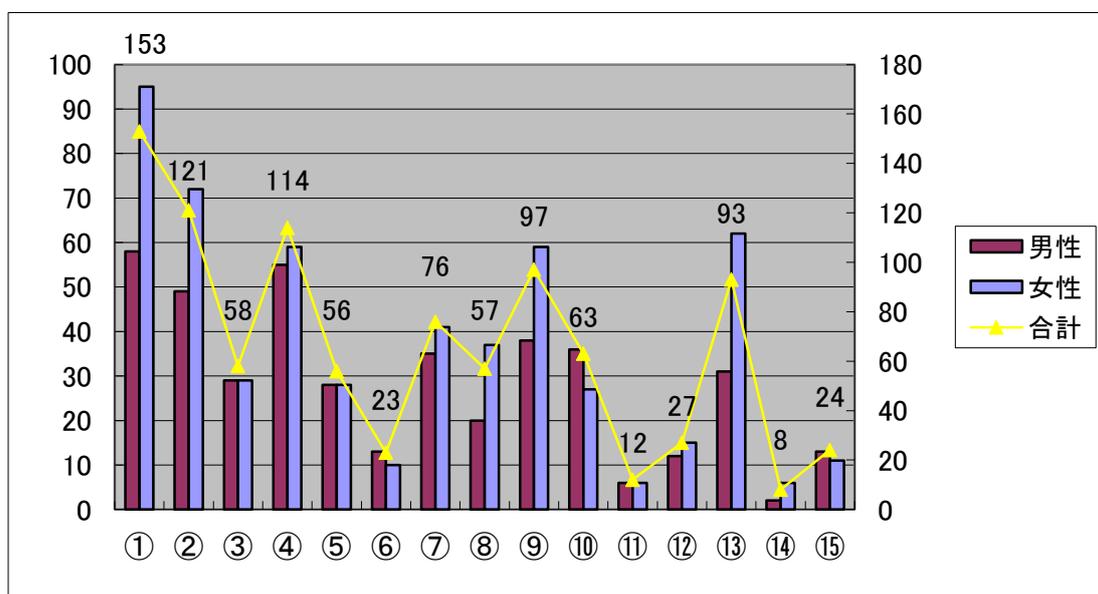


- ①地域のグループ活動
- ②公民館などの講座等
- ③図書室の利用
- ④民間の講座や教室
- ⑤専修学校・各種学校
- ⑥大学等の聴講や公開講座
- ⑦通信教育・放送大学等
- ⑧個人的に本やテレビ等を活用して
- ⑨個人的に先生について
- ⑩職場でのサークル活動や研修会
- ⑪団体活動・研修
- ⑫インターネット
- ⑬その他

考察

この結果から「地域のグループ活動」の支援と「公民館などの講座等」の充実が求められていると考えられます。また、「個人的に本やテレビ等を活用して」学習したいと回答している市民も多く、図書室の書籍や映像資料を充実させ、さらに市民が活用しやすい体制づくりも必要です。なお、「民間の講座や教室」を利用したいと考えている女性が多く、問9の「利用したい施設や事業がない」と回答した女性数の多さからも、「公民館などの講座等」の内容を見直す時期でもあると考えられます。

問12 さまざまな学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等をする上で、あなたが必要と思う施設はどれですか。当てはまるものを三つ選んでください。

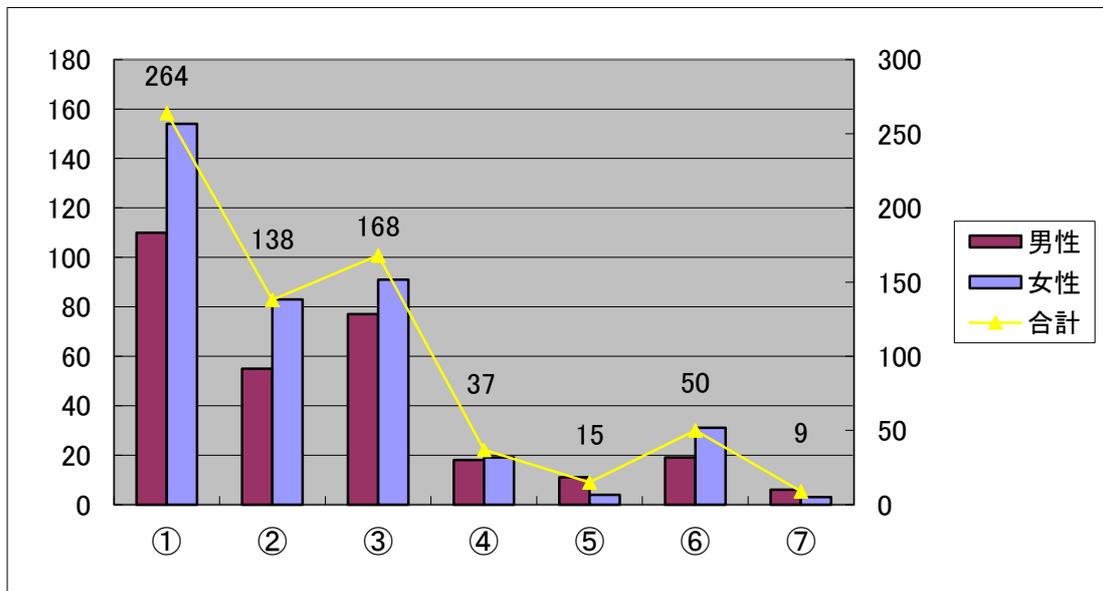


- ① 公民館
- ② 図書館
- ③ 博物館・資料館
- ④ 地域施設
- ⑤ 体育館
- ⑥ 運動場
- ⑦ 運動広場・公園
- ⑧ プール
- ⑨ 芸術・文化施設
- ⑩ 高齢者対象施設
- ⑪ 青少年対象施設
- ⑫ 学校並びに体育館や運動場
- ⑬ スポーツクラブやカルチャースクール等の民間施設
- ⑭ その他
- ⑮ 特にない

考察

多くの市民が「公民館」を利用したいと考えています。中央公民館は、大規模改修工事を終え、市民の学習拠点として再出発しました。大網白里市の図書室や地域施設との連携を図りながら生涯学習の推進に努めなければなりません。一方、芸術・文化施設やスポーツクラブやカルチャースクール等の民間施設を利用したいという意見もあり、将来的に芸術・文化施設の建設や民間施設の誘致も検討していく必要があります。

問13 あなたが、これから学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等を進めていくうえで、どのような情報を提供してほしいと思いますか。当てはまるものを二つ選んでください。



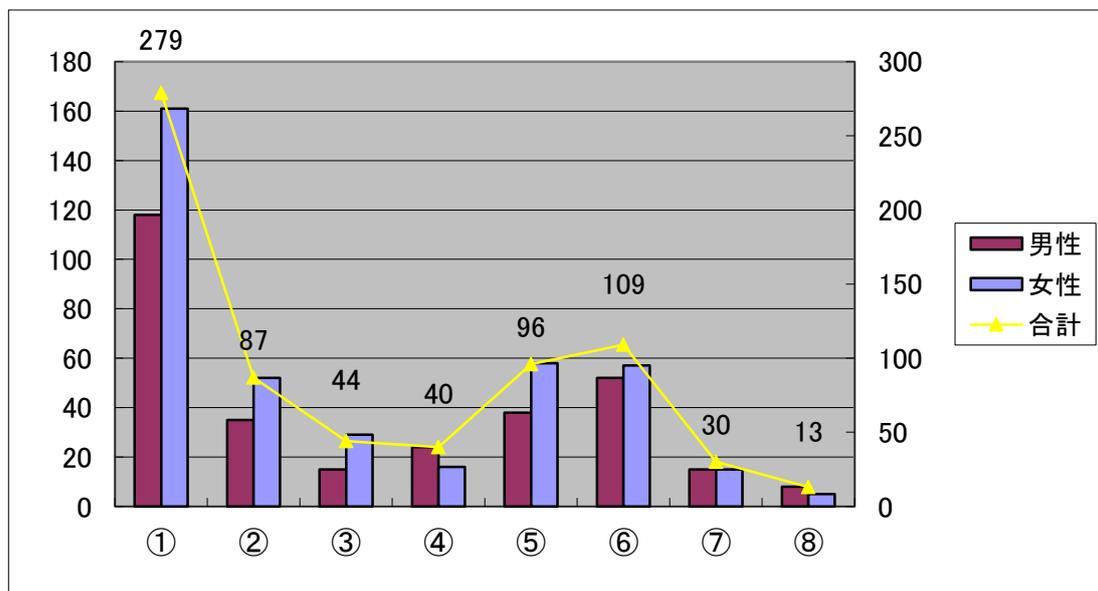
- ① 講座・催し物の案内や参加方法
- ② 施設所在地や利用方法
- ③ 活動内容や加入方法
- ④ 講師の紹介や依頼方法の情報
- ⑤ 機材等の種類や利用方法
- ⑥ 資格取得の種類や方法
- ⑦ その他



考察

多くの市民が「講座・催し物の案内や参加方法」、「活動内容や加入方法」、「施設所在地や利用方法」の情報提供を希望していることから、市内の生涯学習に関する情報は、これからも大網白里市が責任をもって提供していく必要があると考えます。

問14 「問13」の情報提供の方法としては、どのようなものを希望しますか。当てはまるものを二つ選んでください。

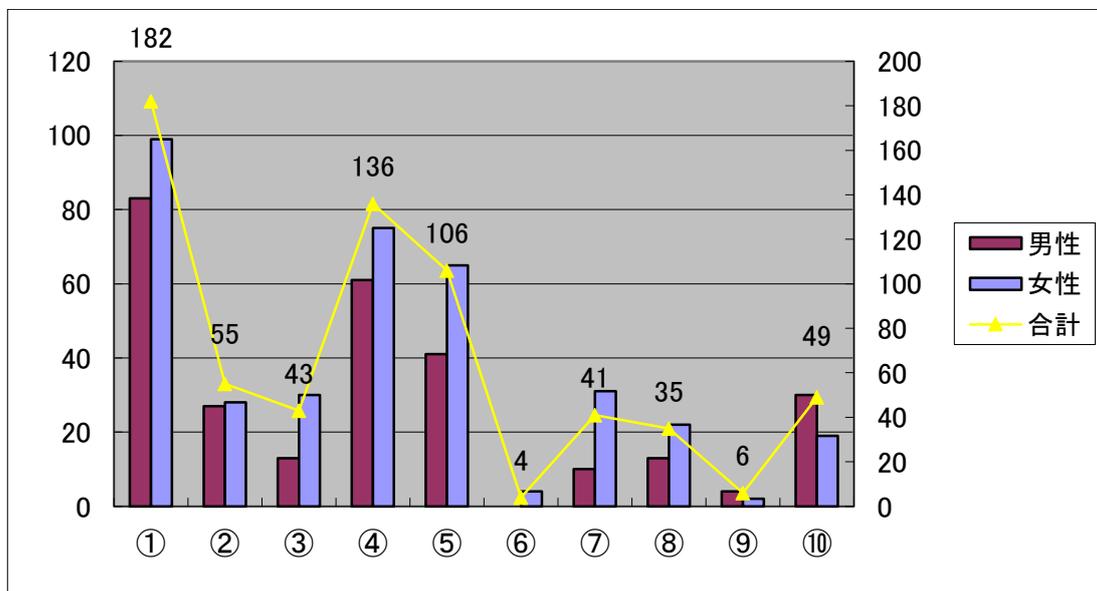


- ① 広報「大網白里」
- ② ポスター・チラシ
- ③ 公共施設の窓口
- ④ 区・自治会
- ⑤ 回覧板
- ⑥ ホームページ
- ⑦ IT情報（ツイッター等）
- ⑧ その他

考察

市内の生涯学習に関する情報は、「広報『大網白里』」で提供をしてほしいという意見が最も多く、続いて「ホームページ」、「回覧板」、「ポスター・チラシ」という結果になりました。一方で、IT情報(ツイッター等)での提供を希望する人は、あまり多くはありませんでした。高度情報社会といわれるなかで、情報発信の手段としてホームページや電子メールに頼りすぎているところはないか考え直さなければなりません。情報提供・発信について、高齢化率24.7%を考慮し、検討していくことが重要です。

問15 学校教育に支障を及ぼさない範囲で、身近な学習の場として学校施設等の開放が考えられます。あなたなら、どのような施設利用を希望しますか。当てはまるものを二つ選んでください。



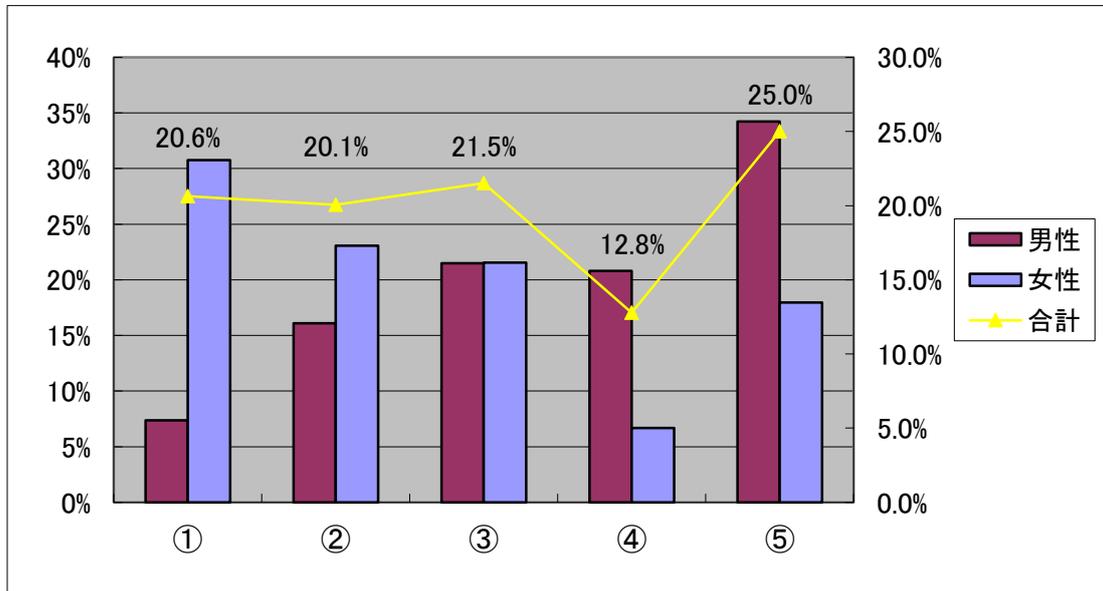
- ① 講座・講習会・研修会
- ② ミニギャラリー・郷土資料展示
- ③ 読書活動
- ④ スポーツ活動
- ⑤ 音楽会・演奏会
- ⑥ 舞踏等の発表会
- ⑦ 料理
- ⑧ 美術・写真
- ⑨ その他
- ⑩ 特に希望しない

考察

学校施設等の開放については、現在、体育館を中心に行っています。アンケート結果では、「講座・講習会・研修会」、「スポーツ活動」、「音楽会・演奏会」による学校施設の活用が求められています。体育館だけではなく、図書室や音楽室などの特別教室の開放が考えられますが、警備上・防犯上の問題、利用時間などの課題を解決する必要があります。

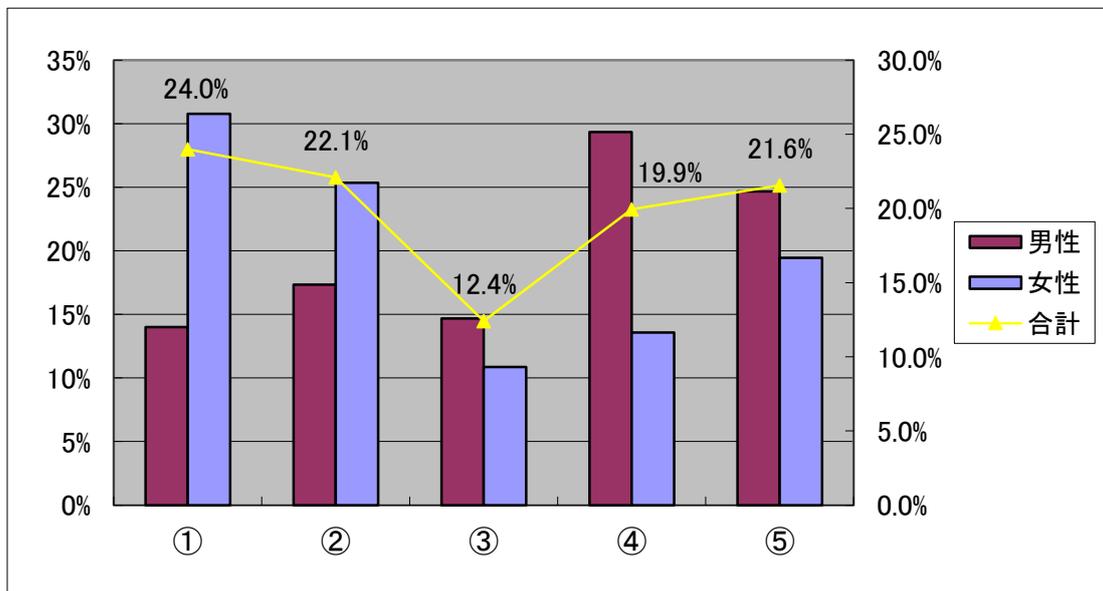
問16 あなたが各種の学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等に参加するのに都合の良い時間帯を教えてください。(1)~(3)の項目ごとに一つずつ選んでください。

(1) 月曜日から金曜日まで



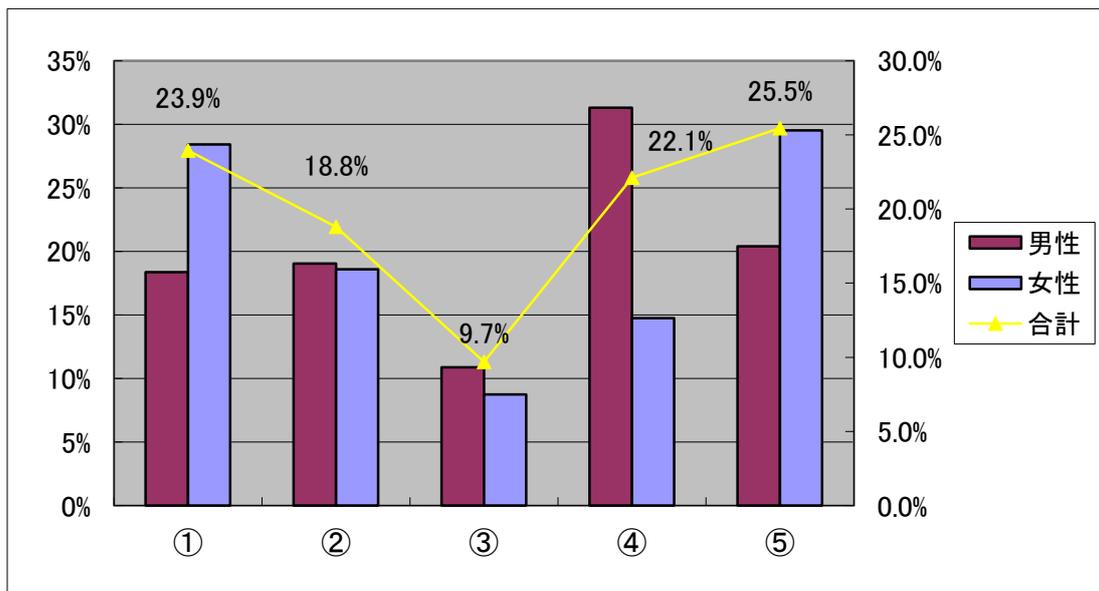
①午前 ②午後 ③夜 ④いつでもよい ⑤参加できない

(2) 土曜日



①午前 ②午後 ③夜 ④いつでもよい ⑤参加できない

(3) 日曜日



①午前 ②午後 ③夜 ④いつでもよい ⑤参加できない

考察

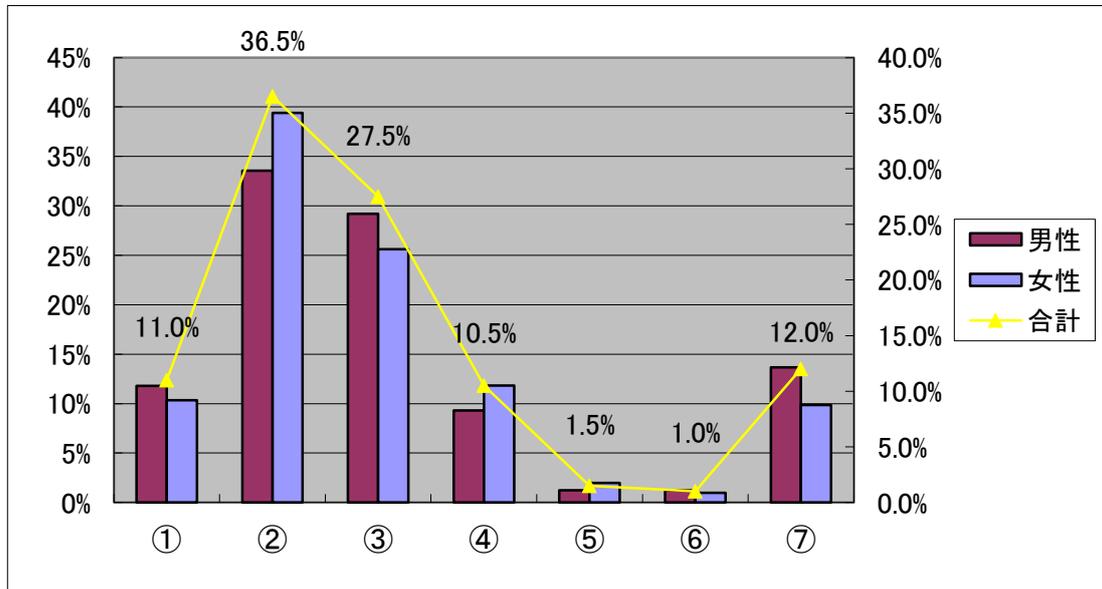
「月曜日から金曜日まで」は、活動に「参加できない」という回答数が一番多くなりました。しかし、「夜」ならば、21.5%の人が参加できるという結果になりました。やはり、仕事や家事に忙しいと考えられます。

「土曜日」と「日曜日」では、「土曜日」の方が多少参加しやすいようです。

なお、どの曜日も「午前」に参加できる男女を比較すると、女性の数がとても多い結果になりました。家事に従事している女性の人数と関係していると考えられます。



問17 あなたは、学習・文化活動、スポーツ活動のために、一か月にいくらを負担できますか。当てはまるものを一つ選んでください。



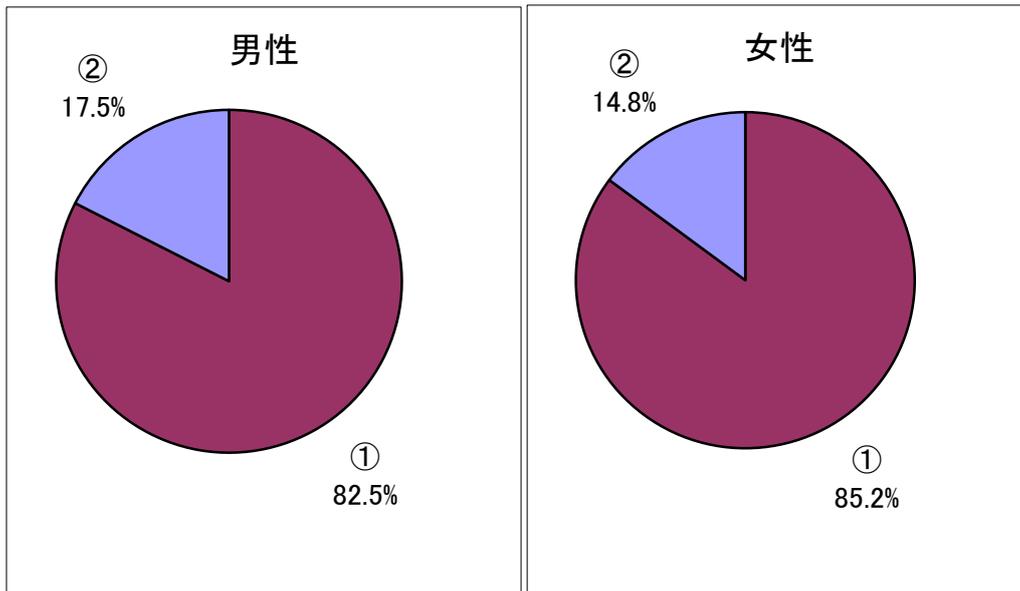
- ① 1,000円未満
- ② 1,000円～3,000円未満
- ③ 3,000円～5,000円未満
- ④ 5,000円～10,000円未満
- ⑤ 10,000円～20,000円未満
- ⑥ 20,000円以上
- ⑦費用はかけたくない



考察

負担できる費用は、5,000円未満という人が全体の75.0%という結果になりました。これは、今まで家庭ごとに料金や維持費を支払ってきた電話やインターネット、自動車が、「一人に一台」の携帯電話や携帯情報端末、個人用の自動車になり、個人の支出が増加していることも、原因の一つと考えられます。

問18 あなたの家庭にコンピュータ(携帯電話等の携帯情報端末を含む)はありますか。



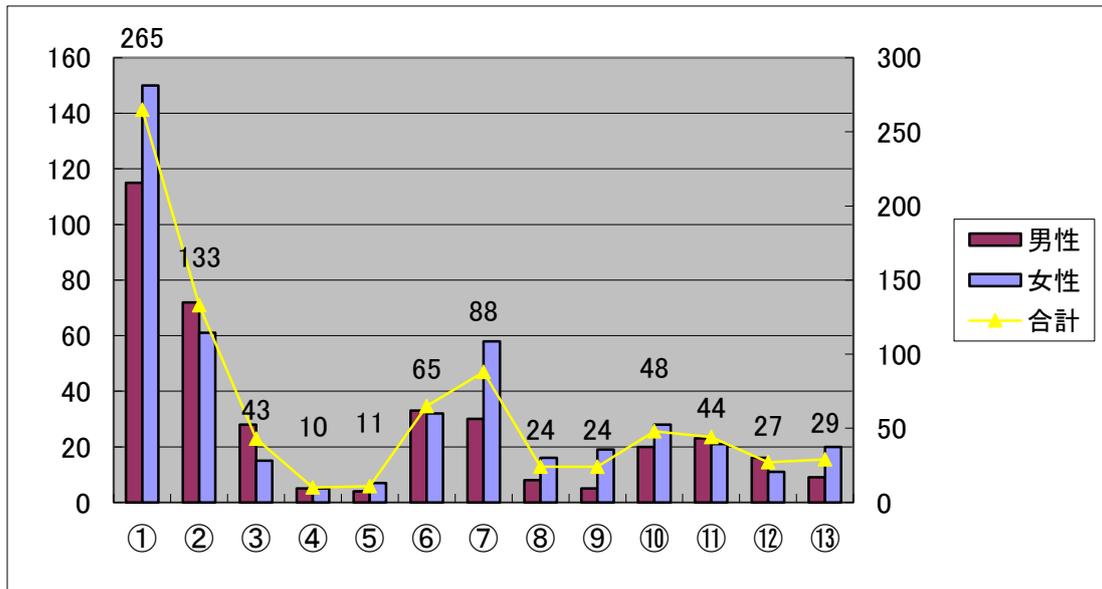
- ①ある
- ②ない

考察

約84%の家庭にコンピュータが導入されています。しかし、P25にある問14の情報提供の方法として「広報『大網白里』」を70.5%(279票)の人が希望していることや、高齢者を中心にコンピュータを利用していない家庭もあることから「広報『大網白里』」の役割はとても重要なものといえます。



問19 (「問18」で「1 ある」に○をつけた方にうかがいます。)コンピュータをどのようなことに利用していますか。当てはまるものを三つ選んでください。



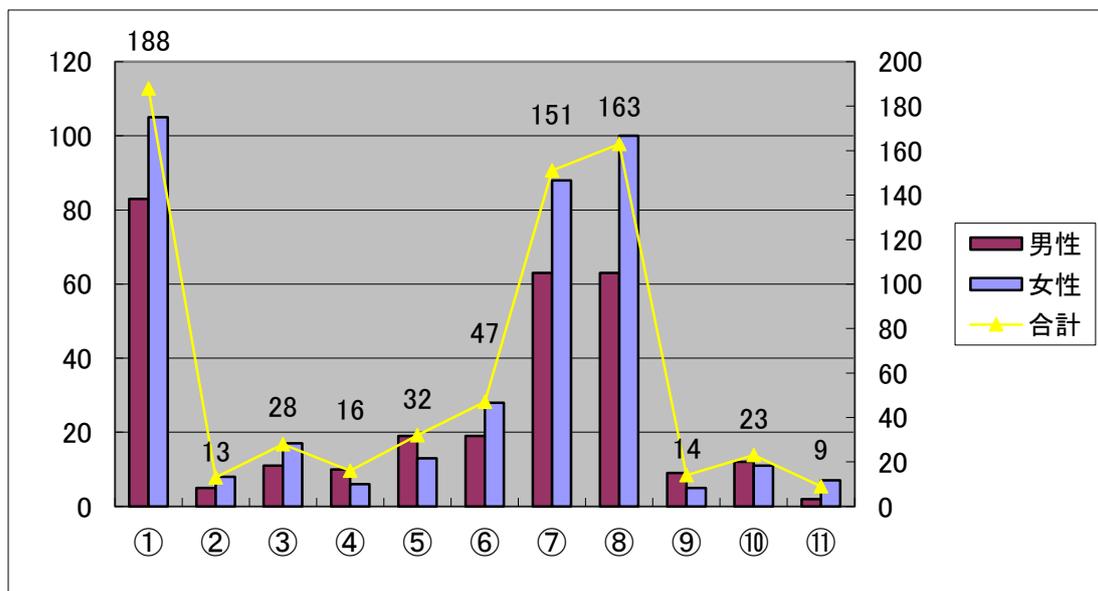
- ①インターネット
- ②文書作成
- ③表計算
- ④プレゼンテーション
- ⑤ビデオ編集
- ⑥写真印刷
- ⑦はがき印刷
- ⑧テレビ視聴
- ⑨映画等鑑賞
- ⑩音楽鑑賞
- ⑪ゲーム
- ⑫業務全般
- ⑬その他



考察

66.9%(265票)の人がコンピュータで「インターネット」を利用しています。「文書作成」や「はがき印刷」、「写真印刷」でコンピュータを利用している人もいますが、この結果からコンピュータの利用目的は、インターネットによる情報収集や情報発信に特化しているといえるでしょう。

問20 (「問19」で「1 インターネット」に○をつけた方にうかがいます。)インターネットを利用して主にどのようなことをしていますか。当てはまるものを三つ選んでください。



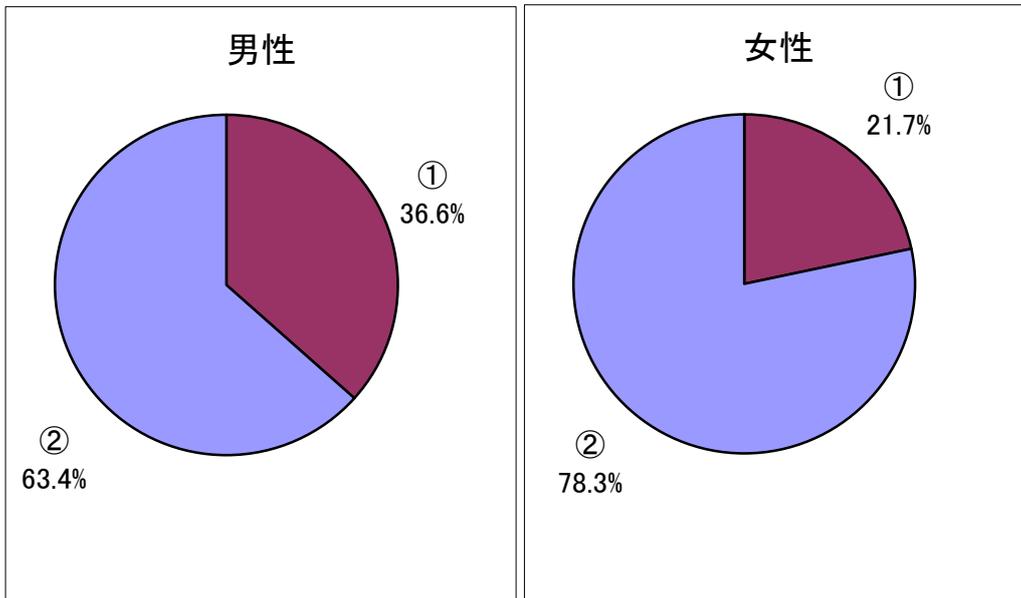
- ① ホームページ(ブログ等)の閲覧
- ② ホームページ(ブログ等)の作成・更新
- ③ ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)への参加
- ④ 電子掲示板(BBS)、チャットの閲覧・書き込み
- ⑤ 動画投稿・共有サイトの利用
- ⑥ ラジオ、テレビ番組、動画のインターネット配信サービス
- ⑦ 電子メールの送受信
- ⑧ インターネットショッピング、オークション、ネット銀行の利用
- ⑨ 電子申請、電子申告、電子届出
- ⑩ オンラインゲーム
- ⑪ その他

考察

インターネットの利用目的は、「ホームページ(ブログ等)の閲覧」、「インターネットショッピング、オークション、ネット銀行の利用」、「電子メールの送受信」が主なものです。これらの機能を利用すれば、さらに効率的に生涯学習の情報提供ができると考えられます。

しかし、広報「大網白里」等の紙ベースでの情報提供とインターネット等による情報提供の両方が必要であることから、スピードと手軽さでタイムリーな情報提供をインターネットで、継続的で確実な情報提供を従来の広報「大網白里」等で実現していく必要があります。

問21 住民と行政による「協働のまちづくり」がテレビ等で取り上げられていますが、あなたは「協働」という言葉の意味を知っていますか。



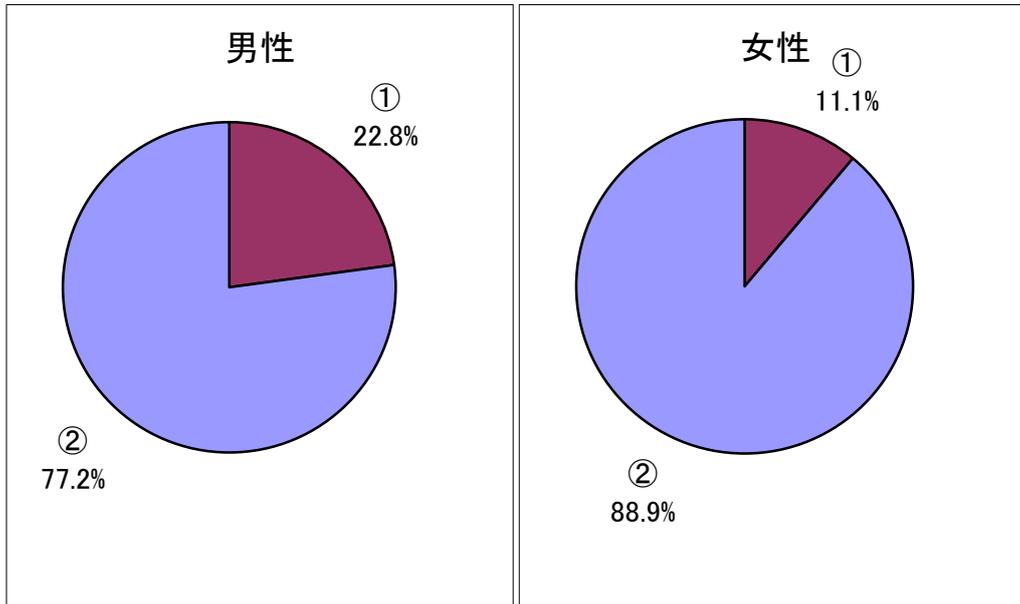
- ①知っている
- ②知らない

考察

「協働」の意味を知っている人は約29%でした。本市では、平成21年4月に「協働のまちづくり推進計画」が策定され、大網白里市第5次総合計画基本構想における「まちづくりの推進」のなかでも、「住民と行政が協働するまちづくり」が取り上げられており、大網白里市住民協働事業を推進するうえで市民に対し、継続して啓発する必要があります。



問22 あなたは「まちづくり」活動に参加したことがありますか。



①ある ②ない

考察

「まちづくり」に参加したことがある人は、約17%しかいませんでした。平成25年度から市民団体と行政による「大網白里市住民協働事業」が始まりました。これを機会に協働事業の様子や意義を理解してもらうために、情報を発信していきます。



問23 (「問22」で「1 ある」に○をつけた方にうかがいます。)それは、どのような活動ですか。所属している団体名や活動内容を無理のない程度で書いてください。

活動内容の概要	人数
防犯活動	14人
環境保全活動	13人
区・自治会活動	7人
社会福祉活動	7人
NPO等によるまちづくり活動	6人
伝統文化保護活動	1人
ライオンズクラブ	1人

考察

「防犯活動」は、小学生の登下校の見守り活動や地域の防犯パトロールが主なものです。「環境保全活動」は、ごみゼロ運動や清掃活動が最も多く、少数ではありますが、花植えやホテルの保全活動と回答した人もいました。

また、「社会福祉活動」や「NPO等によるまちづくり活動」は、少数であり、今後、庁内の関係各課や関係団体との連携を図りながら、「まちづくり」活動を啓発していく必要があります。

問24 あなたは、「生涯学習」に対してどのようなことを求めていますか。(自由記述)

求めていることの概要	人数	求めていることの概要	人数
学習内容の充実	47人	教養と知識	15人
活動場所の充実	23人	情報提供	13人
人とのふれあい・交流	18人	趣味の充実	10人
健康増進・維持	17人	生きがい・充実感	10人

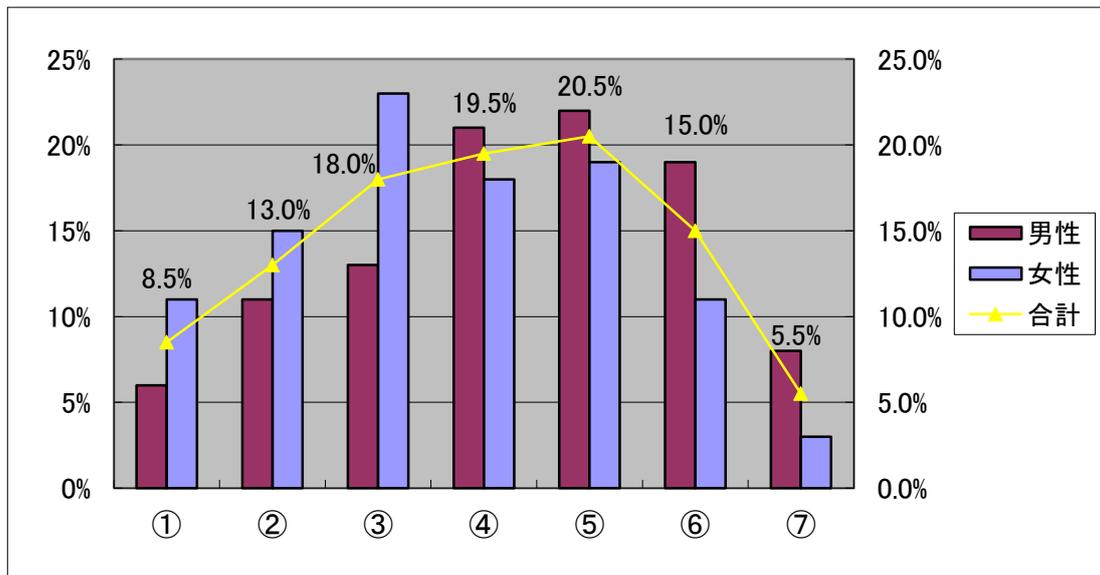
考察

「学習内容の充実」と回答した人が最も多い結果になりました。「誰でも気軽に参加できるものがない。」や「講座や講習会の幅を広げてほしい。30代から40代の若い人々が参加できる内容のプログラムを考えてほしい。」という意見がありました。あらゆる年齢層のニーズには、まだまだ応えていないといえるでしょう。

「活動場所の充実」と回答した人の意見には、「もっと多く利用したい。」や「土日に活動したい。」「仕事の終了が遅いため、夜遅くても参加できないか。」「できるだけ費用を安くしたい。」などがありました。公民館をはじめとする市内の社会教育施設の役割について考える必要がありそうです。

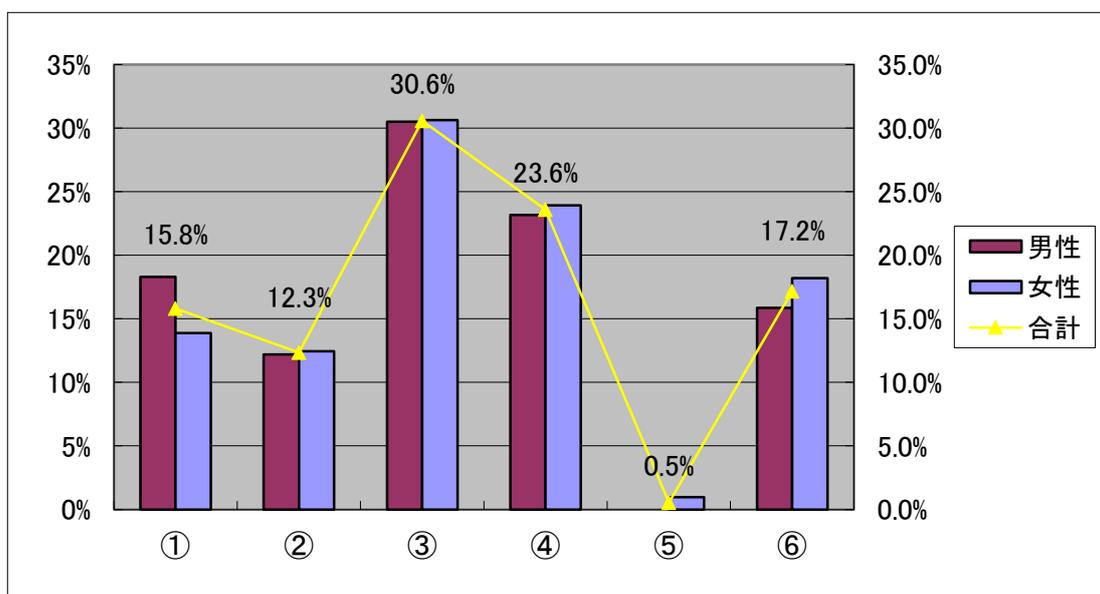
また、生涯学習に関する「情報提供」が十分ではないとのご意見が多く見られました。「どんな活動を市が行おうと、それが住民に知られないのであればまったく意味はない。」「力を注ぐのは賛成。広報にも力を入れてほしい。」「『生涯学習』について身近に感じられるよう、資料などを入手しやすくしてほしい。」などの意見を今後の情報提供のあり方に活かしていかなければなりません。

問25・問26 あなたの性別と年齢を教えてください。



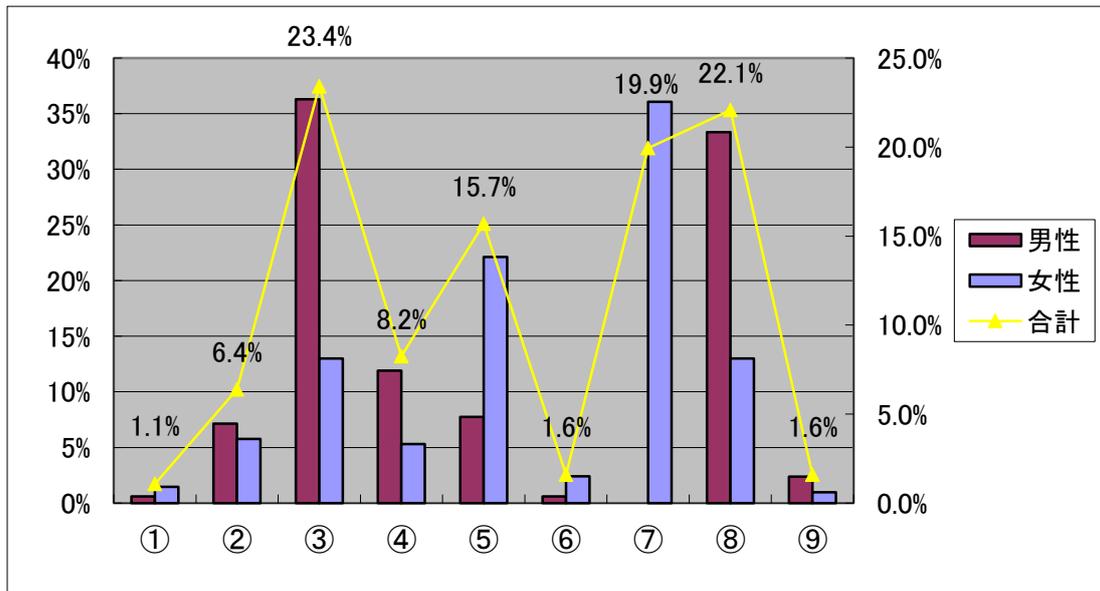
- ①18～29歳
- ②30～39歳
- ③40～49歳
- ④50～59歳
- ⑤60～69歳
- ⑥70～79歳
- ⑦80歳以上

問27 あなたはどちらにお住まいですか。当てはまるものを一つ選んでください。



- ①瑞穂地区
- ②山辺地区
- ③大網地区
- ④増穂地区
- ⑤福岡地区
- ⑥白里地区

問28 あなたの職業はなんですか。当てはまるものを一つ選んでください。



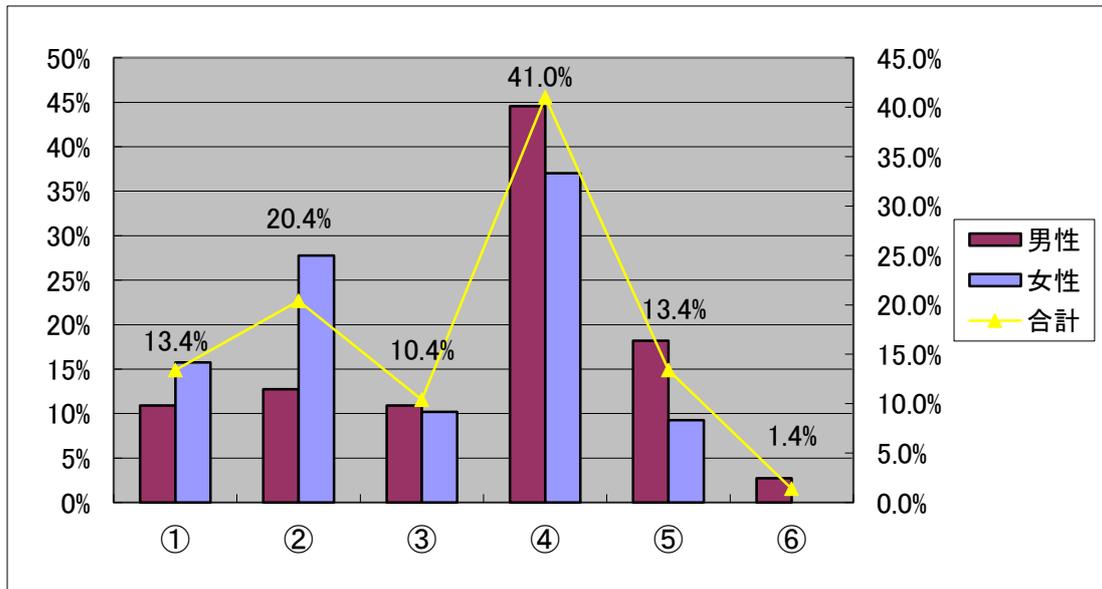
- ① 農林水産業
- ② 自営業
- ③ 会社員
- ④ 公務員
- ⑤ パート・アルバイト
- ⑥ 学生・生徒
- ⑦ 専業主婦(夫)
- ⑧ 無職
- その他

考察

アンケート回答者の就業率は、54.8%でした。「会社員」、「無職」、「専業主婦(夫)」の順に多い結果になりました。



問29 (「問28」で「1~6」に○をつけた方にうかがいます。)あなたの通勤・通学先はどちらですか。主なものを一つ選んでください。



- ①市内 (自宅)
- ②市内 (自宅以外)
- ③大網白里市以外の山武郡市内
- ④千葉県内
- ⑤東京都
- ⑥その他

考察

市内に勤務している人は、女性の方が多く、全体で33.8%です。一方、市外に勤務している人は、男性の方が多く、全体で66.2%です。東京都内に勤めている人も全体で13.4%いることから、これらの人たちは、通勤時間が長く、一定期間の活動を継続することが難しいと考えられます。「問4 あなたは、この一年間に何か学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等を一定期間続けていましたか。」に対して36.4%(144票)の人が「特にない」と回答した原因がここにあると考えられます。

第2節 生涯学習の目標

1 生涯学習の基本目標

生涯学習の推進に当たっては、家庭・学校・地域社会の連携とともに、その機能と役割を分担し、市民がその生涯の各時期に適切な学習機会が得られるように環境を整備していくことが大切です。そこで、平成16年に策定し、平成22年に見直しを図った生涯学習計画の検証結果及び第5次総合計画並びに平成25年6月の「生涯学習に関する市民意識調査」結果から導き出された基本的目標とそれに対応する生涯の各時期にわたっての学習課題を次のとおりに設定しました。

- (1) **人とのふれあいやつながりを大切にし、いきがいをもって心豊かな生活を送る。**

◎基本的な生活習慣の定着を図るとともに、主体的に学ぶ態度を養い、いきがいをもって生活する。

◎規範意識を高め、思いやりの心や奉仕の精神を養い、心豊かな生活を送る。

◎新しい知識や情報活用等の能力・技術を身につけ、社会生活に役立てる。

- (2) **心身とも健やかに、進んで体力づくり・健康づくりを進め、安全・安心な生活を送る。**

◎レクリエーションやスポーツに親しみ、積極的に体力づくりをする。

◎健康に関する正しい知識を身につけるとともに進んで健康づくりに努める。

◎危機管理意識を高め、安全・安心な生活を送る。

- (3) **郷土の自然と文化を愛し、伝統を生かしながら香り高い文化を育む心の涵養と態度を養う。**

◎誰もが人とのつながりを大切にして地域の一員として活動する。

◎郷土の自然や伝統文化を大切にしまちづくりを進める。

◎自国の文化に誇りを持ち、多くの交流を通して国際感覚を養う。

2 生涯各期における学習課題

目標	学習課題	乳幼児期 0～5歳	少年期(前期) 6～10歳	少年期(後期) 11～15歳	青年期(前期) 16～20歳	青年期(後期) 21～25歳	成人期 26～60歳	高齢期(前期) 61～74歳	高齢期(後期) 75歳以上
いきがいをもって心豊かな生活を送る。 人とのふれあいやつながりを大切に、 人としてのふれあいやつながりを大切に、 いきがいをもって心豊かな生活を送る。	○基本的生活習慣の定着を図るとともに、主体的に学ぶ態度を養い、いきがいをもって生活する。	○起床、就寝、手洗い、食事、衣服の着脱など、自分のことは自分でするとともに遊びの楽しさを知る。 ○明るく元気なあいさつをする。	○生活面や学習面の日課を決めて取り組み、家庭や友人関係の中で自分の存在を認識する。 ○明るく元気なあいさつをする。	○客観的に物事をとらえる力や計画的に生活する習慣を身につけ、夢や希望に向けて努力する。 ○時と場に応じたあいさつや礼儀作法を身につけ、実践する。	○将来について具体的な目標や考えを持つとともに自立し、親や年上に対して感謝の気持ちを持って生活する。 ○時と場に応じたあいさつや礼儀作法を身につけ、実践する。	○将来の計画を立てて生活するとともに大人としての行動様式を身につけ、社会の一員として働く意義に気づき、努力する。 ○時と場に応じたあいさつや礼儀作法を身につけ、実践する。	○生涯設計を立て必要に応じて改善し、職業や家庭生活に合った生活リズムを身につける。 ○地域のあいさつ運動の中心になって推進する。	○老後の生活計画を立てるとともに新しい学びを求め、充実した生活を送る。 ○地域のあいさつ運動の中心になって推進する。	○いきがいや家族・地域の一員としての協調性をもって生活する。 ○普段の何気ないあいさつや会話を大切にす。
	○規範意識を高め、思いやりの心や奉仕の精神を養い、心豊かな生活を送る。	○約束を守って行動し、自分がされて嫌なことをほかの人にしない。	○善悪を判断し、集団生活を通して思いやりの心を育む。	○協調性を身につけるとともに集団生活を通して他者を思いやる気持ちや奉仕の精神を養う。	○社会のルールや確かな道徳性、正しい価値判断を身につける。	○社会人として責任をもって行動するとともに奉仕活動の大切さを知り、実践する。	○地域社会の一員としての規範意識を持って公衆道徳を守り、若年者の模範になる。	○交通安全指導や防犯活動等に参加して地域社会の規範意識向上に貢献する。	○地域の行事やグループ活動に参加し、後進を助言・指導する。
	○新しい知識や情報活用等の能力・技術を身につけ、社会生活に役立てる。	○言葉を覚え、自分の気持ちや考えを相手に伝えたりと新しく見たり、聞いたりしたことに興味・関心を持つ。	○話す・聞く・読む力を養うとともにコンピュータ等を活用して得た新しい発見に喜びを感じ、生活や学習に活かす。	○話す・聞く・読む力を高めるとともに必要な情報をコンピュータ等を活用して収集し、自分の考えに役立てる。	○情報活用能力を高めるとともに将来に必要な知識や技術の情報を収集する。	○身につけた知識や技術を職業に活かすとともに高度な情報活用能力を発揮し、世界情勢や社会の動きを捉える。	○情報活用能力を駆使し、職業に関する新しい知識や技術を身につける。	○地域の情報を発信するとともに住民の考えや希望をまちづくりに活かす。	○行政や地域からの情報を活用して自分の生活に役立てる。
心身ともに健やかに、進んで体力づくり・健康づくりを進め、安全・安心な生活を送る。	○レクリエーションやスポーツに親しみ、積極的に体力づくりをする。	○体を使った遊びを通してルールを知るとともに走る・跳ぶ・投げるなどの基礎的なものを身につける。	○遊びを中心に運動やスポーツによって基礎的な体力や運動能力を身につける。	○いろいろなレクリエーションやスポーツを体験し、運動習慣を身につける。	○レクリエーションやスポーツを通して自分の能力や適性に合った体力づくりに取り組む。	○競技スポーツに取り組み、身体機能を高めるとともに生涯スポーツの基礎を築く。	○日常生活において運動を取り入れ、生涯スポーツやレクリエーションを継続する。	○自分の体力に応じてウォーキングなどの運動をするとともに好みに合った軽スポーツを楽しむ。	○意識して手や足腰を動かしたり、ストレッチをしたりして筋力を維持する。
	○健康に関する正しい知識を身につけるとともに進んで健康づくりに努める。	○外遊びや必要な予防接種を行い、感染症に負けない健康な体をつくる。	○早寝・早起きの生活リズムを身につけ、好き嫌いをなくし、バランスが取れた食事をする。	○成長期に必要な栄養と睡眠を十分にとり、病気に負けない体づくりをする。	○無理な減量の危険性を知るとともに、適正体重を知り、食べ過ぎや太り過ぎに注意する。	○健康に関する情報を正しく判断し、活用できる力を身につけ、規則正しい生活を送る。	○生活習慣病を予防・改善するために意識的に歩くなどの健康づくりを実践する。	○定期的に健康診断を受け、自分の健康状態を知り、必要な処置をする。	○定期的に健康診断を受けるとともに栄養バランスを考えて1日3食をきちんととる。
	○危機管理意識を高め、安全・安心な生活を送る。	○日常生活における危険なことが分かり、安全に生活する。	○場所や状況を適切に判断し、自分の命を守る行動がとれる。	○命の大切さや重みを感じる心を養い、自分の命は自分で守るという意識を持って行動する。	○地域の防犯・防災体制を知り、危機管理意識を高めるとともに非常時における自分の役割を認識する。	○地域の防犯・防災体制づくりに積極的にに関わり、非常時に率先して行動する意識を持つ。	○近隣住民との連携を図り、防犯・防災体制づくりを進め、非常時には中心になって行動する意識を持つ。	○地域における日常の防犯・防災活動に参加し、地域の安全を守るとともに近隣住民とのつながりを大切にす。	○近隣住民とのつながりを意識して生活し、安全・安心な生活を送る。
郷土の自然と文化を愛し、伝統を生かしながら香高い文化を育む、心の涵養と態度を養う。	○誰もが人とのつながりを大切にして地域の一員として活動する。	○家庭や地域、性別、年齢の違いがわかる。	○家庭での自分の役割を持つとともに、誰とも仲良くする。	○家庭での自分の役割を果たし、友人との豊かな人間関係をつくる。	○地域での自分の役割を自覚し、地域の行事等に参加する。	○地域の活性化のために行事等に積極的に参加する。	○近隣住民との人間関係を築き、地域全体の発展のために活動する。	○地域の行事やグループ活動に参加し、学習の成果を発表する。	○これまでの経験や人生観を地域社会で活かす。
	○郷土の自然や伝統文化を大切にしまちづくりを進める。	○地域の自然に親しむとともに伝統文化や伝統行事に興味を持つ。	○地域の自然の中で遊び、伝統文化を知るとともに伝統行事に参加することで郷土愛を育む。	○大網白里市の自然や環境について学び、伝統文化や伝統行事の成立や現状を学び、郷土愛を深める。	○大網白里市の自然保護や環境整備、伝統文化や芸能の保存活動に参加する。	○大網白里市の自然保護や環境整備に取り組みるとともに郷土に誇りを持ち伝統文化や伝統芸能の継承に努める。	○自然保護や清掃を通してまちづくりに参加するとともに伝統文化や伝統芸能に関する知識・技能を高め、保存・発展に努める。	○自然保護活動や清掃活動に参加するとともに伝統文化や伝統芸能の後継者の発掘と育成を行う。	○身の回りの自然や環境を大切にす心を持ち、伝統文化や伝統芸能の継承者としての誇りを持つ。
	○自国の文化に誇りを持ち、多くの交流を通して国際感覚を養う。	○遊びなどを通して広く交流し、さまざまな考え方があることを知る。	○大網白里市や自国の文化を知り、興味を持つとともに他国の文化にも触れる。	○青少年国際交流などに参加するとともに自国の文化を学び、他国の文化を尊重する態度を養う。	○大網白里市や地域の国際交流活動に参加するとともに自国と他国との関係を学び、正しい世界認識を持つ。	○海外旅行や海外留学を経験し、国際感覚を磨くとともに自分の生活と世界のつながりを理解する。	○国際交流活動や海外勤務などを通して、国際人として自覚を高め、郷土の素晴らしさを世界に発信する。	○世界における日本文化の素晴らしさを再認識するとともに国際交流活動に参加する。	○新聞やテレビニュースなどを活用し、世界中の日本について知る。

第3節 生涯学習推進体制の整備と充実

1 生涯学習推進計画の役割

- ・「生涯学習推進計画」を踏まえて生涯学習を推進します。

2 組織の機能強化

(1) 生涯学習関係団体

- ・生涯学習推進本部、生涯学習推進協議会、教育委員会、社会教育委員、公民館運営審議会、美術品購入選定委員会、図書室協議会がそれぞれの役割を分担し、連携しながら生涯学習推進体制を充実させるとともに、市内の生涯学習関係団体の育成、交流、連携を促進します。

(2) 青少年育成関係団体

- ・家庭教育学級、青少年相談員連絡協議会、放課後子どもプラン運営委員会、退職校長会、子ども会育成連絡協議会、成人式実行委員会、日本ボーイスカウト大網白里第1団との連携を図り、事業の運営体制の強化を進めるとともに、家庭・学校・地域、関係機関、市内の青少年育成関係団体との連携に努めます。

(3) 生涯スポーツ関係団体

- ・体育協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団と連携し、生涯スポーツの推進、市内各地区及び他市町村とのスポーツを通じた交流を図るとともに、健康増進、医療、福祉に関する関係団体・機関との連携も進めます。

(4) 地域文化関係団体

- ・文化協会を中心に、文化フェスタ実行委員会、産業文化祭実行委員会「文化の部」、郷土芸能保存会、美術会及び文化財審議会が連携し、市内の文化団体やサークルなどの育成と相互の交流を促進し、活動を支援するとともに、郷土芸能・文化の保全と継承に努めます。

(5) 国際交流関係団体

- ・国際交流協会と協力して、市内の国際交流関係団体の育成と活動を支援します。

(6) 市内幼稚園・小学校・中学校・保育所

- ・市内の幼稚園や小・中学校、保育所との連携を図り、乳幼児を対象とする絵本を使った子育て支援（ブックスタート）や読書活動をはじめ、生涯学習における事業の企画・運営を進めます。

3 学習機会と施設・設備の充実

- ・市民生活やまちづくりに関する学習情報や成果を共有できる機会を拡大します。
- ・施設や設備の改修に努めるとともに施設予約の利便化を進めます。
- ・複合的な機能を備えた社会教育施設整備の検討が必要とされています。
- ・利用目的に応じた社会教育施設の管理・運営を行うために市民参画を進めます。
- ・インターネットや情報ネットワークを利用した施設の予約システムの導入を検討します。
- ・利用者が必要とする知識・情報を提供するために図書室の所蔵資料の充実を図ります。
- ・ICT（情報通信技術）を活用した図書システムを整備し、利便性を高めていきます。
- ・郷土資料、行政資料などの収集、保管、展示の充実を図ります。
- ・放課後子ども教室を推進し、学童保育と連携していきます。
- ・放課後や休日に社会教育施設などを利用し、市民との協働で子どもたちの居場所づくりを進めます。
- ・大網白里市の自然や文化、農業などを題材にして体験学習を推進します。
- ・学校施設を開放し、公共施設やスポーツ施設の維持管理運営体制について検討します。
- ・健康づくりや観光を目的にしたウォーキングコースなどの設定に努めます。
- ・健康づくりや体力づくりを目的にした各種スポーツ教室を継続し、子どもから高齢者までがスポーツに親しむ機会の充実を図ります。
- ・スポーツの競技力や指導力を向上させるために大会を誘致するなど競技スポーツの振興に努めます。
- ・高校や大学、企業などのスポーツ団体の受入れ体制を整えていきます。
- ・優れた芸術文化にふれる機会や楽しむ機会を充実させ、芸術文化事業への市民参画を推進していきます。
- ・産業文化祭「文化の部」などの活動成果を発表する機会を充実させます。
- ・指定文化財の周辺環境の整備を推進するとともに文化財への興味・関心を高めるために指定文化財を活用していきます。

4 学習活動への支援(団体・個人)

- ・ライフステージに対応した学習プログラムをつくり、学習する機会を提供します。
- ・市民が運営する講座を指導・助言し、自主的に学習するグループを育成します。
- ・市民との協働、地域の活性化、郷土に関する学習の機会を提供するなど、まちづくりのための学習活動を推進します。
- ・おはなし会、子ども図書案内などの児童向けサービスを推進します。
- ・青少年の社会性を育てるボランティア活動を推進します。
- ・子ども会活動とコミュニティ活動を連携した世代間交流や家族と一緒に参加する活動を推進します。
- ・子どもたちと若者世代とが共に活動できる事業を推進します。
- ・ジュニアリーダーを育成し、子どもたちが自主的に事業を企画・運営する体制づくりを進めます。

- ・「非核平和都市宣言」にもとづき、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝える非核平和事業を推進します。
- ・市内のスポーツ活動団体を育成・支援します。
- ・スポーツ大会を支援し、多くの市民が参加するように努めます。
- ・体育協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団などの選手育成を支援し、各種大会への参加を奨励します。
- ・市民が芸術にふれる機会を提供するとともに、芸術活動団体が参加するワークショップ（体験型講座）の運営や交流会を推進します。
- ・地域と連携し、郷土芸能、伝統行事、伝統料理、伝統技術などの文化資源の活用を支援します。
- ・伝統芸能の保存・継承活動を支援します。
- ・国際交流協会への支援及び青少年国際交流事業の推進を通して生涯学習における国際理解や外国人との交流機会を促進します。

5 指導者の育成と確保

- ・社会教育主事などの育成と配置を図るとともに、生涯学習支援ボランティアの養成とリーダーバンクの活用を進めます。
- ・スポーツ指導者養成講習会などの情報を提供し、参加を促進するとともにボランティアを養成します。
- ・文化振興における指導者の発掘・育成に努めます。
- ・出前講座を通して大網白里市の歴史や文化に関するガイドや講師の育成に努めます。

6 学習相談

- ・生涯学習課窓口や電話での生涯学習に関する相談に応じ、情報や資料を提供します。
- ・広報「大網白里」やホームページを活用し、生涯学習に関する情報提供の充実を図ります。
- ・市の文化財などを紹介する冊子やマップの活用を促進します。
- ・自然、歴史、文化、伝統などをデジタルデータ化し、ホームページでの情報発信を進めます。
- ・文化活動団体の育成や相互交流に関する情報提供に努めます。

7 その他

- ・学校との連携や地域との協働を通して地域ぐるみで子どもたちの安全対策を推進します。
- ・青少年の健全育成、非行防止の一環として危険な場所や非行の温床になりそうな場所を巡回します。

第4節 生涯学習に関する具体的な事業

1 生涯学習

事業の名称	事業の内容	担当
生涯学習推進計画策定事業	大網白里市総合計画に基づき、社会教育委員との協働で生涯学習推進計画の見直しを行い、新しい計画を策定します。	生涯学習班
社会教育委員会議等運営事業	社会教育委員の知識と経験を取り入れながら本市の社会教育や生涯学習の推進と啓発に取り組めます。社会教育委員による会議や生涯学習推進大会を開催しています。	生涯学習班
非核平和事業	戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるために、非核平和都市宣言に基づき、市民有志との協働で「原爆被爆と戦時下の郷土資料展」事業を開催します。	生涯学習班
社会教育施設運営事業	公民館運営審議会の答申に基づき、社会教育施設の管理運営のあり方や住民参画の可能性を探るとともに、施設利用の利便化を進めます。	生涯学習班
生涯学習情報提供事業	市ホームページ・広報紙を活用し、学習情報や社会教育関係団体の情報を提供します。	生涯学習班
いきいき市民大学講座事業	市民の生涯学習に取り組むきっかけになるように様々な分野の講師を招き、講座を開催しています。	生涯学習班
城西国際大学講座事業	城西国際大学との協働により、最新の知識や情報を学ぶ機会として、公開講座を開催しています。	生涯学習班
図書室資料等購入事業	市民のニーズに応じた図書を購入するとともに、美術品購入選定委員会との協働により市内にゆかりのある作家の美術品を購入します。	図書室
図書室運営事業	図書室協議会の答申に基づき、利便性の向上のため、インターネットを経由したクラウドシステムを活用し、利用者の資料検索や予約等がスムーズに行えるようにします。	図書室

事業の名称	事業の内容	担当
図書室おはなし会・子ども映画会事業	子どもたちが本により親しめるようにボランティア団体との協働によるおはなし会や子ども映画会、乳幼児を対象としたブックスタート(乳幼児と保護者に絵本を手渡し、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動)を実施します。また、図書の団体貸出しを推進します。	図書室

指標	目標値
いきいき市民大学講座における受講生の満足度	85%
中央公民館における教室・同好会の利用回数及び参加者数	2,300回 26,000人
図書貸出数	225,000冊

2 青少年育成

事業の名称	事業の内容	担当
家庭教育学級関係事業	市内の幼稚園と小・中学校の家庭教育学級による講演会や研修会等の活動を支援し、家庭・地域・学校との連携を図ります。合同研修会や行事を通して子どもを深く理解するための学習の機会とします。また、保護者どうしの交流を図ります。	生涯学習班
青少年健全育成活動事業	青少年相談員連絡協議会との協働によりバス研修(潮干狩り等)や青少年のつどい大会等を通して、青少年の健全育成を図ります。	生涯学習班
放課後子ども教室推進事業	放課後の小学校の空き教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動場所を設けるとともに、地域の人たちの参画を得て、子どもたちの学習活動や文化交流活動を推進します。	生涯学習班
夏休み子ども教室事業	退職校長会との協働により、子どもたちの多様な夏休みの学習を支援する夏休み子ども教室を実施しています。学力向上や異年齢交流の場としても好評を得ています。	生涯学習班

事業の名称	事業の内容	担当
ジュニアリーダー育成事業	市子ども会育成連絡協議会との共催で、ジュニアリーダーを育成し、子どもたちの主体性や意欲を高めるための事業を企画・運営します。	生涯学習班
成人式開催事業	成人式を開催するにあたり、新成人の代表を実行委員として募り、式典の企画・運営を行います。	生涯学習班

指標	目標値
青少年育成団体と連携した各種事業の満足度	80%
青少年と協働した企画及び運営	拡充

3 生涯スポーツ

事業の名称	事業の内容	担当
スポーツ振興計画策定事業	体育協会、スポーツ推進委員や関係団体との協働により、スポーツ活動を推進するための計画を策定します。	スポーツ振興班
社会体育施設長期整備計画策定事業	老朽化の進んだ体育施設の改修計画を策定します。	スポーツ振興班
施設予約システム導入検討事業	市民へのアンケート及び予約システムに関する情報収集を行い、より良い「施設予約システム」の導入を検討します。	スポーツ振興班
学校体育施設開放事業	学校教育上、支障がない範囲で学校体育施設をスポーツ活動の場として一般開放します。市内小・中学校10校で開放しており、利用団体による自主的な管理を推進しています。	スポーツ振興班
生涯スポーツ普及事業(スポーツ大会等)	スポーツ活動団体との協働により市民スポーツ大会等を開催し、生涯スポーツの普及、スポーツ活動人口の拡大に努めます。 市民スポーツ大会(16競技)、新春マラソン大会、少年野球大会、サッカーフェスティバル、柔道大会、ミニバスケットボール大会、中学校野球大会などを実施しています。	スポーツ振興班

事業の名称	事業の内容	担当
生涯スポーツ普及事業(スポーツ教室)	スポーツ活動団体との協働により年間計画に基づく市民スポーツ教室(5種目)を開催し、継続してできるスポーツの普及、スポーツ活動人口の拡大に努めます。	スポーツ振興班
競技スポーツ振興事業	体育協会等との協働により、選手の育成や団体競技の強化、指導力の向上、各種大会への出場を奨励するとともに大会誘致の推進など、競技スポーツの振興を促進します。(山武郡市民体育大会(18競技)、山武郡市民駅伝競走大会)	スポーツ振興班

指標	目標値
スポーツ教室受講者数	300人
市民スポーツ大会参加者数	3,500人
新春マラソン大会参加者数	1,000人

4 地域文化

事業の名称	事業の内容	担当
文化財保護活用事業	文化協会や文化フェスタ実行委員会などとの協働により、市内の指定文化財等を活用したイベントを開催し、市民の文化財に対する意識を高めます。(本國寺を会場にする芸術文化公演事業)	生涯学習班
文化財審議会等運営事業	文化財審議会を年3回開催し、市内の文化財の保護や活用について調査・審議のうえ、答申を行います。	生涯学習班
産業文化祭「文化の部」事業	本市で活動している学習団体などが集まり、日頃の学習成果を発表・展示し、個性豊かな文化を創造する機会にするとともに、この事業を通して学習意欲の向上や学習活動への参加を促進します。	生涯学習班
市美術会支援事業	美術会の運営を支援し、市民が芸術文化を身近に感じられるように美術会の「ふるさと美術展」を開催します。	生涯学習班
特別企画展事業	地域に対する愛着や理解と関心を高めるために、文化協会との協働により、特別企画展を3年に1度開催しています。	生涯学習班

事業の名称	事業の内容	担当
古文書講座・歴史講座事業	市内に残る貴重な古文書などを教材として古文書講座・歴史講座を開催しています。	生涯学習班
民俗芸能保存推進活動事業	市内各地区の保存会などが民俗芸能を保存するとともに、郷土芸能発表会を通して、広く市民に周知し、郷土芸能の保存と活用を図ります。	生涯学習班

指標	目標値
産業文化祭「文化の部」における来場者数	2,500人
文化財に関連する事業数	拡充

5 国際交流

事業の名称	事業の内容	担当
青少年国際交流事業	市の将来を担う中学生が近隣に在住・在学する外国人やALTと交流することで、外国の歴史や文化に触れ、広い視野と豊かな国際感覚を養う国際交流の機会をつくれます。	生涯学習班
国際交流協会支援事業	国際交流協会を支援して、国際交流活動を進めます。	生涯学習班

指標	目標値
国際交流に関連する事業数	拡充



6 中央公民館

基本方針

公民館は、住民の生涯学習の拠点であるので、住民に開かれた公民館活動を目指し、広く住民に学習機会の提供、自己の充実、健康の増進、生活・文化の振興に努めるとともに、定期講座等の充実及び見直しを図り、まちづくりにつながる人材育成の場やコミュニティの場になるように努めます。

重点施策

- (1) 定期講座(教室)及び同好会の育成を図ります。
 - ・定期講座(教室)、特別講座を開催します。
 - ・同好会、青少年及び親子参加型講座を育成します。
- (2) 施設の利用方法の周知と徹底に努めます。
 - ・施設や備品等の操作方法の周知・徹底と施設整備及び備品管理を行います。

No.	事業名	事業内容	対象	回数	備考
1	コスモス教室	高齢者を対象とした学習	高齢者	1 2	
2	料理教室	家庭料理	一般	2 4	
3	太極拳教室	太極拳	一般	2 4	
4	茶道(表千家)教室	茶道(表千家)	一般	2 4	
5	茶道(裏千家)教室	茶道(裏千家)	一般	2 4	
6	書道教室	書道	一般	2 4	
7	水彩画教室	水彩画	一般	2 4	
8	水墨画教室	水墨画	一般	2 4	
9	詩吟教室	詩吟	一般	2 4	
10	話し方教室	人との会話	一般	2 4	
11	俳句教室	俳句の創作	一般	2 4	
12	社交ダンス教室	ステップの取得	一般	2 4	
13	着付教室	着付	一般	2 4	
14	特別講座	中高年成人参加型講座			

No.	同好会名	内容	対象	曜日・週	備考
1	書道朝倉	書道	一般	木①③	
2	茶道表千家	茶道	一般	火①③	
3	茶道裏千家	茶道	一般	火②④	
4	着付佐藤教室	着付	一般	金②④	
5	着付兼子教室	着付	一般	日①③	
6	泉のほとり	短歌	一般	木②	
7	大網俳句	俳句	一般	土②④	
8	大網四季の会	俳句	一般	月①③	
9	篁山流詩吟	詩吟	一般	火②④	
10	清風会	詩吟	一般	土①③	
11	コーロ・ベルマーレ	コーラス	一般	月①③	
12	コーロ・ピアチェ	コーラス	一般	水①③	
13	民謡大網	民謡	一般	木②④	
14	民謡・尺八・津軽三味線同好会	民謡	一般	金①③	
15	謡曲	謡曲	一般	土①③	
16	中国語講座	外国語	一般	水①③	
17	実用英語	外国語	一般	土①③	
18	郷土史研究会	歴史文化	一般	日③	
19	社交ダンス第一	社交ダンス	一般	土①③	
20	大網ポール・ルーム・ダンス	社交ダンス	一般	木①②	

No.	同好会名	内容	対象	曜日・週	備考
21	大網スポーツダンス	社交ダンス	一般	金②④	
22	レッツダンス	社交ダンス	一般	火①③	
23	上谷新田ダンス	社交ダンス	一般	土①③	
24	フォークダンスオリーブ	フォークダンス	一般	火①③	
25	大網フォークダンス	フォークダンス	一般	木①③	
26	ゆーあい21	フォークダンス	一般	月②④	
27	大網ガーデニア	フラダンス	一般	水①③	
28	花翔会	太極拳	一般	木②④	
29	楊名時太極拳月曜会	太極拳	一般	月①③	
30	楊名時太極拳水曜会	太極拳	一般	水①③	
31	鶴友会	気功	一般	火②④	
32	気功	気功	一般	水①③	
33	ストレッチ	ストレッチ	一般	金②④	
34	ヨガ	ヨガ	一般	火①③	
35	健康美体操	体操	一般	木①③	
36	よろず健康法倶楽部	体操	一般	金①③	
37	レクリエーションダンス	体操	一般	水②④	
38	音芽会	舞踊	一般	火①③	
39	珊瑚エイサー	舞踊	一般	日①③	
40	編み物オリーブ	編み物	一般	木②④	
41	ふわり	編み物	一般	水②④	
42	押し花	押花	一般	月②④	
43	囲碁	囲碁	一般	日②④	
44	盆栽	盆栽	一般	金①③	
45	大網カラオケ	カラオケ	一般	金②④	
46	カラオケ渡邊教室	カラオケ	一般	土②④	
47	カラオケ歌友	カラオケ	一般	日②④	
48	旅クラブ	旅行	一般	日③	
49	料理第1	料理	一般	火②④	
50	料理第2	料理	一般	金②④	
51	男性料理	料理	一般	金③	
52	虹の会	料理	一般	木①	
53	スイートキッチン	パン作り	一般	木②④	
54	21彩	水彩画	一般	土①③	
55	大網絵画	水彩画	一般	土①③	
56	ユーカリ	水彩画	一般	火②④	
57	水墨画	水墨画	一般	土②④	
58	コスモスデッサン会	デッサン	一般	土④	
59	市美術会デッサン会	デッサン	一般	日②	
60	絵手紙	絵手紙	一般	月②④	
61	ちぎり絵	ちぎり絵	一般	水②④	偶数月は水④
62	すみれ会	ちぎり絵	一般	火①③	
63	刺しゅう	刺しゅう	一般	木②④	
64	夢琴会	大正琴	一般	月②④	

7 白里公民館

基本方針

公民館は、市民の生涯学習の拠点として開かれた公民館活動を進めるうえで、定期講座等の充実及び見直しを図り、まちづくりにつながる人材育成やコミュニティの場になる学習機会の提供に努めます。また、市民が主体的に活動できる場を提供し、自己の充実、健康の増進、生活・文化の振興に努めます。

重点施策

(1) 定期講座(教室)及び同好会の育成を図り、地域のニーズに応じた講演会や講座の充実に努めます。

- ・定期講座(教室)を開催します。
- ・特別講演会や講座を開催します。

No.	事業名	事業内容	対象	回数	備考
1	水彩画教室	水彩画	一般	24	
2	絵手紙教室	絵手紙	一般	24	
3	押し花教室	押し花	一般	24	
4	茶道(表千家)教室	茶道(表千家)	一般	24	
5	書道教室	書道	一般	24	
6	カラオケ教室	カラオケ	一般	24	
7	太極拳教室	太極拳	一般	24	
8	ゆるりんこ・ストレッチ体操教室	体操	一般	24	

No.	同好会名	内容	対象	曜日・週	備考
1	合唱団さざなみ同好会	合唱	一般	水②④	
2	華道同好会	華道草月流	一般	水②④	
3	絵手紙同好会「なごみの会」	絵手紙	一般	土①	
4	白里茶道同好会	茶道表千家	一般	金②④	
5	太極拳白里球リユニオン同好会	太極拳	一般	火①③	
6	歌謡サークルソングーズ同好会	カラオケ	一般	土②④	
7	油絵同好会「彩風会」	油絵	一般	土③	
8	七宝焼同好会	七宝焼	一般	木③	
9	カサキ同好会「風の笛」	オカリナ演奏	一般	土②	
10	押し花同好会「レイホー-白里」	押し花	一般	土②④	
11	きものを楽しむ同好会	着付け	一般	日①③	
12	にこにこ白里クラブ同好会	カラオケ	一般	土①③	
13	白里スポーツダンス同好会	社交ダンス	一般	木①③	

8 中部コミュニティセンター

基本方針

広く住民に開かれた生涯学習の施設として、定期講座等の充実及び見直しを図り、まちづくりにつながる人材育成やコミュニティの場を提供し、生活文化の向上と住民福祉及び健康増進に努めます。

重点施策

- (1) 各種教室の充実や同好会の育成を図り、生涯学習の場にふさわしい施設運用に努めます。
- ・定期講座(教室)を開催し、生涯学習の機会を提供します。
 - ・同好会を育成し、生涯学習の場として施設を活用します。
- (2) 施設の整備を進めます。
- ・施設を適正に整備し、管理運営を行います。

No.	事業名	事業内容	対象	回数	備考
1	料理教室	和・洋・中の料理	一般	24	
2	コーラス教室	合唱	一般	24	
3	着付教室	着付	一般	24	

No.	同好会名	内容	対象	曜日・週	備考
1	すこやか同好会	料理	一般	木④	
2	料理同好会	料理	一般	水③	
3	コーラスダルセーニョ	コーラス	一般	水②④	
4	大網歌謡研究会	歌謡	一般	木①③	
5	ますほカラオケ倶楽部	カラオケ	一般	水④	
6	ジャズ体操同好会	体操	一般	木②④	
7	フォークダンスアルル	フォークダンス	一般	火②④	
8	ハッピーダンス	ダンス	一般	金②④	
9	健康太極拳の会	太極拳	一般	木②④	
10	友舞の会	太極拳	一般	木①③	
11	コスモス気功同好会	気功	一般	水①③	
12	青葉の会	ストレッチ	一般	水②④	
13	もめん工房	パッチワーク	一般	日①③	
14	夢編みクラブ	編み物	一般	日②④	
15	らくらくビーズクラブ	ビーズアクセサリー	一般	火①	
16	清風会	詩吟	一般	土②	
17	写経の会	写経	一般	金②④	
18	大網白里写真クラブ	写真	一般	土②	
19	木崎絵画同好会	水彩画	一般	土①③	
20	富洋研究会	水彩画	一般	土②④	
21	暖流川柳会	川柳	一般	火②④	
22	らくらくヨーガ	ヨガ	一般	水①③	
23	フーガ	手芸	一般	水①③	
24	求典会	日本舞踊	一般	金②④	
25	パッチワーク同好会	パッチワーク	一般	木①③	
26	霞会	俳句	一般	水②④	
27	九十九里さくら太鼓	和太鼓	一般	金②④	
28	チーム舞	よさこいソーラン	一般	金①③	

9 図書室

基本方針	地域の生涯学習施設及び「知」の拠点として、市民の「読む・調べる・見る・聞く」という「主体的な学び」に応えるため、知識及び情報の提供に努めます。
重点施策	
<p>(1) 市民に親しまれ、気軽に利用できる図書室を目指します。</p> <p>(2) 蔵書の充実に努め、より豊かな質の高いサービスの提供に努めます。</p> <p>(3) 子どもたちが読書に親しむための読書環境推進に努めます。</p> <p>(4) 地域の情報拠点として大網図書室、中部分室、白里分室の効率的な運営を図ります。</p>	

事業名	事業内容	対象	回数	備考
図書室協議会	図書室運営についての諮問を行います。	図書室協議会委員	1～2	大網白里市図書室設置条例第3条
歴史講座	本市に関連する歴史についての講座を開催します。	一般	3	9～10月
特別展	図書室協展示コーナー及び3階ホールにおいて収蔵美術品の展示を行います。	一般	1	3月
ミニミニ美術館	図書室協展示コーナーで収蔵美術品の常設展示を行います。	一般	4	4回入替
子ども映画会	小学校低学年、就学前児童を対象に映画を上映します。子どもたちが本や図書室に親しめる環境を作ります。	幼児 小学生	4	ゴールデンウィーク・夏・冬・春休み
おはなし会 (大網図書室・中部分室・白里分室)	児童等を対象に絵本の読み聞かせ等を行い、本の紹介を行うことで読書意欲を増進させます。	幼児 小学生		大網：毎週土曜日 中部：毎週水曜日 白里：毎週木曜日
季節のおはなし会	通常のおはなし会とは別に趣向をこらしたイベントを行います。	幼児 小学生	2	夏・冬各室
インターネットサービス	図書室のホームページに蔵書を公開し、パソコンや携帯電話からの予約を可能にします。また、利用案内・新着図書などの各種情報を提供します。	一般	—	24時間
蔵書点検	所蔵資料と登録データの照合・点検により、資料を整理し、利用者の利便性向上を図ります。	—	1	6月
本のリサイクル市	除籍雑誌及び寄贈本等で蔵書にならない物を利用者に配布します。	一般		各室1回



1 生涯学習に関する市民意識調査結果(抜粋)

問1 あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。

調査項目		全体	男性	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	女性	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	
		人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 ある	人数	318	89.1%	141	39.5%	6	1.7%	18	5.0%	16	4.5%	31	8.7%	26	7.3%	13	3.6%	177	49.6%
	比率																		
2 ない	人数	39	10.9%	16	4.5%	1	0.3%	2	0.6%	4	1.1%	2	0.6%	3	0.8%	0	0.0%	23	6.4%
	比率																		
合計	人数	357		157		10		19		18		35		33		29		200	
	比率	100.0%	44.0%	2.8%	5.3%	5.0%	9.8%	9.2%	8.1%	3.6%	56.0%	6.2%	8.4%	12.3%	10.1%	10.6%	5.9%	2.5%	

問2 「生涯学習」という言葉にどのようなイメージを持っていますか。あなたのイメージにもっとも近いもの一つを選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	女性	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	
		人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 幼児期から高齢期まで一生涯を通じて学ぶこと	人数	121	32.2%	48	12.8%	5	1.3%	9	2.4%	7	1.9%	7	1.9%	11	2.9%	2	0.5%	8	2.1%
	比率																		
2 趣味・教養を高めること	人数	57	15.2%	31	8.2%	1	0.3%	4	1.1%	5	1.3%	9	2.4%	2	0.5%	2	0.5%	2	0.5%
	比率																		
3 職業上必要な知識・技能を身につけること	人数	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	比率																		
4 いきがいをもつこと	人数	61	16.2%	33	8.8%	2	0.5%	1	0.3%	4	1.1%	6	1.6%	6	1.6%	8	2.1%	6	1.6%
	比率																		
5 生活を楽しみ、心を豊かにすること	人数	72	19.1%	33	8.8%	2	0.5%	2	0.5%	3	0.8%	9	2.4%	2	0.5%	2	0.5%	2	0.5%
	比率																		
6 公民館等の講座や教室における学習活動	人数	35	9.3%	9	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.8%	1	0.3%	1	0.3%	4	1.1%	4	1.1%
	比率																		
7 カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室における学習活動	人数	16	4.3%	5	1.3%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%
	比率																		
8 学校における学習活動	人数	3	0.8%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
	比率																		
9 健康・体力づくりをすること	人数	4	1.1%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	比率																		
10 その他	人数	5	1.3%	4	1.1%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	2	0.5%
	比率																		
合計	人数	376	100.0%	167	44.4%	10	2.7%	19	5.1%	20	5.3%	36	9.6%	37	9.8%	32	8.5%	13	3.5%
	比率																		

問3 あなたは、どのようなことに「生きがい」を感じますか。二つを選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	女性	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	
		人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 働くこと	人数	76	11.0%	33	4.8%	1	0.1%	5	0.7%	6	0.9%	7	1.0%	7	0.9%	6	0.8%	1	0.1%
	比率																		
2 趣味をもつこと	人数	141	20.3%	68	9.8%	5	0.7%	10	1.4%	9	1.3%	12	1.7%	12	1.7%	3	0.4%	73	10.5%
	比率																		
3 健康であること	人数	168	24.2%	79	11.4%	3	0.4%	1	0.1%	9	1.3%	18	2.6%	19	2.7%	23	3.3%	6	0.9%
	比率																		
4 経済力をつけること	人数	13	1.9%	5	0.7%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	2	0.3%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
	比率																		
5 友人、知人とのつきあい	人数	64	9.2%	22	3.2%	6	0.8%	4	0.6%	2	0.3%	2	0.3%	5	0.7%	2	0.3%	2	0.3%
	比率																		
6 教養を身につけること	人数	49	7.1%	19	2.7%	0	0.0%	3	0.4%	2	0.3%	2	0.3%	5	0.7%	3	0.4%	4	0.6%
	比率																		
7 家族だんらん	人数	86	12.4%	31	4.5%	0	0.0%	5	0.7%	15	2.2%	15	2.2%	3	0.4%	1	0.1%	55	7.9%
	比率																		
8 旅行、レジャー	人数	53	7.6%	23	3.3%	1	0.1%	2	0.3%	6	0.8%	6	0.8%	1	0.1%	3	0.4%	30	4.3%
	比率																		
9 社会への貢献(ボランティア活動等)	人数	32	4.6%	20	2.9%	1	0.1%	1	0.1%	8	1.1%	4	0.6%	5	0.7%	12	1.7%	1	0.1%
	比率																		
10 その他	人数	12	1.7%	6	0.9%	0	0.0%	2	0.3%	1	0.1%	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%	6	0.8%
	比率																		
合計	人数	694	100.0%	306	44.1%	17	2.4%	34	4.9%	40	5.8%	66	9.5%	68	9.8%	56	8.1%	25	3.6%
	比率																		

問4 あなたは、この一年間に何か学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等を一定期間続けていましたか。当てはまるものを三つを選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	女性	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	
		人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 趣味的な活動	人数	145	19.9%	63	8.6%	5	0.7%	6	0.8%	12	1.6%	11	1.5%	17	2.3%	9	1.2%	3	0.4%
	比率																		
2 教養を高める活動	人数	57	7.8%	22	3.0%	3	0.4%	3	0.4%	2	0.3%	4	0.5%	4	0.5%	3	0.4%	5	0.7%
	比率																		
3 社会問題に関わる活動	人数	11	1.5%	7	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%	3	0.4%	2	0.3%	2	0.3%
	比率																		
4 健康を維持・増進する活動やスポーツ	人数	113	15.5%	54	7.4%	5	0.7%	1	0.1%	7	1.0%	11	1.5%	10	1.4%	6	0.8%	59	8.1%
	比率																		
5 家庭生活に役立つ活動	人数	48	6.6%	19	2.6%	2	0.3%	2	0.3%	3	0.4%	2	0.3%	3	0.4%	1	0.1%	29	4.0%
	比率																		
6 育児・教育	人数	34	4.7%	8	1.1%	0	0.0%	1	0.1%	2	0.3%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	26	3.6%
	比率																		
7 語学の習得	人数	15	2.1%	3	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	12	1.6%
	比率																		
8 職業上必要な知識・技能の習得	人数	70	9.6%	37	5.1%	6	0.8%	5	0.7%	9	1.2%	10	1.4%	5	0.7%	1	0.1%	33	4.5%
	比率																		
9 ボランティア活動やそれに必要な知識・技能の習得	人数	31	4.3%	18	2.5%	0	0.0%	1	0.1%	5	0.7%	4	0.5%	4	0.5%	4	0.5%	13	1.8%
	比率																		
10 地域文化に関わる活動	人数	24	3.3%	13	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.4%	7	1.0%	2	0.3%	1	0.1%	11	1.5%
	比率																		
11 地域環境づくりに関わる活動	人数	30	4.1%	21	2.9%	0	0.0%	2	0.3%	2	0.3%	2	0.3%	4	0.5%	4	0.5%	9	1.2%
	比率																		
12 その他	人数	7	1.0%	5	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%
	比率																		
13 特になし	人数	144	1																

問5 (問4で「1~12」に○をつけた方にうかがいます。)それはどのような動機で始めたのですか。当てはまるものを三つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳		歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
1 趣味を豊にしたい	人数	110	50	2	4	11	10	14	7	2	60	6	10	8	14	11	7	4
	比率	17.3%	7.8%	0.3%	0.6%	1.7%	1.6%	2.2%	1.1%	0.3%	9.4%	0.9%	1.6%	1.3%	2.2%	1.7%	1.1%	0.6%
2 教養を高めたい	人数	47	18	3	1	5	1	5	2	1	29	6	4	5	8	6	0	0
	比率	7.4%	2.8%	0.5%	0.2%	0.8%	0.2%	0.8%	0.3%	0.2%	4.6%	0.9%	0.6%	0.8%	1.3%	0.9%	0.0%	0.0%
3 高度な専門的知識を身につけたい	人数	36	17	2	2	4	3	4	1	1	19	2	4	5	4	3	1	0
	比率	5.7%	2.7%	0.3%	0.3%	0.6%	0.5%	0.6%	0.2%	0.2%	3.0%	0.3%	0.6%	0.8%	0.6%	0.5%	0.2%	0.0%
4 他人との親睦を深めたい	人数	75	31	0	3	3	5	8	7	5	44	4	6	10	6	9	7	2
	比率	11.8%	4.9%	0.0%	0.5%	0.5%	0.8%	1.3%	1.1%	0.8%	6.9%	0.6%	0.9%	1.6%	0.9%	1.4%	1.1%	0.3%
5 家庭・日常生活や地域をよりよくなしたい	人数	71	31	0	3	5	10	8	3	2	40	3	7	13	9	5	2	1
	比率	11.1%	4.9%	0.0%	0.5%	0.8%	1.6%	1.3%	0.5%	0.3%	6.3%	0.5%	1.1%	2.0%	1.4%	0.8%	0.3%	0.2%
6 仕事や就職・転職に役立たい	人数	45	17	5	5	5	2	0	0	0	28	5	7	9	4	1	1	1
	比率	7.1%	2.7%	0.8%	0.8%	0.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	0.8%	1.1%	1.4%	0.6%	0.2%	0.2%	0.2%
7 世の中のことを知りたい	人数	20	10	1	1	2	1	3	1	1	10	1	2	1	1	4	1	0
	比率	3.1%	1.6%	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.5%	0.2%	0.2%	1.6%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.6%	0.2%	0.0%
8 自由時間を活用したい	人数	55	22	1	2	3	6	7	0	3	33	7	4	7	3	10	2	0
	比率	8.6%	3.5%	0.2%	0.3%	0.5%	0.9%	1.1%	0.0%	0.5%	5.2%	1.1%	0.6%	1.1%	0.5%	1.6%	0.3%	0.0%
9 老後の人生を有意義にしたい	人数	68	35	0	0	0	5	13	9	8	33	0	2	5	4	13	6	3
	比率	10.7%	5.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	2.0%	1.4%	1.3%	5.2%	0.0%	0.3%	0.8%	0.6%	2.0%	0.9%	0.5%
10 健康・体力づくりをしたい	人数	104	49	5	2	5	10	10	7	55	5	7	10	6	10	14	8	1
	比率	16.3%	7.7%	0.8%	0.3%	0.8%	1.6%	1.6%	1.6%	1.1%	8.6%	0.8%	1.1%	1.6%	1.6%	2.2%	1.3%	0.2%
11 その他	人数	6	5	0	0	0	1	1	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	比率	0.9%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.5%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%
合 計	人数	637	285	19	23	43	54	73	43	30	352	39	53	73	63	76	36	12
	比率	100.0%	44.7%	3.0%	3.6%	6.8%	8.5%	11.5%	6.8%	4.7%	55.3%	6.1%	8.3%	11.5%	9.9%	11.9%	5.7%	1.9%

問6 (問4で「1~12」に○をつけた方にうかがいます。)それは主にどのような方法で活動していますか。当てはまるものを三つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳		歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
1 地域のグループ活動	人数	100	52	2	1	4	10	16	12	7	48	1	5	10	8	10	11	3
	比率	20.0%	10.4%	0.4%	0.2%	0.8%	2.0%	3.2%	2.4%	1.4%	9.6%	0.2%	1.0%	2.0%	1.6%	2.0%	2.2%	0.6%
2 公民館等が行う講座や研修会・講演会	人数	54	20	0	2	1	1	8	5	3	34	2	1	3	7	11	7	3
	比率	10.8%	4.0%	0.0%	0.4%	0.2%	0.2%	1.6%	1.0%	0.6%	6.8%	0.4%	0.2%	0.6%	1.4%	2.2%	1.4%	0.6%
3 図書室の利用	人数	49	16	1	2	4	2	5	1	1	33	6	3	5	8	9	2	0
	比率	9.8%	3.2%	0.2%	0.4%	0.8%	0.4%	1.0%	0.2%	0.2%	6.6%	1.2%	0.6%	1.0%	1.6%	1.8%	0.4%	0.0%
4 民間の講座や教室	人数	61	19	3	1	2	5	3	2	3	42	3	5	8	12	9	3	2
	比率	12.2%	3.8%	0.6%	0.2%	0.4%	1.0%	0.6%	0.4%	0.6%	8.4%	0.6%	1.0%	1.6%	2.4%	1.8%	0.6%	0.4%
5 専修学校・各種学校	人数	14	6	4	1	0	0	1	0	0	8	1	3	1	3	0	0	0
	比率	2.8%	1.2%	0.8%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	1.6%	0.2%	0.6%	0.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
6 大学などの聴講や公開講座	人数	12	6	1	0	1	1	1	2	0	6	2	0	3	0	1	0	0
	比率	2.4%	1.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	0.4%	0.0%	1.2%	0.4%	0.0%	0.6%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%
7 通信教育・放送大学等	人数	17	5	0	0	2	1	1	0	1	12	3	3	1	5	0	0	0
	比率	3.4%	1.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	2.4%	0.6%	0.6%	0.2%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8 自分一人で	人数	109	54	4	7	11	12	10	4	6	55	10	11	14	6	8	5	1
	比率	21.8%	10.8%	0.8%	1.4%	2.2%	2.4%	2.0%	0.8%	1.2%	11.0%	2.0%	2.2%	2.8%	1.2%	1.6%	1.0%	0.2%
9 個人的に先生について	人数	29	7	2	1	1	0	2	1	0	22	0	4	4	4	6	4	0
	比率	5.8%	1.4%	0.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.4%	0.2%	0.0%	4.4%	0.0%	0.8%	0.8%	1.2%	0.8%	0.0%	0.0%
10 職場のサークル活動や研修会	人数	31	15	1	1	1	7	5	0	0	16	2	2	5	5	1	1	0
	比率	6.2%	3.0%	0.2%	0.2%	0.2%	1.4%	1.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.4%	0.4%	1.0%	1.0%	0.2%	0.2%	0.0%
11 その他	人数	24	15	0	0	2	4	3	4	2	9	1	0	6	0	1	1	0
	比率	4.8%	3.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.8%	0.6%	0.8%	0.4%	1.8%	0.2%	0.0%	1.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%
合 計	人数	500	215	18	16	29	43	55	31	23	285	31	37	60	58	56	34	9
	比率	100.0%	43.0%	3.6%	3.2%	5.8%	8.6%	11.0%	6.2%	4.6%	57.0%	6.2%	7.4%	12.0%	11.6%	11.2%	6.8%	1.8%

問7 (問4で「1~12」に○をつけた方にうかがいます。)それは主にどのような場所で活動していますか。当てはまるものを三つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳		歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
1 公民館・コミュニティセンター	人数	75	33	1	2	2	5	12	8	3	42	2	1	4	10	14	9	2
	比率	15.6%	15.5%	5.9%	11.8%	6.3%	13.2%	21.4%	24.2%	15.0%	15.7%	5.7%	2.7%	7.7%	18.9%	26.9%	27.3%	33.3%
2 図書室	人数	35	13	2	0	4	2	4	0	1	22	5	2	4	6	5	0	0
	比率	7.3%	6.1%	11.8%	0.0%	12.5%	5.3%	7.1%	0.0%	5.0%	8.2%	14.3%	5.4%	7.7%	11.3%	9.6%	0.0%	0.0%
3 地区公民館・自治開館	人数	46	24	0	0	2	3	9	5	5	22	1	1	0	5	6	7	2
	比率	9.6%	11.3%	0.0%	0.0%	6.3%	7.9%	16.1%	15.2%	25.0%	8.2%	2.9%	2.7%	0.0%	9.4%	11.5%	21.2%	33.3%
4 やまべの郷・いづみの里・コスモス荘等の公営施設	人数	22	10	0	0	2	1	3	4	0	12	0	1	1	1	3	6	0
	比率	4.6%	4.7%	0.0%	0.0%	6.3%	2.6%	5.4%	12.1%	0.0%	4.5%	0.0%	2.7%	1.9%	1.9%	5.8%	18.2%	0.0%
5 小・中学校	人数	27	10	0	0	2	4	2	0	2	17	2	2	10	2	1	0	0
	比率	5.6%	4.7%	0.0%	0.0%	6.3%	10.5%	3.6%	0.0%	10.0%	6.3%	5.7%	5.4%	19.2%	3.8%	1.9%	0.0%	0.0%
6 専修学校・各種学校	人数	12	5	4	1	0	0	0	0	0	7	0	3	2	2	0	0	0
	比率	2.5%	2.3%	23.5%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	8.1%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
7 大学・短期大学	人数	12	4	1	0	1	0	2	0	0	8	3	1	3	1	0	0	0
	比率	2.5%	1.9%	5.9%	0.0%	3.1%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	3.0%	8.6%	2.7%	5.8%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
8 通信教育・放送大学等	人数	13	3	0	0	2	1	0	0	0	10	4	2	0	2	2	0	0
	比率	2.7%	1.4%	0.0%	0.0%	6.3%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	11.4%	5.4%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%
9 高齢者対象の施設	人数	14	9	0	1	0	1	2	2	3	5	0	0	0	2	0	2	1
	比率	2.9%	4.2%	0.0%	5.9%	0.0%	2.6%	3.6%	6.1%	15.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	6.1%	16.7%
10 青少年対象の施設	人数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
	比率	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11 民間のカルチャーセンター・スポーツクラブ	人数	44																

問8 (問4で「1~12」に○をつけた方にかがいます。)学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等を通して、どのような成果がありましたか。当てはまるものを三つ選んでください。

調査項目		男性										女性									
		全体	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上					
1 趣味が広がった	人数	88	31	3	2	7	6	8	3	2	57	8	7	9	11	11	8	3			
	比率	15.1%	5.3%	0.5%	0.3%	1.2%	1.0%	1.4%	0.5%	0.3%	9.8%	1.4%	1.2%	1.5%	1.9%	1.9%	1.4%	0.5%			
2 教養が高まった	人数	72	29	5	5	6	5	4	4	0	43	7	7	11	9	6	3	0			
	比率	12.3%	5.0%	0.9%	0.9%	1.0%	0.9%	0.7%	0.7%	0.0%	7.4%	1.2%	1.2%	1.9%	1.5%	1.0%	0.5%	0.0%			
3 健康・体力の増進に役立った	人数	106	52	3	3	5	13	9	12	5	54	7	7	11	8	15	6	0			
	比率	18.2%	8.9%	0.9%	0.5%	0.9%	2.2%	1.5%	2.1%	0.9%	9.2%	1.2%	1.2%	1.9%	1.4%	2.6%	1.0%	0.0%			
4 社会に貢献した	人数	33	23	0	1	2	3	9	5	3	10	1	1	1	3	2	2	0			
	比率	5.7%	3.9%	0.0%	0.2%	0.3%	0.5%	1.5%	0.9%	0.5%	1.7%	0.2%	0.2%	0.2%	0.5%	0.3%	0.3%	0.0%			
5 高齢者福祉への理解が深まった	人数	21	10	1	1	1	0	4	0	3	11	0	1	0	2	6	1	1			
	比率	3.6%	1.7%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%	0.5%	1.9%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	1.0%	0.2%	0.2%			
6 世の中の動きが分かった	人数	16	8	0	1	0	1	1	5	0	8	1	0	1	4	2	0	0			
	比率	2.7%	1.4%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.9%	0.0%	1.4%	0.2%	0.0%	0.2%	0.7%	0.3%	0.0%	0.0%			
7 人生観が変わった	人数	27	11	2	2	1	0	2	4	0	16	3	0	9	2	0	2	0			
	比率	4.6%	1.9%	0.3%	0.3%	0.2%	0.0%	0.3%	0.7%	0.0%	2.7%	0.5%	0.0%	1.5%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%			
8 地域との関わりが深くなった	人数	53	31	0	0	3	6	10	7	5	22	2	4	3	3	5	2	2			
	比率	9.1%	5.3%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%	1.7%	1.2%	0.9%	3.8%	0.3%	0.7%	0.5%	0.5%	0.5%	0.9%	0.3%			
9 日常生活が豊かになった	人数	100	38	2	5	5	3	11	7	5	62	8	13	11	12	12	5	1			
	比率	17.1%	6.5%	0.3%	0.9%	0.9%	0.5%	1.9%	1.2%	0.9%	10.6%	1.4%	2.2%	1.9%	2.1%	2.1%	0.9%	0.2%			
10 育児やしつけに自身をもった	人数	15	3	0	0	2	0	1	0	0	12	1	4	6	0	1	0	0			
	比率	2.6%	0.5%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	2.1%	0.2%	0.7%	1.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%			
11 資格を取った	人数	22	8	2	1	0	3	1	0	1	14	2	3	1	6	1	1	0			
	比率	3.8%	1.4%	0.3%	0.2%	0.0%	0.5%	0.2%	0.0%	0.2%	2.4%	0.3%	0.5%	0.2%	1.0%	0.2%	0.2%	0.0%			
12 指導的な活動を行えた	人数	14	10	0	0	3	3	1	1	2	4	0	1	1	0	1	1	0			
	比率	2.4%	1.7%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	0.2%	0.2%	0.3%	0.7%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%			
13 あまり成果がなかった	人数	8	5	0	0	2	0	1	1	1	3	0	1	1	0	1	0	0			
	比率	1.4%	0.9%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	0.5%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%			
14 その他	人数	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	3	2	4	0	0	0			
	比率	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.5%	0.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%			
合計	人数	584	259	20	21	37	43	62	49	27	325	40	52	67	64	61	34	7			
比率	100.0%	44.3%	3.4%	3.6%	6.3%	7.4%	10.6%	8.4%	4.6%	55.7%	6.8%	8.9%	11.5%	11.0%	10.4%	5.8%	1.2%				

問9 (問4で「13 特になし」に○をつけた方にかがいます。)あなたがこの一年間に、学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等をしなかった理由を次の中から選んで、当てはまるものを三つ選んでください。

調査項目		男性										女性									
		全体	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上					
1 時間がない	人数	75	31	2	8	4	10	4	2	1	44	8	8	12	7	6	3	0			
	比率	24.0%	9.9%	0.6%	2.6%	1.3%	3.2%	1.3%	0.6%	0.3%	14.1%	2.6%	2.6%	3.8%	2.2%	1.9%	1.0%	0.0%			
2 利用したい施設や事業がない	人数	39	13	0	2	2	6	0	2	1	26	4	3	6	7	3	2	1			
	比率	12.5%	4.2%	0.0%	0.6%	0.6%	1.9%	0.0%	0.6%	0.3%	8.3%	1.3%	1.0%	1.9%	2.2%	1.0%	0.6%	0.3%			
3 指導者がいない	人数	10	3	0	0	0	0	0	3	0	7	2	0	1	3	0	1	0			
	比率	3.2%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.2%	0.6%	0.0%	0.3%	1.0%	0.0%	0.3%	0.0%			
4 仲間がいない	人数	39	17	1	4	1	5	0	5	1	22	3	1	5	5	2	4	2			
	比率	12.5%	5.4%	0.3%	1.3%	0.3%	1.6%	0.0%	1.6%	0.3%	7.0%	1.0%	0.3%	1.6%	1.6%	0.6%	1.3%	0.6%			
5 開設している時期・時刻・場所がわからない	人数	33	14	0	2	2	7	1	2	0	19	3	3	6	3	2	1	1			
	比率	10.5%	4.5%	0.0%	0.6%	0.6%	2.2%	0.3%	0.6%	0.0%	6.1%	1.0%	1.0%	1.9%	1.0%	0.6%	0.3%	0.3%			
6 家族や職場の協力がいない	人数	7	3	0	1	2	0	0	0	0	4	1	0	1	0	0	1	1			
	比率	2.2%	1.0%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%			
7 費用が高い	人数	15	3	0	0	1	1	0	0	1	12	1	1	7	3	0	0	0			
	比率	4.8%	1.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	3.8%	0.3%	0.3%	2.2%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
8 健康・体力に自信がない	人数	28	10	0	0	1	1	3	2	3	18	0	0	2	6	3	5	2			
	比率	8.9%	3.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	1.0%	0.6%	1.0%	5.8%	0.0%	0.0%	0.6%	1.9%	1.0%	1.6%	0.6%			
9 めんどろ、好きではない	人数	22	10	2	4	1	1	1	0	1	12	1	2	4	2	2	1	0			
	比率	7.0%	3.2%	0.6%	1.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.0%	0.3%	3.8%	0.3%	0.6%	1.3%	0.6%	0.6%	0.3%	0.0%			
10 その他	人数	11	4	1	0	1	2	0	0	0	7	0	1	0	1	5	0	0			
	比率	3.5%	1.3%	0.3%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	1.6%	0.0%	0.0%			
11 特に理由はない	人数	34	21	1	2	1	4	5	7	1	13	0	1	5	1	1	2	3			
	比率	10.9%	6.7%	0.3%	0.6%	0.3%	1.3%	1.6%	2.2%	0.3%	4.2%	0.0%	0.3%	1.6%	0.3%	0.3%	0.6%	1.0%			
合計	人数	313	129	7	23	16	37	14	23	9	184	23	20	49	38	24	20	10			
比率	100.0%	41.2%	2.2%	7.3%	5.1%	11.8%	4.5%	7.3%	2.9%	58.8%	7.3%	6.4%	15.7%	12.1%	7.7%	6.4%	3.2%				

問10 生涯学習への参加意向や要望についておうかがいします。あなたは、今後学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等を一定期間継続してみたいと思いませんか。してみたいと思うものを三つ選んでください。

調査項目		男性										女性									
		全体	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上					
1 趣味的(音楽・美術・筆道・書道等)なもの	人数	191	71	5	10	9	18	13	11	5	120	18	16	26	21	23	11	5			
	比率	20.6%	7.7%	0.5%	1.1%	1.0%	1.9%	1.4%	1.2%	0.5%	13.0%	1.9%	1.7%	2.8%	2.3%	2.5%	1.2%	0.5%			
2 教養的(文学・歴史等)なもの	人数	83	32	0	5	5	7	6	4	5	51	7	6	9	12	10	4	3			
	比率	9.0%	3.5%	0.0%	0.5%	0.5%	0.8%	0.6%	0.4%	0.5%	5.5%	0.8%	0.6%	1.0%	1.3%	1.1%	0.4%	0.3%			
3 社会問題(社会・時事・国際・環境問題等)	人数	41	29	2	2	3	7	7	5	3	12	2	0	2	3	1	1	3			
	比率	4.4%	3.1%	0.2%	0.2%	0.3%	0.8%	0.8%	0.5%	0.3%	1.3%	0.2%	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%	0.1%	0.3%			
4 健康・スポーツ(医学・水泳等)	人数	182	81	5	6	12	21	16	19	2	101	10	20	23	20	15	11	2			
	比率	19.7%	8.7%	0.5%	0.6%	1.3%	2.3%	1.7%	2.1%	0.2%	10.9%	1.1%	2.2%	2.5%	2.2%	1.6%	1.2%	0.2%			
5 家庭生活(料理・和裁・洋裁等)	人数	89	17	3	2	1	4	5	1	1	72	8	13	18	10	9	11	3			
	比率	9.6%	1.8%	0.3%	0.2%	0.1%	0.4%	0.5%	0.1%	0.1%	7.8%	0.9%	1.4%	1.9%	1.1%	1.0%	1.2%	0.3%			
6 育児・教育(幼児教育・教育問題等)	人数	32	5	1	2	2	0	0	0	0	27	1	8	10	5	1	2	0			
	比率	3.5%	0.5%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.1%	0.9%	1.1%	0.5%	0.1%	0.2%	0.0%			
7 職業上必要な知識・技能	人数	78	40	6	8	9	11	3	3	0	38	10	8	15	4	0	1	0			
	比率	8.4%	4.3%	0.6%	0.9%	1.0%	1.2%	0.3%	0.3%	0.0%	4.1%	1.1%	0.9%	1.6%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%			
8 地域文化	人数	31	22	0	1	0	6	8	6	1	9	0	1	2	2	2	2	0			
	比率	3.3%	2.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.6%	0.9%	0.6%	0.1%	1.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%			
9 語学																					

問11 「問10」の活動は、主にどのような方法でしたいと思いますか。当てはまるものを三つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳	女性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	歳	以上		
1 地域のグループ活動	人数	161	76	5	7	8	18	20	14	4	85	4	12	20	17	14	13	5
	比率	17.7%	8.4%	0.5%	0.8%	0.9%	2.0%	2.2%	1.5%	0.4%	9.3%	0.4%	1.3%	2.2%	1.9%	1.5%	1.4%	0.5%
2 公民館などの講座等	人数	169	68	2	9	7	15	16	14	5	101	4	12	22	21	21	15	6
	比率	18.6%	7.5%	0.2%	1.0%	0.8%	1.6%	1.8%	1.5%	0.5%	11.1%	0.4%	1.3%	2.4%	2.3%	2.3%	1.6%	0.7%
3 図書室の利用	人数	95	37	3	5	7	10	5	5	2	58	7	7	13	12	14	4	1
	比率	10.4%	4.1%	0.3%	0.5%	0.8%	1.1%	0.5%	0.5%	0.2%	6.4%	0.8%	0.8%	1.4%	1.3%	1.5%	0.4%	0.1%
4 民間の講座や教室	人数	103	21	2	3	3	3	3	5	2	82	14	17	19	15	8	8	1
	比率	11.3%	2.3%	0.2%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%	9.0%	1.5%	1.9%	2.1%	1.6%	0.9%	0.9%	0.1%
5 専修学校・各種学校	人数	8	1	0	0	0	1	0	0	0	7	4	0	2	1	0	0	0
	比率	0.9%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.4%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
6 大学等の聴講や公開講座	人数	32	11	0	0	3	5	2	1	0	21	4	1	4	4	6	1	1
	比率	3.5%	1.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.5%	0.2%	0.1%	0.0%	2.3%	0.4%	0.1%	0.4%	0.4%	0.7%	0.1%	0.1%
7 通信教育・放送大学等	人数	25	8	0	1	2	2	2	0	1	17	3	1	8	4	1	0	0
	比率	2.7%	0.9%	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.1%	1.9%	0.3%	0.1%	0.9%	0.4%	0.1%	0.0%	0.0%
8 個人的に本やテレビ等を活用して	人数	119	54	4	9	9	11	9	8	4	65	11	12	12	12	10	4	4
	比率	13.1%	5.9%	0.4%	1.0%	1.0%	1.2%	1.0%	0.9%	0.4%	7.1%	1.2%	1.3%	1.3%	1.3%	1.1%	0.4%	0.4%
9 個人的に先生について	人数	35	13	2	3	1	4	1	1	1	22	2	4	4	4	6	2	0
	比率	3.8%	1.4%	0.2%	0.3%	0.1%	0.4%	0.1%	0.1%	0.1%	2.4%	0.2%	0.4%	0.4%	0.4%	0.7%	0.2%	0.0%
10 職場でのサークル活動や研修会	人数	35	23	3	3	4	8	3	2	0	12	2	3	4	3	0	0	0
	比率	3.8%	2.5%	0.3%	0.3%	0.4%	0.9%	0.3%	0.2%	0.0%	1.3%	0.2%	0.3%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
11 団体活動・研修	人数	45	27	1	3	1	6	5	9	2	18	2	3	5	3	3	2	0
	比率	4.9%	3.0%	0.1%	0.3%	0.1%	0.7%	0.5%	1.0%	0.2%	2.0%	0.2%	0.3%	0.5%	0.3%	0.3%	0.2%	0.0%
12 インターネット	人数	71	43	5	7	10	9	6	5	1	28	5	8	8	5	1	1	0
	比率	7.8%	4.7%	0.5%	0.8%	1.1%	1.0%	0.7%	0.5%	0.1%	3.1%	0.5%	0.9%	0.9%	0.5%	0.1%	0.1%	0.0%
13 その他	人数	12	7	0	0	1	1	2	2	1	5	0	1	1	2	1	0	0
	比率	1.3%	0.8%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.5%	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%
合計	人数	910	389	27	50	56	93	74	66	23	521	62	81	122	103	85	50	18
比率	100.0%	42.7%	3.0%	5.5%	6.2%	10.2%	8.1%	7.3%	2.5%	57.3%	6.8%	8.9%	13.4%	11.3%	9.3%	5.5%	2.0%	

問12 さまざまな学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等をする上で、あなたが必要と思う施設はどれですか。当てはまるものを三つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳	女性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	歳	以上		
1 公民館	人数	153	58	2	7	7	8	15	14	5	95	5	15	15	17	25	12	6
	比率	15.6%	5.9%	0.2%	0.7%	0.7%	0.8%	1.5%	1.4%	0.5%	9.7%	0.5%	1.5%	1.5%	1.7%	2.5%	1.2%	0.6%
2 図書館	人数	121	49	1	6	8	14	11	5	4	72	12	11	17	15	14	2	1
	比率	12.3%	5.0%	0.1%	0.6%	0.8%	1.4%	1.1%	0.5%	0.4%	7.3%	1.2%	1.1%	1.7%	1.5%	1.4%	0.2%	0.1%
3 博物館・資料館	人数	58	29	1	5	2	6	7	4	4	29	6	5	7	7	2	1	1
	比率	5.9%	3.0%	0.1%	0.5%	0.2%	0.6%	0.7%	0.4%	0.4%	3.0%	0.6%	0.5%	0.7%	0.7%	0.2%	0.1%	0.1%
4 地域施設	人数	114	55	3	7	4	14	15	9	3	59	7	10	11	10	13	7	1
	比率	11.6%	5.6%	0.3%	0.7%	0.4%	1.4%	1.5%	0.9%	0.3%	6.0%	0.7%	1.0%	1.1%	1.0%	1.3%	0.7%	0.1%
5 体育館	人数	56	28	4	4	6	5	6	3	0	28	4	2	9	5	4	3	1
	比率	5.7%	2.9%	0.4%	0.4%	0.6%	0.5%	0.6%	0.3%	0.0%	2.9%	0.4%	0.2%	0.9%	0.5%	0.4%	0.3%	0.1%
6 運動場	人数	23	13	2	3	3	0	2	3	0	10	1	1	5	0	0	2	1
	比率	2.3%	1.3%	0.2%	0.3%	0.3%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	1.0%	0.1%	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%
7 運動広場・公園	人数	76	35	3	5	4	10	5	5	3	41	7	5	12	3	6	5	3
	比率	7.7%	3.6%	0.3%	0.5%	0.4%	1.0%	0.5%	0.5%	0.3%	4.2%	0.7%	0.5%	1.2%	0.3%	0.6%	0.5%	0.3%
8 プール	人数	57	20	1	1	5	5	4	3	1	37	3	3	13	6	5	6	1
	比率	5.8%	2.0%	0.1%	0.1%	0.5%	0.5%	0.4%	0.3%	0.1%	3.8%	0.3%	0.3%	1.3%	0.6%	0.5%	0.6%	0.1%
9 芸術・文化施設	人数	97	38	0	5	7	8	8	8	2	59	7	7	12	14	13	4	2
	比率	9.9%	3.9%	0.0%	0.5%	0.7%	0.8%	0.8%	0.8%	0.2%	6.0%	0.7%	0.7%	1.2%	1.4%	1.3%	0.4%	0.2%
10 高齢者対象施設	人数	63	36	1	1	0	8	9	10	7	27	1	1	2	5	6	10	2
	比率	6.4%	3.7%	0.1%	0.1%	0.0%	0.8%	0.9%	1.0%	0.7%	2.7%	0.1%	0.1%	0.2%	0.5%	0.6%	1.0%	0.2%
11 青少年対象施設	人数	12	6	1	0	1	1	1	1	1	6	0	1	3	2	0	0	0
	比率	1.2%	0.6%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.6%	0.0%	0.1%	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
12 学校並びに体育館や運動場	人数	27	12	1	0	3	5	2	1	0	15	2	3	4	4	2	0	0
	比率	2.7%	1.2%	0.1%	0.0%	0.3%	0.5%	0.2%	0.1%	0.0%	1.5%	0.2%	0.3%	0.4%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%
13 スポーツクラブやカルチャースクール等の民間施設	人数	93	31	4	6	4	8	5	4	0	62	8	17	17	12	6	2	0
	比率	9.5%	3.2%	0.4%	0.6%	0.4%	0.8%	0.5%	0.4%	0.0%	6.3%	0.8%	1.7%	1.7%	1.2%	0.6%	0.2%	0.0%
14 その他	人数	8	2	1	0	0	1	0	0	0	6	0	2	3	1	0	0	0
	比率	0.8%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
15 特にない	人数	24	13	1	0	1	3	2	5	1	11	0	2	0	3	3	1	2
	比率	2.4%	1.3%	0.1%	0.0%	0.1%	0.3%	0.2%	0.5%	0.1%	1.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.3%	0.1%	0.2%
合計	人数	982	425	26	50	55	96	92	75	31	557	63	85	130	104	99	55	21
比率	100.0%	43.3%	2.6%	5.1%	5.6%	9.8%	9.4%	7.6%	3.2%	56.7%	6.4%	8.7%	13.2%	10.6%	10.1%	5.6%	2.1%	

問13 あなたが、これから学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等を進めていくうえで、どのような情報を提供してほしいと思いますか。当てはまるものを二つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳	女性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	歳	以上		
1 講座・催し物の案内や参加方法	人数	264	110	7	12	11	22	26	23	9	154	14	22	34	31	29	18	6
	比率	38.8%	16.2%	1.0%	1.8%	1.6%	3.2%	3.8%	3.4%	1.3%	22.6%	2.1%	3.2%	5.0%	4.6%	4.3%	2.6%	0.9%
2 施設所在地や利用方法	人数	138	55	2	8	6	13	12	10	4	83	8	13	16	17	15	8	6
	比率	20.3%	8.1%	0.3%	1.2%	0.9%	1.9%	1.8%	1.5%	0.6%	12.2%	1.2%	1.9%	2.3%	2.5%	2.2%	1.2%	0.9%
3 活動内容や加入方法	人数	168	77	6	10	10	22	16	9	4	91	7	14	25	17	18	9	1
	比率	24.7%	11.3%	0.9%	1.5%	1.5%	3.2%	2.3%	1.3%	0.6%	13.4%	1.0%	2.1%	3.7%	2.5%	2.6%	1.3%	0.1%
4 講師の紹介や依頼方法の情報	人数	37	18	0	0	4	2	5	4	3	19	3	3	4	6	2	1	0
	比率	5.4%	2.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%	0.7%	0.6%	0.4%	2.8%	0.4%	0.4%	0.6%	0.9%	0.3%	0.1%	0.0%
5 機材等の種類や利用方法	人数	15	11	1	2	2	1	3	2	0	4	1	1	1	1	0	0	0</

問14 「問13」の情報提供の方法としては、どのようなものを希望しますか。当てはまるものを二つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳	女性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	以上	歳		歳	歳	以上				
1 広報「大網白里」	人数	279	118	5	12	12	29	28	22	10	161	9	21	33	35	33	22	8
	比率	40.0%	16.9%	0.7%	1.7%	1.7%	4.2%	4.0%	3.2%	1.4%	23.1%	1.3%	3.0%	4.7%	5.0%	4.7%	3.2%	1.1%
2 ポスター・チラシ	人数	87	35	6	1	3	9	8	5	3	52	10	11	11	7	7	4	2
	比率	12.5%	5.0%	0.9%	0.1%	0.4%	1.3%	1.1%	0.7%	0.4%	7.4%	1.4%	1.6%	1.6%	1.0%	1.0%	0.6%	0.3%
3 公共施設の窓口	人数	44	15	0	0	1	3	4	6	1	29	1	4	6	8	7	3	0
	比率	6.3%	2.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.4%	0.6%	0.9%	0.1%	4.2%	0.1%	0.6%	0.9%	1.1%	1.0%	0.4%	0.0%
4 区・自治会	人数	40	24	0	3	1	3	5	8	4	16	1	1	2	3	4	1	4
	比率	5.7%	3.4%	0.0%	0.4%	0.1%	0.4%	0.7%	1.1%	0.6%	2.3%	0.1%	0.1%	0.3%	0.4%	0.6%	0.1%	0.6%
5 回覧板	人数	96	38	0	6	6	6	11	5	4	58	3	4	14	10	12	14	1
	比率	13.8%	5.4%	0.0%	0.9%	0.9%	0.9%	1.6%	0.7%	0.6%	8.3%	0.4%	0.6%	2.0%	1.4%	1.7%	2.0%	0.1%
6 ホームページ	人数	109	52	3	7	13	17	9	3	0	57	14	15	19	9	0	0	0
	比率	15.6%	7.4%	0.4%	1.0%	1.9%	2.4%	1.3%	0.4%	0.0%	8.2%	2.0%	2.1%	2.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
7 IT情報(ツイッター等)	人数	30	15	6	3	2	2	1	1	0	15	4	3	5	2	1	0	0
	比率	4.3%	2.1%	0.9%	0.4%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	2.1%	0.6%	0.4%	0.7%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%
8 その他	人数	13	8	0	2	1	0	2	3	0	5	1	1	0	0	3	0	0
	比率	1.9%	1.1%	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	0.3%	0.4%	0.0%	0.7%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%
合 計	人数	698	305	20	34	39	69	68	53	22	393	43	60	90	74	67	44	15
	比率	100.0%	43.7%	2.9%	4.9%	5.6%	9.9%	9.7%	7.6%	3.2%	56.3%	6.2%	8.6%	12.9%	10.6%	9.6%	6.3%	2.1%

問15 学校教育に支障を及ぼさない範囲で、身近な学習の場として学校施設等の開放が考えられます。あなたなら、どのような施設利用を希望しますか。当てはまるものを二つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳	女性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	以上	歳		歳	以上					
1 講座・講習会・研修会	人数	182	83	4	8	12	15	24	16	4	99	9	17	22	24	17	8	2
	比率	27.7%	12.6%	0.6%	1.2%	1.8%	2.3%	3.7%	2.4%	0.6%	15.1%	1.4%	2.6%	3.3%	3.7%	2.6%	1.2%	0.3%
2 ミニギャラリー・郷土資料展示	人数	55	27	1	3	0	9	7	3	4	28	0	3	5	6	9	5	0
	比率	8.4%	4.1%	0.2%	0.5%	0.0%	1.4%	1.1%	0.5%	0.6%	4.3%	0.0%	0.5%	0.8%	0.9%	1.4%	0.8%	0.0%
3 読書活動	人数	43	13	0	4	3	4	0	1	1	30	9	1	7	4	5	0	4
	比率	6.5%	2.0%	0.0%	0.6%	0.5%	0.6%	0.0%	0.2%	0.2%	4.6%	1.4%	0.2%	1.1%	0.6%	0.8%	0.0%	0.6%
4 スポーツ活動	人数	136	61	4	8	13	16	10	9	1	75	14	15	16	11	14	4	1
	比率	20.7%	9.3%	0.6%	1.2%	2.0%	2.4%	1.5%	1.4%	0.2%	11.4%	2.1%	2.3%	2.4%	1.7%	2.1%	0.6%	0.2%
5 音楽会・演奏会	人数	106	41	3	2	4	13	9	8	2	65	1	10	20	7	18	6	3
	比率	16.1%	6.2%	0.5%	0.3%	0.6%	2.0%	1.4%	1.2%	0.3%	9.9%	0.2%	1.5%	3.0%	1.1%	2.7%	0.9%	0.5%
6 舞踏等の発表会	人数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	1	0	1	1	0
	比率	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%
7 料理	人数	41	10	1	1	0	4	2	2	0	31	4	6	7	8	2	4	0
	比率	6.2%	1.5%	0.2%	0.2%	0.0%	0.6%	0.3%	0.3%	0.0%	4.7%	0.6%	0.9%	1.1%	1.2%	0.3%	0.6%	0.0%
8 美術・写真	人数	35	13	2	2	2	1	2	2	3	22	6	3	5	4	2	1	1
	比率	5.3%	2.0%	0.2%	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%	0.3%	0.5%	3.3%	0.9%	0.5%	0.8%	0.6%	0.3%	0.2%	0.2%
9 その他	人数	6	4	0	0	0	0	1	3	0	2	0	0	0	0	2	0	0
	比率	0.9%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.5%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
10 特に希望しない	人数	49	30	2	4	5	5	5	4	5	19	0	2	3	5	1	5	3
	比率	7.5%	4.6%	0.3%	0.6%	0.8%	0.8%	0.8%	0.6%	0.8%	2.9%	0.0%	0.3%	0.5%	0.8%	0.2%	0.8%	0.5%
合 計	人数	657	282	16	32	39	67	60	48	20	375	43	58	86	69	71	34	14
	比率	100.0%	42.9%	2.4%	4.9%	5.9%	10.2%	9.1%	7.3%	3.0%	57.1%	6.5%	8.8%	13.1%	10.5%	10.8%	5.2%	2.1%

問16 あなたが各種の学習・文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動等に参加するのに都合の良い時間帯を教えてください。(1)～(3)の項目ごとに一つずつ選んでください。

調査項目		全体	男性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳	女性	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳	
				歳	歳	歳	歳	歳	以上	歳		歳	以上						
(1) 月曜日から金曜日	1 午前	人数	71	11	0	0	0	0	3	5	3	60	2	5	17	11	17	5	3
		比率	20.6%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	1.5%	0.9%	17.4%	0.6%	1.5%	4.9%	3.2%	4.9%	1.5%	0.9%
	2 午後	人数	69	24	0	1	1	8	8	4	2	45	1	3	7	11	11	9	3
		比率	20.1%	7.0%	0.0%	0.3%	0.3%	2.3%	2.3%	1.2%	0.6%	13.1%	0.3%	0.9%	2.0%	3.2%	3.2%	2.6%	0.9%
	3 夜	人数	74	32	4	9	6	7	4	2	0	42	11	11	8	9	3	0	0
		比率	21.5%	9.3%	1.2%	2.6%	1.7%	2.0%	1.2%	0.6%	0.0%	12.2%	3.2%	3.2%	2.3%	2.6%	0.9%	0.0%	0.0%
	4 いつでもよい	人数	44	31	0	3	0	5	8	12	3	13	1	3	2	3	3	1	0
		比率	12.8%	9.0%	0.0%	0.9%	0.0%	1.5%	2.3%	3.5%	0.9%	3.8%	0.3%	0.9%	0.6%	0.9%	0.9%	0.3%	0.0%
	5 参加できない	人数	86	51	6	6	12	14	8	4	1	35	7	9	10	4	1	3	1
		比率	25.0%	14.8%	1.7%	1.7%	3.5%	4.1%	2.3%	1.2%	0.3%	10.2%	2.0%	2.6%	2.9%	1.2%	0.3%	0.9%	0.3%
合 計	人数	344	149	10	19	19	34	31	27	9	195	22	31	44	38	35	18	7	
	比率	100.0%	43.3%	2.9%	5.5%	5.5%	9.9%	9.0%	7.8%	2.6%	56.7%	6.4%	9.0%	12.8%	11.0%	10.2%	5.2%	2.0%	
(2) 土曜日	1 午前	人数	89	21	0	1	2	7	5	4	2	68	5	9	8	8	31	6	1
		比率	24.0%	5.7%	0.0%	0.3%	0.5%	1.9%	1.3%	1.1%	0.5%	18.3%	1.3%	2.4%	2.2%	2.2%	8.4%	1.6%	0.3%
	2 午後	人数	82	26	2	1	4	7	5	6	1	56	6	4	7	11	21	5	2
		比率	22.1%	7.0%	0.5%	0.3%	1.1%	1.9%	1.3%	1.6%	0.3%	15.1%	1.6%	1.1%	1.9%	3.0%	5.7%	1.3%	0.5%
	3 夜	人数	46	22	4	8	2	5	2	1	0	24	4	3	6	5	6	0	0
		比率	12.4%	5.9%	1.1%	2.2%	0.5%	1.3%	0.5%	0.3%	0.0%	6.5%	1.1%	0.8%	1.6%	1.3%	1.6%	0.0%	0.0%
	4 いつでもよい	人数	74	44	0	4	6	6	13	11	4	30	2	6	9	4	6	3	0
		比率	19.9%	11.9%	0.0%	1.1%	1.6%	1.8%	3.5%	3.0%	1.1%	8.1%	0.5%	1.6%	2.4%	1.1%	1.6%	0.8%	0.0%
	5 参加できない	人数	80	37	4	5	6	9	7	5	1	43	5	9	12	9	3	4	1
		比率	21.6%	10.0%	1.1%	1.3%	1.6%	2.4%	1.9%	1.3%	0.3%	11.6%	1.3%	2.4%	3.2%	2.4%	0.8%	1.1%	0.3%
合 計	人数	371	150	10	19	20	34	32	27	8	221	22	31	42	37	67	18	4	
	比率	100.0%	40.4%	2.7%	5.1%	5.4%	9.2%	8.6%	7.3%	2.2%	59.6%	5.9%	8.4%	11.3%	10.0%	18.1%	4.9%	1.1%	
(3) 日曜日	1 午前	人数	79	27	0	2	5	8	4	6	2	52	7	9	10	10	11	5	0
		比率	23.9%	8.2%	0.0%	0.6%	1.5%	2.4%	1.2%	1.8%	0.6%	15.8%	2.1%	2.7%	3.0%	3.0%	3.3%	1.5%	0.0%
	2 午後	人数	62	28	3	2	3	7	4	7	2	34	2	1	6	8	9	5	3
		比率	18.8%	8.5%	0.9%	0.6%	0.9%	2.1%	1.2%	2.1%	0.6%	10.3%	0.6%	0.3%	1.8%	2.4%	2.7%	1.5%	0.9%
	3 夜	人数	32	16	4	5	1	3	2	1	0	16	2	3	5	4	2	0	0
		比率	9.7%	4															

問17 あなたは、学習・文化活動、スポーツ活動のために、一か月にいくらの費用を負担できますか。当てはまるもの一つを選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳		以上	歳	歳	歳	歳	歳	以上
1 1,000円未満	人数	40	19	0	3	3	5	4	4	0	21	3	2	5	3	4	2	2
	比率	11.0%	5.2%	0.0%	0.8%	0.8%	1.4%	1.1%	1.1%	0.0%	5.8%	0.8%	0.5%	1.4%	0.8%	1.1%	0.5%	0.5%
2 1,000円~3,000円未満	人数	134	54	2	4	8	15	13	10	2	80	9	11	18	12	19	9	2
	比率	36.8%	14.8%	0.5%	1.1%	2.2%	4.1%	3.6%	2.7%	0.5%	22.0%	2.5%	3.0%	4.9%	3.3%	5.2%	2.5%	0.5%
3 3,000円~5,000円未満	人数	99	47	3	8	6	10	9	8	3	52	1	7	17	10	11	5	1
	比率	27.2%	12.9%	0.8%	2.2%	1.6%	2.7%	2.5%	2.2%	0.8%	14.3%	0.3%	1.9%	4.7%	2.7%	3.0%	1.4%	0.3%
4 5,000円~10,000円未満	人数	39	15	0	1	1	2	5	5	1	24	5	6	2	8	2	1	0
	比率	10.7%	4.1%	0.0%	0.3%	0.3%	0.5%	1.4%	1.4%	0.3%	6.6%	1.4%	1.6%	0.5%	2.2%	0.5%	0.3%	0.0%
5 10,000円~20,000円未満	人数	6	2	1	0	0	0	1	0	0	4	1	0	2	0	1	0	0
	比率	1.6%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	1.1%	0.3%	0.0%	0.5%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
6 20,000円以上	人数	4	2	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0
	比率	1.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
7 費用はかけたくない	人数	42	22	4	3	3	3	3	3	3	20	2	5	2	4	1	4	2
	比率	11.5%	6.0%	1.1%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	5.5%	0.5%	1.4%	0.5%	1.1%	0.3%	1.1%	0.5%
合 計	人数	364	161	10	19	21	36	36	30	9	203	22	31	46	38	31	21	7
	比率	100.0%	44.2%	2.7%	5.2%	5.8%	9.9%	9.9%	8.2%	2.5%	55.8%	6.0%	8.5%	12.6%	10.4%	10.4%	5.8%	1.9%

問18 あなたの家庭にコンピュータ(携帯電話等の小型情報端末を含む)はありますか。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	以上			
1 ある	人数	315	137	10	18	20	32	29	20	8	178	21	31	44	34	32	14	2
	比率	84.0%	36.5%	2.7%	4.8%	5.3%	8.5%	7.7%	5.3%	2.1%	47.5%	5.6%	8.3%	11.7%	9.1%	8.5%	3.7%	0.5%
2 ない	人数	60	29	0	1	1	4	7	12	4	31	1	0	3	4	8	8	7
	比率	16.0%	7.7%	0.0%	0.3%	0.3%	1.1%	1.9%	3.2%	1.1%	8.3%	0.3%	0.0%	0.8%	1.1%	2.1%	2.1%	1.9%
合 計	人数	375	166	10	19	21	36	36	32	12	209	22	31	47	38	40	22	9
	比率	100.0%	44.3%	2.7%	5.1%	5.6%	9.6%	9.6%	8.5%	3.2%	55.7%	5.9%	8.3%	12.5%	10.1%	10.7%	5.9%	2.4%

問19 (「問18」で「1 ある」に○をつけた方にうかがいます。)コンピュータをどのように利用していますか。当てはまるものを三つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	以上			
1 インターネット	人数	265	115	11	17	20	27	21	16	3	150	20	30	44	27	23	5	1
	比率	32.7%	14.2%	1.4%	2.1%	2.5%	3.3%	2.6%	2.0%	0.4%	18.5%	2.5%	3.7%	5.4%	3.3%	2.8%	0.6%	0.1%
2 文書作成	人数	133	72	2	5	9	20	19	13	4	61	8	10	15	11	12	5	0
	比率	16.4%	8.9%	0.2%	0.6%	1.1%	2.5%	2.3%	1.6%	0.5%	7.5%	1.0%	1.2%	1.8%	1.4%	1.5%	0.6%	0.0%
3 表計算	人数	43	28	3	3	4	5	9	4	0	15	1	3	5	2	3	0	1
	比率	5.3%	3.5%	0.4%	0.4%	0.5%	0.6%	1.1%	0.5%	0.0%	1.8%	0.1%	0.4%	0.6%	0.2%	0.4%	0.0%	0.1%
4 プレゼンテーション	人数	10	5	0	1	1	1	1	1	0	5	2	0	0	3	0	0	0
	比率	1.2%	0.6%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.6%	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
5 ビデオ編集	人数	11	4	2	1	1	0	0	0	0	7	0	1	4	0	1	1	0
	比率	1.4%	0.5%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.1%	0.5%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%
6 写真印刷	人数	65	33	0	6	3	5	10	7	2	32	4	7	9	6	5	1	0
	比率	8.0%	4.1%	0.0%	0.7%	0.4%	0.6%	1.2%	0.9%	0.2%	3.9%	0.5%	0.9%	1.1%	0.7%	0.6%	0.1%	0.0%
7 はがき印刷	人数	88	30	1	3	7	9	5	5	0	58	3	12	16	11	12	4	0
	比率	10.9%	3.7%	0.1%	0.4%	0.9%	1.1%	0.6%	0.6%	0.0%	7.2%	0.4%	1.5%	2.0%	1.4%	1.5%	0.5%	0.0%
8 テレビ視聴	人数	24	8	1	1	2	0	3	1	0	16	1	3	4	3	3	2	0
	比率	3.0%	1.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.0%	0.4%	0.1%	0.0%	2.0%	0.1%	0.4%	0.5%	0.4%	0.4%	0.2%	0.0%
9 映画等鑑賞	人数	24	5	1	1	1	1	1	0	0	19	4	3	2	7	2	1	0
	比率	3.0%	0.6%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	2.3%	0.5%	0.4%	0.2%	0.9%	0.2%	0.1%	0.0%
10 音楽鑑賞	人数	48	20	4	4	5	4	2	1	0	28	10	4	7	5	1	1	0
	比率	5.9%	2.5%	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%	0.2%	0.1%	0.0%	3.5%	1.2%	0.5%	0.9%	0.6%	0.1%	0.1%	0.0%
11 ゲーム	人数	44	23	4	6	4	4	4	1	0	21	4	2	7	4	3	1	0
	比率	5.4%	2.8%	0.5%	0.7%	0.5%	0.5%	0.5%	0.1%	0.0%	2.6%	0.5%	0.2%	0.9%	0.5%	0.4%	0.1%	0.0%
12 業務全般	人数	27	16	0	3	3	5	3	1	1	11	3	2	3	3	0	0	0
	比率	3.3%	2.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.6%	0.4%	0.1%	0.1%	1.4%	0.4%	0.2%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
13 その他	人数	29	9	0	0	0	3	2	2	0	20	0	2	1	4	8	4	1
	比率	3.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%	0.2%	0.2%	2.5%	0.0%	0.2%	0.1%	0.5%	1.0%	0.5%	0.1%
合 計	人数	811	368	29	51	60	84	80	52	12	443	60	79	117	86	73	25	3
	比率	100.0%	45.4%	3.6%	6.3%	7.4%	10.4%	9.9%	6.4%	1.5%	54.6%	7.4%	9.7%	14.4%	10.6%	9.0%	3.1%	0.4%

問20 (「問19」で「1 インターネット」に○をつけた方にうかがいます。)インターネットを利用して主にどのようなことをしていますか。当てはまるものを三つ選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	以上			
1 ホームページ(ブログ等)の閲覧	人数	188	83	5	12	14	25	15	11	1	105	17	25	31	18	12	2	0
	比率	27.5%	12.1%	0.7%	1.8%	2.0%	3.7%	2.2%	1.6%	0.1%	15.4%	2.5%	3.7%	4.5%	2.6%	1.8%	0.3%	0.0%
2 ホームページ(ブログ等)の作成・更新	人数	13	5	1	1	0	1	0	1	1	8	4	1	2	0	0	1	0
	比率	1.9%	0.7%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	1.2%	0.6%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
3 ソーシャルネットワークサービス(SNS)への参加	人数	28	11	4	0	2	3	2	0	0	17	8	4	3	0	2	0	0
	比率	4.1%	1.6%	0.6%	0.0%	0.3%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	2.5%	1.2%	0.6%	0.4%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
4 電子掲示板(BBS)、チャットの閲覧・書き込み	人数	16	10	1	2	3	1	1	1	1	6	1	1	2	1	1	0	0
	比率	2.3%	1.5%	0.1%	0.3%	0.4%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.9%	0.1%	0.1%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
5 動画投稿・共有サイトの利用	人数	32	19	6	6	1	5	0	1	0	13	5	4	1	3	0	0	0
	比率	4.7%	2.8%	0.9%	0.9%	0.1%	0.7%	0.0%	0.1%	0.0%	1.9%	0.7%	0.6%	0.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
6 ラジオ、テレビ番組、動画のインターネット配信サービス	人数	47	19	2	3	4	4	1	4	1	28	4	3	4	7	9	1	0
	比率	6.9%	2.8%	0.3%	0.4%	0.6%	0.6%	0.1%	0.6%	0.1%	4.1%	0.6%	0.4%	0.6%	1.0%	1.3%	0.1%	0.0%
7 電子メールの送受信	人数	151	63	0	8	14	18	13	10	0	88	10	18	33	16	9	2	0
	比率	22.1%	9.2%	0.0%	1.2%	2.0%	2.6%	1.9%	1.5%	0.0%	12.9%	1.5%	2.6%	4.8%	2.3%	1.3%	0.3%	0.0%
8 インターネットショッピング、オークション、ネット銀行の利用	人数	163	63	4	10	14	13	16	4	2	100	11	20	34	17	13	5	0
	比率	23.8%	9.2%	0.6%	1.5%	2.0%	1.9%	2.3%	0.6%	0.3%	14.6%	1.6%	2.9%	5.0%	2.5%	1.9%	0.7%	0.0%

問21 住民と行政による「協働のまちづくり」がテレビ等で取り上げられていますが、あなたは「協働」という言葉の意味を知っていますか。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	歳	以上		
1 知っている	人数	104	60	3	3	9	15	13	11	6	44	4	6	6	8	11	7	2
	比率	28.3%	16.3%	0.8%	0.8%	2.5%	4.1%	3.5%	3.0%	1.6%	12.0%	1.1%	1.6%	1.6%	2.2%	3.0%	1.9%	0.5%
2 知らない	人数	263	104	7	16	12	21	21	21	6	159	18	24	41	30	28	14	4
	比率	71.7%	28.3%	1.9%	4.4%	3.3%	5.7%	5.7%	5.7%	1.6%	43.3%	4.9%	6.5%	11.2%	8.2%	7.6%	3.8%	1.1%
合 計	人数	367	164	10	19	21	36	34	32	12	203	22	30	47	38	39	21	6
	比率	100.0%	44.7%	2.7%	5.2%	5.7%	9.8%	9.3%	8.7%	3.3%	55.3%	6.0%	8.2%	12.8%	10.4%	10.6%	5.7%	1.6%

問22 あなたな「まちづくり」活動に参加したことがありますか。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	歳	以上		
1 ある	人数	60	37	1	0	2	8	12	9	5	23	5	0	3	6	5	3	1
	比率	16.3%	10.0%	0.3%	0.0%	0.5%	2.2%	3.3%	2.4%	1.4%	6.2%	1.4%	0.0%	0.8%	1.6%	1.4%	0.8%	0.3%
2 ない	人数	309	125	9	19	19	28	22	22	6	184	17	31	43	32	34	20	7
	比率	83.7%	33.9%	2.4%	5.1%	5.1%	7.6%	6.0%	6.0%	1.6%	49.9%	4.6%	8.4%	11.7%	8.7%	9.2%	5.4%	1.9%
合 計	人数	369	162	10	19	21	36	34	31	11	207	22	31	46	38	39	23	8
	比率	100.0%	43.9%	2.7%	5.1%	5.7%	9.8%	9.2%	8.4%	3.0%	56.1%	6.0%	8.4%	12.5%	10.3%	10.6%	6.2%	2.2%

問25 & 問26 あなたの性別と年齢を教えてください。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	歳	以上		
1 男	人数	168	168	10	19	21	36	37	32	13								
	比率	44.7%	44.7%	2.7%	5.1%	5.6%	9.6%	9.8%	8.5%	3.5%								
2 女	人数	208									208	22	31	47	38	40	23	7
	比率	55.3%									55.3%	5.9%	8.2%	12.5%	10.1%	10.6%	6.1%	1.9%
合 計	人数	376	168	10	19	21	36	37	32	13	208	22	31	47	38	40	23	7
	比率	100.0%	44.7%	2.7%	5.1%	5.6%	9.6%	9.8%	8.5%	3.5%	55.3%	5.9%	8.2%	12.5%	10.1%	10.6%	6.1%	1.9%

問27 あなたはどちらにお住まいですか。当てはまるもの一つを選んでください。地区が分からない場合は、お住まいの大字名を()にお書きください。(例) (仏 島)

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	歳	以上		
1 瑞穂地区	人数	59	30	1	2	6	5	7	6	3	29	3	5	8	4	4	4	1
	比率	15.8%	8.0%	0.3%	0.5%	1.6%	1.3%	1.9%	1.6%	0.8%	7.8%	0.8%	1.3%	2.1%	1.1%	1.1%	1.1%	0.3%
2 山辺地区	人数	46	20	2	2	4	4	1	5	2	26	1	3	7	5	5	3	2
	比率	12.3%	5.4%	0.5%	0.5%	1.1%	1.1%	0.3%	1.3%	0.5%	7.0%	0.3%	0.8%	1.9%	1.3%	1.3%	0.8%	0.5%
3 大網地区	人数	114	50	5	9	7	11	12	5	1	64	9	10	17	11	11	6	0
	比率	30.6%	13.4%	1.3%	2.4%	1.9%	2.9%	3.2%	1.3%	0.3%	17.2%	2.4%	2.7%	4.6%	2.9%	2.9%	1.6%	0.0%
4 増穂地区	人数	88	38	1	2	2	10	13	9	1	50	5	7	10	10	15	1	2
	比率	23.6%	10.2%	0.3%	0.5%	0.5%	2.7%	3.5%	2.4%	0.3%	13.4%	1.3%	1.9%	2.7%	2.7%	4.0%	0.3%	0.5%
5 福岡地区	人数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	比率	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%
6 白里地区	人数	64	26	1	4	1	5	4	6	5	38	4	6	5	8	5	6	4
	比率	17.2%	7.0%	0.3%	1.1%	0.3%	1.3%	1.1%	1.6%	1.3%	10.2%	1.1%	1.6%	1.3%	2.1%	1.3%	1.6%	1.1%
合 計	人数	373	164	10	19	20	35	37	31	12	209	22	31	47	38	40	22	9
	比率	100.0%	44.0%	2.7%	5.1%	5.4%	9.4%	9.9%	8.3%	3.2%	56.0%	5.9%	8.3%	12.6%	10.2%	10.7%	5.9%	2.4%

問28 あなたの職業はなんですか。当てはまるもの一つを選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	歳	以上		
1 農林水産業	人数	4	1	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	1	1	1
	比率	1.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.3%
2 自営業	人数	24	12	0	0	1	5	5	0	1	12	0	1	5	3	2	0	1
	比率	6.4%	3.2%	0.0%	0.0%	0.3%	1.3%	1.3%	0.0%	0.3%	3.2%	0.0%	0.3%	1.3%	0.8%	0.5%	0.0%	0.3%
3 会社員	人数	88	61	6	13	13	20	8	1	0	27	8	3	12	3	1	0	0
	比率	23.4%	16.2%	1.6%	3.5%	3.5%	5.3%	2.1%	0.3%	0.0%	7.2%	2.1%	0.8%	3.2%	0.8%	0.3%	0.0%	0.0%
4 公務員	人数	31	20	1	6	5	5	3	0	0	11	2	6	1	1	1	0	0
	比率	8.2%	5.3%	0.3%	1.6%	1.3%	1.3%	0.8%	0.0%	0.0%	2.9%	0.5%	1.6%	0.3%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%
5 パート・アルバイト	人数	59	13	1	0	2	2	4	4	0	46	6	10	8	15	4	3	0
	比率	15.7%	3.5%	0.3%	0.0%	0.5%	0.5%	1.1%	1.1%	0.0%	12.2%	1.6%	2.7%	2.1%	4.0%	1.1%	0.8%	0.0%
6 学生・生徒	人数	6	1	1	0	0	0	0	0	0	5	4	1	0	0	0	0	0
	比率	1.6%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7 専業主婦(夫)	人数	75	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	8	18	13	26	10	0
	比率	19.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.9%	0.0%	2.1%	4.8%	3.5%	6.9%	2.7%	0.0%
8 無職	人数	83	56	1	0	0	3	15	25	12	27	1	2	2	2	5	9	6
	比率	22.1%	14.9%	0.3%	0.0%	0.0%	0.8%	4.0%	6.6%	3.2%	7.2%	0.3%	0.5%	0.5%	0.5%	1.3%	2.4%	1.6%
9 その他	人数	6	4	0	0	0	1	2	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0
	比率	1.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.5%	0.3%	0.0%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
合 計	人数	376	168	10	19	21	36	37	32	13	208	22	31	46	38	40	23	8
	比率	100.0%	44.7%	2.7%	5.1%	5.6%	9.6%	9.8%	8.5%	3.5%	55.3%	5.9%	8.2%	12.2%	10.1%	10.6%	6.1%	2.1%

問29 (「問28」で「1~6」に○をつけた方にうかがいます。)あなたの通勤・通学先はどちらですか。主なもの一つを選んでください。

調査項目		全体	男性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳	女性	18~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上		歳	歳	歳	歳	以上		
1 市内(自宅)	人数	29	12	0	2	1	4	2	2	1	17	0	2	6	3	4	1	1
	比率	13.3%	5.5%	0.0%	0.9%	0.5%	1.8%	0.9%	0.9%	0.5%	7.8%	0.0%	0.9%	2.8%	1.4%	1.8%	0.5%	0.5%
2 市内(自宅以外)	人数	44	14	0	3	5	2	2	2	0	30	3	6	8	9	1	3	0
	比率	20.2%	6.4%	0.0%	1.4%	2.3%	0.9%	0.9%	0.9%	0.0%	13.8%	1.4%	2.8%	3.7%	4.1%	0.5%	1.4%	0.0%
3 大網白里市以外の山武郡市内	人数	23	12	2	3	1	3	1	2	0	11	1	3	2	4	1	0	0
	比率	10.6%	5.5%	0.9%	1.4%	0.5%	1.4%	0.5%	0.9%	0.0%	5.0%	0.5%	1.4%	0.9%	1.8%	0.5%	0.0%	0.0%
4 千葉県内	人数	89	49	4	10	8	15	11	1	0	40	11	9	9	6	4	1	0
	比率	40.8%	22.5%	1.8%	4.6%	3.7%	6.9%	5.0%	0.5%	0.0%	18.3%	5.0%	4.1%	4.1%	2.8%	1.8%	0.5%	0.0%
5 東京都	人数	30	20	2	1	5	9	3	0	0	10	5	1	2	2	0	0	0
	比率	13.8%	9.2%	0.9%	0.5%	2.3%	4.1%	1.4%	0.0%	0.0%	4.6%	2.3%	0.5%	0.9%				

2 生涯学習課所管補助金交付団体一覧

継続的に補助金を交付している団体等(平成25年度実績)			
No.	名 称	代 表 者	備 考
1	家庭教育学級(幼・小・中 14 学級)	学級長 内山 仁美 その他 13 名	
2	郷土芸能保存会	会 長 田中 謙造	
3	国際交流協会	会 長 小川 公延	
4	子ども会育成連絡協議会	会 長 八角 榮子	
5	産業文化祭実行委員会「文化の部」	会 長 金坂 昌典	
6	青少年相談員連絡協議会	会 長 金坂 真理子	
7	体育協会	会 長 板倉 眞一	
8	日本ホークス外大綱白里第1団	団委員長 薄田 隆	
9	美術会	会 長 大森 良三	
10	P T A 読書会連絡協議会	会 長 山戸 利香	
11	文化協会	会 長 足立 純男	

3 社会教育委員による会議及び小委員会の審議経過

- 第1回 平成24年9月21日（金）
・小委員会の設置及び開催について
・アンケートの実施について
・生涯学習推進計画の冊数について
- 第2回 平成25年1月22日（火）
・アンケートの内容及び項目について
- 第3回 平成25年4月23日（火）
・アンケートの内容及び項目（修正）について
- 第4回 平成25年5月24日（金）
・小委員会の委員選出について
・生涯学習推進計画（骨子案）について

*生涯学習に関する市民意識調査（アンケート）実施 *
*調査期間：平成25年6月1日（土）～6月21日（金） *
*調査対象：市内在住18歳以上 1,200名無作為抽出 *

- 第5回 平成25年7月26日（金）
・「生涯学習に関する市民意識調査（アンケート）」集計結果について
・文章表現、語彙について
・生涯学習推進計画の見直しについて
- 第6回 平成25年8月9日（金）
・推進計画の構成について
- 第7回 平成25年9月25日（水）
・文末表現について
・「生涯学習に関する市民意識調査（アンケート）」のグラフについて
・庁内各課及び各関係団体との連携の在り方について
・生涯学習における具体的な事業について
- 第8回 平成25年10月22日（火）
・基本的目標と生涯各期における学習課題について
・生涯学習推進体制の整備と拡充について
- 第9回 平成25年11月27日（水）
・基本的目標と生涯各期における学習課題について
・生涯学習推進体制の整備と拡充について
・生涯学習推進協議会について

4 作成委員名簿

生涯学習推進協議会

No.	氏名	団体名及び役職		備考
1	花澤 房義	市議会	議長	会長
2	齋藤 壽彌	教育委員会	委員長	副会長
3	木島 肇	社会教育委員	委員長	副会長
4	橋本 聡二	国際交流協会	理事	
5	八角 榮子	子ども会育成連絡協議会	会長	
6	小川 公延	社会福祉協議会	会長	
7	金坂 真理子	青少年相談員連絡協議会	会長	
8	板倉 眞一	体育協会	会長	
9	川嶋 省吾	図書室協議会	委員長	
10	大森 良三	美術会	会長	
11	足立 純男	文化協会	会長	
12	古山 豊	文化財審議会	会長	
13	黒川 有昌	まちづくりサポートセンター	所長・代表理事	
14	江澤 清	老人クラブ連合会	会長	
15	石川 裕将	小中学校長会	会長	
16	大木 一己	学識経験者		
17	小川原 清江	学識経験者		
18	小坂井 隆	学識経験者		
19	岡田 憲二	区長会	会長	
20	久我 一雄	商工会	会長	

社会教育委員

No.	氏名	組織区分	備考
1	木島 肇	学識経験者	委員長 小委員会委員
2	小川原 清江	学識経験者	副委員長 小委員会委員
3	竹内 久	学識経験者	副委員長
4	内山 芳男	学校教育	
5	鈴木 弘	学校教育	小委員会委員
6	足立 早苗	社会教育	
7	伊藤 直人	社会教育	小委員会委員
8	八角 榮子	社会教育	小委員会委員
9	村本 修	社会教育	
10	板倉 江美子	学識経験者	
11	黒川 有昌	学識経験者	小委員会委員
12	佐久間 文孝	学識経験者	小委員会委員

大網白里市生涯学習推進計画

発行年月 平成26年3月

発行 大網白里市教育委員会

編集 大網白里市教育委員会 生涯学習課

〒299-3292

大網白里市大網115番地2

TEL 0475-70-0380

FAX 0475-72-9115
